

総合型選抜



インターネット出願

入試制度の特徴

01 広島修道大学入学を第一志望とする専願入試

広島修道大学で学びたいという意思を強く持つ方が対象です。
合格した場合には入学する意思を明確に持っていることが出願条件になります。
2つ以上の学部・学科・方式は併願できません。

02 自己推薦で自分の能力・特技をアピール

自己推薦で受験できる入試制度です(学校長の推薦は必要ありませんが、調査書は必要です)。
出願資格や選抜方法は学部・学科によって異なりますのでよく確認してください。

03 合格者には本学独自の入学準備学習プログラムを用意

大学生活へのスムーズなスタートを目的として、独自の入学準備学習プログラムを実施します。
合格後、入学までに行う学習で、「キャンパス学習」と「通信課題学習」で構成されています。

試験日・試験地・出願期間

学部	学科・方式		募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間(手続選択制)	
								一括手続	分割手続
商学部	商学科	活動実績重視方式	19名	2024年 9/17(火)~ 9/27(金) ※出願初日のみ 8:45~受付開始 ※最終日の登録は 15:00まで、 検定料入金は 16:00まで 締切日消印有効	2024年 10/19 (土)	広島 (本学)	2024年 11/1(金)	2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	《第1次入学手続》 2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効
		小論文重視方式							
経営学科	活動実績重視方式	15名							
	小論文重視方式								
人文学部	社会学科	9名							
		教育学科	12名						
英語英文学科	課題図書方式	15名	《第2次入学手続》 2025年 2/25(火)~ 3/4(火)						
	課題探究方式								
法学部	法律学科	ゼミナール方式			15名				
		スポーツ実績方式 芸術・文化実績方式							
経済学部	現代経済学科	11名							
	経済情報学科	11名							
人間環境学部	人間環境学	レポート方式		15名					
		プレゼンテーション方式							
		活動実績方式							
健康科学部	心理学科	5名							
	健康栄養学科	15名							
国際コミュニティ学部	国際政治学	課題図書方式	14名						
	地域行政学	課題図書方式	14名						

TOPICS! インターネット出願 **ロシュ・ダイレクト** を
ご利用ください。受験生のみなさんの出願にかかる時間の負担を軽減します。

本学所定の出願書類は、本学入試情報サイトの出願ページから
ダウンロードしてください(詳細は106ページ)。

イベントに参加しよう!

来場型イベント「受験生・保護者対象入試説明会」と「オープンキャンパス」を実施します。
入試対策に役立つプログラムもありますので、総合型選抜の受験を考えている方は、積極的に参加しましょう。

「受験生・保護者対象入試説明会」「オープンキャンパス」

受験生・保護者対象 入試説明会 6/23 (日)	オープンキャンパス 第1回 7/20 (土)	オープンキャンパス 第2回 7/21 (日)	オープンキャンパス 第3回 8/25 (日)
--	--	--	--



イベントの詳細はP03~P04へ!

総合型選抜の課題・課題図書・テーマを発表!!

総合型選抜では、事前に課題やテーマを発表する学科があります。今年度は受験生・保護者対象入試説明会[2024年6月23日(日)]以降に発表。本学の入試情報サイトにも掲載します。受験予定の方は、必ずチェックしてください。

過去の課題

- **人文学部 教育学科(課題図書)**
2024 『やらしかたの時にどうするか』(畑村洋太郎 著/筑摩書房)
- **人文学部 英語英文学科(課題図書)**
2024 Edith Wharton, 『Ethan Frome』, Oxford Bookworms
2023 Oscar Wilde, 『The Picture of Dorian Gray』, Oxford Bookworms
- **法学部 法律学科(課題)**
2024 「赤ちゃんポストを全国的にも設置すべきか否か、そのメリットとデメリットを踏まえてあなたの考えをまとめてみよう。また、実際により育てられない子の命を救う方法としてほかにどんな方法があるか考えてみよう」
【参考文献等】
『なぜ、わが子を集めるのかー「赤ちゃんポスト」10年の真実』(NHK取材班/NHK出版)
『熊本市ホームページ』(「このとりのゆりかご」第5期検証報告について)の各種資料
『法務省・厚生労働省通達』(内密出産制度に関する通達「妊婦がその身元情報を医療機関の一部の者のみに明らかにして出産したときの取扱いについて」)
2023 「これからの裁判員制度が18歳・19歳も対象とすることを踏まえ、若い世代への法教育のあり方と、死刑判断を求めることの是非を考えてみよう」
【主要な参考文献等】
『新版 死刑廃止を考える』(菊田幸一 著/岩波ブックレット)
『最高裁ホームページ』
*特に以下の各ページを参照
①広報テーマ「18歳から裁判員に!」
②裁判員制度の実施状況について【データ】
*特に「裁判員等経験者に対するアンケート 調査結果 令和3年度1」や「裁判員制度の運用に関する意識調査 令和3年度1と2」を参照
【余裕がある場合の参考動画】
『政府広報オンライン』(対象年齢が広がります!裁判員裁判)
『裁判員制度広報用アニメ』(総務部総務課山口六平太 裁判員プロジェクト はじめます!)
- **経済科学部(講義理解力試験テーマ)**
2024 サッカー観戦チケットのビジネスモデル
2023 「誰にだって得意なことはある」は綺麗ごとではない
- **人間環境学部(レポート方式・プレゼンテーション方式のテーマ)**
2024 生活物資の大量生産・大量消費に関する問題の一つ取り上げ、私たちはどのように取り組むべきか、あなたの意見をまとめてみよう
2023 資源とエネルギーに関わる問題の一つ取り上げ、私たちがそれにどのように取り組むべきか、あなたの意見をまとめてみよう
- **健康科学部 心理学科(課題図書)**
2024 『心のなかにどうなっているの? 高校生の「なぜ」に答える心理学』(日本青年心理学会 著/若松養亮 編/福村出版)
(筆記試験の出題範囲: 第3部 第11章~第23章)
(集団活動試験の出題範囲: 全章)
2023 『無縁社会のゆくえー一人々の絆はなぜなくなるの?』(日本心理学会 監修/高木修・竹村和久 編/誠信書房)
(第3章、第4章、第9章の3章のみ対象課題)
- **健康科学部 健康栄養学科(課題レポート)**
2024 a~gの語から3つ以上を組み合わせて、あなたがこれまでに取り組んできたこと、および大学で取り組みたいことについて標題を付けて述べてください。
[a.食育 b.食品(開発・衛生含む) c.調理 d.生活習慣病 e.運動 f.心理 g.SDGs]
2023 あなたが考える健康寿命
- **国際コミュニティ学部 国際政治学科(課題図書)**
2024 『ロシア点描:まちかどから見るプーチン帝国の素顔』(小泉悠 著/PHP出版)
2023 『ホセ・ムヒカ 日本人に伝えたい本当のメッセージ』(萩一晶 著/朝日新書)
- **国際コミュニティ学部 地域行政学科(課題図書)**
2024 『買い物難民対策で田舎を残す』(村上稔 著/岩波書店)
2023 『日本の地方政府-1700自治体の実態と課題』(曾我謙悟 著/中公新書)

入学準備学習プログラムについて

総合型選抜に合格し入学手続をされた方を対象に、入学までの期間を利用し、「入学準備学習プログラム」を実施します。このプログラムの目的は、「本学での学びにむけた姿勢や知識を身に付け、入学後の学習をスムーズにスタートできるようになること」となっており、大学において対面で実施する「キャンパス学習」と、自宅で課題を学習し提出する「通信課題学習」で構成されています。合格者は、入学までの期間、入学準備学習に取り組んでください。詳しい日程・内容等は、合格者に別途送付します。

試験内容

試験内容等	時間	配点
小論文(資料小論文)	10:00~11:00	50点
面接(個別:20分程度) 面接の内容は大きく以下の2つを軸にして実施します(各々10分程度)。①高校時代に行った「ユニークな活動」を中心とした自己アピールを3分程度で行います。その際、自分のまとめとしてのメモ(A4用紙1枚)の使用は認めます。その後それに対する質疑を行います。なお、自己アピールは口頭で行うものとし、情報機器の使用やパフォーマンス、資料の配布は認めません。②志望理由、大学在学中に力を入れたいこと、将来の希望、最近関心を持った時事問題などに関する一般的な質問をします。	12:00~	50点
出願書類(志望理由書、活動報告書)	—	100点

配点



選抜方法 / 記述試験、面接の結果および出願書類にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

次の1)~2)すべてに該当する者

- 1) 本学商学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- 2) 次のa~cのいずれかに該当し、かつ下記の募集要件のいずれかひとつを満たす者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.5以上の者**
 - b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.5以上の者**
 - c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む)で、その所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.5以上の者**

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。(この出願資格について、その所属する教育施設の教育課程を2024年3月以降に修了した者または2025年3月に修了見込みの者は、2024年9月2日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください)

【募集要件】

- ①スポーツ活動の分野
スポーツ活動(学内外を問わない)で、高校生として優秀な実績をあげた者(レギュラーとして出場し、県大会8位以上の実績を目安とします)
- ②文化・芸術・学問活動の分野
文化・芸術・学問の分野(学内外を問わない)で、高校生として優秀な実績をあげた者(団体競技参加の場合、県大会入賞以上の実績を目安とします)(個人競技参加の場合、250名にひとりの割合で選出される実績を目安とします)
- ③生徒会活動の分野
所属する高校の生徒会活動において、中心的な役割(会長・副会長・書記等)を果たした者、生徒会役員(委員長等)およびクラス代表以上の役職を、1年間以上務めた者を目安とします。
- ④ボランティア活動の分野
ボランティア活動を継続して行った者。ただし、活動は必ず自発的なものでなくてはならず、高校の活動の一環として行われたもの(例えば学校行事としての地域清掃)は含みません。また、活動は社会的なものでなければならず、家庭内や親族に対して行った活動(老人・病人に対する介護・看病等)は含みません。

- ⑤海外留学等活動の分野
高等学校等在学中に海外留学等経験がある者(3週間以上の海外留学等の経験がある者を目安とします)
- ⑥その他活動の分野
上記①~⑤のいずれの分野にも該当しないが、上記実績に相当する活動実績をあげた者

出願書類

- a. 出願シート(カラー印刷)
 - b. 出身学校調査書
 - c. 志望理由書(1,500字程度)
以下の①~④の内容を盛り込んで、まとめてください。なお、内容の順序は問いません。
①商学科または経営学科を志望する動機・理由
②高校時代に活動したことで学んだもの、身についたもの
③将来の進路
④広島修道大学(商学部)では、どのようなことを学ぼうと考えるのか(高校時代にやってきたことや将来の進路に関連づけて述べるほうが望ましい)
 - d. 活動報告書(該当する分野の全てに記入、作成してください)
 - e. 活動実績を裏付ける客観的資料
新聞記事、大会・コンクール等の冊子、印刷物、賞状等の写しを提出してください。本人の出場・参加が確認できる資料(例えばスコアブック等)も添付してください。**資料はA4判にして提出してください。**
- (注) a, c, dは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

試験内容

試験内容等	時間	配点
小論文(資料小論文)	10:00~11:30	120点
面接(集団) 高校時代に行った「ユニークな活動」、志望理由、大学在学中に力を入れたいこと、将来の希望、最近関心を持った時事問題などに関する一般的な質問をします。	12:30~	40点
出願書類(志望理由書、活動報告書)	—	40点

配点



選抜方法 / 記述試験、面接の結果および出願書類にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

<p>1 社会情勢にいつも関心を持つこと</p> <p>毎日、新聞の一面や国際面に目を通したり、ニュース番組を見たりするようにしましょう。経済やビジネスばかりでなく、政治や社会の動きにも注意。</p>	<p>2 自分の頭で考え、自分の言葉で語れること</p> <p>1で知ったことについて自分なりにまとめて、自分の感想を書いてみましょう。文章にすることは自分の考えを整理する上で効果的です。</p>	<p>3 自分の知識を増やし、自分の考えを鍛えること</p> <p>2ができるようになるために、新聞などに載る専門家のコメントや論説を読んだり、ニュース解説・特集番組を見たりして参考にしましょう。</p>	<p>4 自分の将来の夢を持つこと</p> <p>将来自分がこうなりたいというイメージを育て、人に明確に伝えられるようにしましょう。「夢」は生きてゆく上で、強力なパワーになります。</p>
---	---	---	---

出願資格

次の1)~3)すべてに該当する者

- 1) 本学商学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- 2) 次のa~cのいずれかに該当する者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.6以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.6以上の者**
 - b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.6以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.6以上の者**
 - c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む)で、その所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.6以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.6以上の者**
- 3) 学内における課外活動において継続して活動を行った者または、その他の活動を行った者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。(この出願資格について、その所属する教育施設の教育課程を2024年3月以降に修了した者または2025年3月に修了見込みの者は、2024年9月2日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください)

出願書類

- a. 出願シート(カラー印刷)
 - b. 出身学校調査書
 - c. 志望理由書(1,500字程度)
以下の①~④の内容を盛り込んで、まとめてください。なお、内容の順序は問いません。
①商学科または経営学科を志望する動機・理由
②高校時代に活動したことで学んだもの、身についたもの
③将来の進路
④広島修道大学(商学部)では、どのようなことを学ぼうと考えるのか(高校時代にやってきたことや将来の進路に関連づけて述べるほうが望ましい)
 - d. 活動報告書(該当する分野の全てに記入、作成してください)
- (注) a, c, dは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

オープンキャンパスで課題資料配付!
第1回[7/20(土)]、第2回[7/21(日)]、第3回[8/25(日)]

試験日
10/20(日)

試験内容

試験内容等	時間	配点
課題小論文 課題資料に関する設問:各50点。 課題資料はオープンキャンパスで配付します。 ※参考資料として、試験当日課題資料を配付します。(英和辞典持込可、電子辞書持込不可)	10:00~12:00	100点
面接(集団) *出願書類にもとづき行います。	13:30~	100点

配点



選抜方法 / 出願書類・面接・課題に関する試験の結果をそれぞれ点数化したうえで、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

1 身の回りのさまざまな出来事に広く関心を持つ

テレビ、新聞、雑誌などの世の中のニュースや出来事はもちろんのこと、自分の身近なところで起こっている出来事や問題など、さまざまな事象に好奇心を持って接しましょう。

2 関心を持ったことを徹底的に調べる

興味を持った事象や出来事に関して、本を読むことは大変重要です。また、本を読むだけでなく、実際に街や現場に出かけ、自分で観察し経験しつつ考えることも大切です。

3 常識にとらわれず、多角的に物事を見る

自分で集めた情報を基に、既存の価値観や常識にとらわれることなく、多様な視点から考え、これまでと違った「社会の見方」が出来るように心がけましょう。

4 自分の考えを他の人に対して明快に伝える

自分自身の「社会の見方」を他の人たちに理解してもらえよう、データや情報を整理し、論理的に考え、筋道を立てて分かりやすく説明できるように訓練しましょう。

出願資格

- 次の(1)~(2)すべてに該当する者
- 本学人文学部社会学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 - 次のa~dのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者
 - 高等学校または中等教育学校を卒業した者
 - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2025年3月修了見込みの者を含む。)
 - 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2025年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)
- なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターにお問い合わせください。

出願書類

- 出願シート(カラー印刷)
 - 出身学校調査書
 - 志望理由書
学業以外に関心を持って打ち込んできたこと(海外留学なども含む)、社会学科を志望する理由と在学中に学びたいことについて記述してください。(1,000字程度)
 - 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)
- (注) a, cは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
- 出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
課題図書発表!

試験日
10/20(日)

試験内容

試験内容等	時間	配点
筆記試験	10:00~10:45	100点
集団討論	11:00~12:00	70点
面接(個別)	13:30~	30点

配点



選抜方法 / 筆記試験、集団討論、出願書類および個別面接における発言にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

課題図書は、受験生・保護者対象入試説明会[2024年6月23日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 課題図書を熟読しましょう。

まずは課題図書の内容の理解に努める必要があります。その際、文章の構成を把握することを心がけてみましょう。目次や見出し、キーワードに着目し、節・段落ごとに内容をまとめ、それらを図示することが効果的です。

2 考えながら読みましょう。

筆記試験の論述問題や集団討論では論理的・教育的な考えをもつ必要があります。自身で「問い」を立てて読むことを心がけてみましょう。図書の内容をすべてうのみにせず、著者の考えを批評するという「著者と対話する」意識が重要です。

3 自身の考えを他者に伝える経験を積みましょう。

集団討論では合意形成(意見の一致)を図ります。その際、自身の意見をわかりやすく述べる必要があります。自身の考えを文字に起こすなどして推敲した上で他者に伝えて、フィードバックを受けてみましょう。

4 ディスカッションの経験を積みましょう。



集団討論では、他者の発言に耳を傾ける、質問する、意見をまとめるなど、合意形成を目指す言動が必要となります。また、議論の進行や多様な意見に合わせて自身の考えの中から適切な意見を選んで発言する必要もあります。授業や課外活動でこれらを心がけてみましょう。

出願資格

- 次の(1)~(2)すべてに該当する者
- 本学人文学部教育学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 - 次のa~dのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 高等学校または中等教育学校を卒業した者で高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2025年3月修了見込みの者を含む。)
 - 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2025年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)
- なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号、または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターにお問い合わせください。

出願書類

- 出願シート(カラー印刷)
 - 出身学校調査書
 - 志望理由書(1,200字程度)
これまでに学業以外に特に関心を持って取り組んできたこと(海外留学なども含む)を関連させながら教育学科を志望する理由と在学中に学びたいことについて記述してください。
 - 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)
- (注) a, cは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
- 出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。


人文学部

 英語英文学科
 THE FACULTY OF HUMANITIES AND HUMAN SCIENCES

受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
課題図書発表!

課題図書方式

試験日
10/20(日)

試験内容

試験内容等	時間	配点
英語力試験 課題図書をあらかじめ提示し、それを出題範囲として文章構成力(ライティングを含む)・読解力・リスニングテストを実施します。	10:00~11:10	100点
面接(個別) 課題図書に関する質問を含み、出願書類にもとづき行います。また、面接には課題図書の一部の音読を含みます。	12:30~(1人15分程度)	50点

配点

英語力試験 文章構成力(ライティングを含む)・読解力・リスニングテスト **100点** + **面接(個別)50点** = **150点満点**
 ※課題図書の音読を含む



選抜方法 / 英語力試験、出願書類および個別面接における発言にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

課題図書は、受験生・保護者対象入試説明会 [2024年6月23日(日)] で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 文法を意識する 英文の文型を正確に把握しましょう。また動詞の形(時制・仮定法など)から、その意味を確実にとらえましょう。	2 文章の流れをとらえる 文脈情報を活用し、それぞれの指示詞の内容をとらえ、ストーリーや論理の流れを理解しましょう。	3 和訳の練習をする 実際に訳文を書く練習をしておきましょう。分かったつもりでもいざ訳すとすると意外にできないものです。	4 音読の練習をする 音とイントネーションに気をつけながら、英語を声に出して読んでみましょう。
--	--	--	---

出願資格	出願書類
次の(1)~(2)すべてに該当する者 (1) 本学人文学部英語英文学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者 (2) 次のa~dのいずれかに該当する者 a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者 b. 高等学校または中等教育学校を卒業した者 c. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2025年3月修了見込みの者を含む) d. 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2025年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む) なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターにお問い合わせください。	a. 出願シート(カラー印刷) b. 出身学校調査書 c. 志望理由書(800字程度) d. 活動報告書 ① 高校時代、あなたはどのような活動をしてきましたか。生徒会、クラブ活動、ボランティア活動、地域活動、海外留学などを自由に、その内容を記入してください。 ② 各種英語技能検定試験および特別な能力や技能・資格を修得している場合は、それを記入してください。 ③ その他、自分の得意なこと、自分の長所などを自由に書いてください。 e. 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ) (注) a, c, dは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。 出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。


人文学部

 英語英文学科
 THE FACULTY OF HUMANITIES AND HUMAN SCIENCES

受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
探究課題発表!

課題探究方式

試験日
10/20(日)

試験内容

試験内容等	時間	配点
英語力試験 レポート(日本語2,000字以内あるいは英語1,000ワード以内) ショートスピーチ(英語) …英語のショートスピーチ試験を2分程度実施します。あらかじめ提示された探究課題について自由に話してください。また、ショートスピーチの後、英語での質疑応答があります。	10:00~(質疑応答を含め5分程度)	100点
面接(個別) 探究課題に関する質問を含み、出願書類にもとづき行います。また、面接には探究課題に関する資料(課題資料)の一部の音読を含みます。	12:30~(1人15分程度)	50点

配点

英語力試験 レポート、ショートスピーチ(英語) **100点** + **面接(個別)50点** = **150点満点**
 ※課題資料の音読を含む

選抜方法 / 英語力試験、出願書類および個別面接における発言にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

探究課題は、受験生・保護者対象入試説明会 [2024年6月23日(日)] で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 探究課題について調べる 書籍、雑誌、新聞、インターネットなどで情報収集し、自分の考えについてメモを集めましょう。	2 意見をまとめる 自分の印象や経験を世界の出来事の中に位置づけ、客観的な情報に基づき、意見をまとめましょう。	3 レポートは分かりやすく 何を伝えるかを整理しましょう。伝える順序、伝え方を工夫し、分かりやすいレポートを作成しましょう。	4 英語で話す練習をする 高校の先生、友人、家族などに自分の英語を聞いてもらい、質問に英語で答える練習をしましょう。
--	---	--	--

出願資格	出願書類
次の(1)~(2)すべてに該当する者 (1) 本学人文学部英語英文学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者 (2) 次のa~dのいずれかに該当する者 a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者 b. 高等学校または中等教育学校を卒業した者 c. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2025年3月修了見込みの者を含む) d. 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2025年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む) なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターにお問い合わせください。	a. 出願シート(カラー印刷) b. 出身学校調査書 c. 志望理由書(800字程度) d. 活動報告書 ① 高校時代、あなたはどのような活動をしてきましたか。生徒会、クラブ活動、ボランティア活動、地域活動、海外留学などを自由に、その内容を記入してください。 ② 各種英語技能検定試験および特別な能力や技能・資格を修得している場合は、それを記入してください。 ③ その他、自分の得意なこと、自分の長所などを自由に書いてください。 e. レポート ① あらかじめ提示された探究課題について、図書、雑誌、新聞、インターネット等で調べ、日本語2,000字以内あるいは英語1,000ワード以内のレポートを作成してください(レポート末尾に本文の文字数あるいは語数を記載してください)。試験当日、このレポートに関し、質疑応答を実施します。 ② レポートはA4判用紙を使用してください(パソコン等の使用も可)。 ③ レポートの冒頭に議題、氏名を明記してください。図表を使用する場合、図表は文字数に含めません。 ④ レポートは、2024年9月27日(金)(消印有効)までに入学センターに郵送してください(提出後の訂正は一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。 f. 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ) (注) a, c, dは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。 出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
課題および参考文献、参照物の詳細発表!

法学部 THE FACULTY OF LAW 法律学科 ゼミナール方式 試験日 **10/20(日)**

試験内容

試験内容等	時間	配点
ゼミナール 課題について、参考文献等をもとに事前に自己の見解をまとめ、ゼミナール報告要旨を作成します。ゼミナールでは、報告要旨にもとづいて自己の見解を説明した後、集団討論を行います。ゼミナールでは、参考文献等(参照物)を利用することができます。(見解説明1人あたり5分・集団討論45分)	10:00~	100点

※ 試験当日の進行や評価のポイントについては、受験生・保護者対象入試説明会、オープンキャンパスでも説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

ゼミナール(見解説明+集団討論) 100点 = 100点満点

選抜方法 / 出願書類、ゼミナール報告要旨、自己の見解説明および集団討論の状況にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

ゼミナール方式では、課題について事前に作成した報告要旨にもとづいて自己の見解を説明した後、集団討論を行います。課題および参考文献、参照物の詳細等については、受験生・保護者対象入試説明会[2024年6月23日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

- 試験当日の進行や評価のポイントについては、本学入試情報サイトでの説明に加えて、入試説明会、オープンキャンパスでの関連する企画等への参加や個別相談の利用が参考になるので、これらのイベントに参加することを強くお勧めします。
- あらかじめ発表される総合型選抜の課題について、各自で事前に学習を行い、それをふまえて自己の見解をゼミナール報告要旨(A4用紙1枚・本学所定の用紙)に適切にまとめましょう。
- ゼミナールでは、冒頭に各自が5分ずつ、事前に作成したゼミナール報告要旨にもとづいて自己の見解説明を行います。見解説明では、報告要旨を使いながら自分の考えを適切にまとめて報告する能力が評価されます。
- 各自の見解説明の後、大学教員の司会で集団討論を行います。集団討論では、積極的な発言、教員の質問や他の人の意見に対する的確な応答、発言の論理性などが評価されます。

出願資格

ゼミナール方式

- 次の1)~2)すべてに該当する者
- 本学法学部法律学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 - 次のa~dのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みで高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業し、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了(2025年3月に修了見込みの者を含む。)し、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2025年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)この出願資格については2024年9月2日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

ゼミナール方式

- 出願シート(カラー印刷)
 - 出身学校調査書
 - 志望理由書(日本語800字程度)
これまでの学校での授業を通して学び考えたこと、課外活動・ボランティア活動を体験して考えたこと、将来の進路について考えること等を関連させながら、法律学科を志望する理由を、日本語800字程度で説明してください。
 - ゼミナール報告要旨(A4用紙1枚)
課題について参考文献等をもとに事前に自己の見解をまとめ、ゼミナール報告要旨を作成してください。
 - 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)
- (注) a, c, dは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。ゼミナール報告要旨をパソコンで作成する場合は、原稿を所定用紙の枠内に直接印字または貼付してください。
- 出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、試験に活用します。

ゼミナール方式、スポーツ実績方式、芸術・文化実績方式共通
なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。(法律学科全方式共通)

法学部 THE FACULTY OF LAW 法律学科 スポーツ実績方式 芸術・文化実績方式 試験日 **10/20(日)**

試験内容

試験内容等	時間	配点
出願書類 活動報告書	—	50点
社会問題についての小論文・面接(個別)	10:00~	50点

※ 試験当日の進行や評価のポイントについては、受験生・保護者対象入試説明会、オープンキャンパスでも説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

活動報告書50点 + 社会問題についての小論文・面接(個別)50点 = 100点満点

選抜方法 / 出願書類および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

スポーツ実績方式および芸術・文化実績方式では、公認部活動団体の活動において挙げた成績および日々の練習状況をあわせて50点、現代社会に対する問題意識およびこれに関する面接をあわせて50点の100点満点で評価します。

- 試験当日の進行や評価のポイントについては、入試情報サイトでの説明に加えて、入試説明会、オープンキャンパスでの関連する企画等への参加や個別相談の利用が参考になるので、これらのイベントに参加することを強くお勧めします。
- 毎日、新聞などを読み、現在の社会で何が起きているのかをチェックしておきましょう。異なる観点からさまざまなことが述べられているはずで、できるだけ多くの記事をスクラップし、自分なりにまとめてみましょう。
- とくに自分が興味や関心を抱いた事柄については、関連する文献などを探してこれらもまとめておきましょう。スポーツ活動や芸術・文化活動で培った根拠強さを生かし、「読む」「書く」習慣を入学前につけておきましょう。
- 面接試験では、「話す」・「説明する」ことが求められます。自分がやってきたスポーツ活動や芸術・文化の活動・社会問題に関する調査研究などを正しく簡潔に説明できるようにしておきましょう。
- スポーツ活動や芸術・文化活動の実績は、これを証明する書類(賞状・新聞記事など)のほか、顧問の先生等に証明をしていただく必要があります。過去の記録などをよく整理しておいてください。

出願資格

スポーツ実績方式

- 次の1)~2)すべてに該当する者
- 本学法学部法律学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 - 高等学校または中等教育学校後期課程の公認部活動団体のスポーツ活動において優秀な実績をあげた者で、次のa~cのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みで高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業し、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了(2025年3月に修了見込みの者を含む。)し、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
- (注1) この入試制度の選考対象となるスポーツ活動は、硬式野球、軟式野球、体操競技・新体操、水泳、陸上競技、サッカー、フットサル、アメリカンフットボール、バスケットボール、バレーボール、ハンドボール、ソフトテニス、テニス、バドミントン、卓球、ソフトボール、ボート、ヨット、ボクシング、レスリング、柔道、空手道、剣道、弓道、アーチェリー、駅伝、ラグビー、スキー、スケート・アイスホッケー、なぎなた、登山、少林寺拳法、スカッシュ等とします。
- (注2) 注1にあげたもの以外に、次のa~cのいずれかに該当する競技も、この入試制度の選考対象とします。
- 全国高等学校総合体育大会における開催競技
 - 全国高等学校体育連盟に競技専門部を持つ競技
 - 国民体育大会における開催競技(過去3年間に1回以上、正式競技、公開競技、デモンストレーションとしてのスポーツ行事のいずれかに選ばれたもの)
- (注3) 出願を希望する競技(スポーツ活動)が選考対象となるものかどうかについては、2024年9月2日(月)までに本学入学センターへ問い合わせてください。この期限を過ぎた問い合わせには応じられません。

芸術・文化実績方式

- 次の1)~2)すべてに該当する者
- 本学法学部法律学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 - 高等学校または中等教育学校後期課程の公認部活動団体の芸術・文化活動において優秀な実績をあげた者で、次のa~cのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みで高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

- 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業し、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了(2025年3月に修了見込みの者を含む。)し、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
- (注1) この入試制度の選考対象となる芸術・文化活動は、演劇、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、吟詠剣詩舞、郷土芸能、マーチングバンド・バントワリング、ダンスドリル、美術・工芸、書道、写真、放送、囲碁、将棋、弁論、小倉百人一首競技かるた、新聞、文芸、自然科学等とします。
- (注2) 出願を希望する芸術・文化活動が選考対象となるものかどうかについては、2024年9月2日(月)までに本学入学センターへ問い合わせてください。この期限を過ぎた問い合わせには応じられません。

出願書類

スポーツ実績方式 / 芸術・文化実績方式

- 出願シート(カラー印刷)
 - 出身学校調査書
 - 志望理由書(日本語800字程度)
これまでの学校での授業を通して学び考えたこと、課外活動・ボランティア活動を体験して考えたこと、将来の進路について考えること等を関連させながら、法律学科を志望する理由を、日本語800字程度で説明してください。
 - 活動報告書
これまでのスポーツ活動または芸術・文化活動についての実績を記入してください。この報告書は、顧問の先生等その活動を証明できる方の署名、捺印が必要です。
 - 活動実績を証明する資料(賞状、新聞記事、大会パンフレット(抜粋)のコピーなど)をA4判にて提出してください。
 - 社会問題についての小論文(日本語800字程度)
あなたが考える社会問題について日本語800字程度にまとめてください。
- (注) a, c, d, fは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
- 出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類d~fは採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
講義テーマ発表!

経済科学部
THE FACULTY OF ECONOMIC SCIENCES

現代経済学科 経済情報学科

試験日
10/19(土)

試験内容

試験内容等	時間	配点
講義理解力試験 講義(ビデオ等を使用することもある)を聴き、その内容が理解できたか、簡単な試験を行います。試験は講義で配布する資料およびメモ用紙を持ち込んでよいこととします。	10:00~12:00 講義 50分程度 試験 50分程度	100点
面接(個別) 主に、次の2点に関して面接を行います。 ①経済科学部現代経済学科または経済情報学科を志望する理由 ②高校時代に行ったユニークな活動 面接は質疑応答の形式で行います。メモ(A4用紙1枚)を持ち込んでよいこととします。	13:00~ (20分程度)	50点
出願書類(志望理由書、活動報告書)	—	50点

配点



選抜方法 / 講義理解力試験、出願書類および面接にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

講義テーマは、受験生・保護者対象入試説明会[2024年6月23日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

<p>1 日頃から経済問題に関心をもちましょう</p> <p>日頃から新聞やテレビのニュースなどから経済問題に触れる機会を増やしておきましょう。疑問を感じたならば、すぐに調べる習慣をつけることも知識を蓄えていくうえで重要なことです。</p>	<p>2 調べるといっても…どうやって?</p> <p>入試説明会・オープンキャンパスでは、経済科学部の先生がブースにいますので、遠慮せずに質問してみてください。的確なアドバイスはもちろんです。総合型選抜に役立つヒントを与えてもらえるかもしれません。</p>	<p>3 問題の相互関係について考えよう</p> <p>ひとつひとつの問題は、まったく独立に発生しているのではなく、意外と相互関係がある場合が多いものです。今調べている問題はこれまで自分が調べた問題と何らかのつながりがないか考えてみましょう。</p>	<p>4 調べたことをまとめよう</p> <p>調べたことをまとめる習慣をつけておきましょう。自分の言葉で文章にすることにより、さらに理解が深まります。できれば、書いた文章を先生や友人に読んでもらい自分の言いたいことが相手に伝わっているかチェックしておくことが大切です。</p>
<p>講義理解力試験について</p> <p>1 講義理解力試験は、特に準備は要りません。よくわかる」と評判の先生が、丁寧に講義します。真剣に聴けば、きっとよくわかります。普段から、学校の授業を、よく聴いて、しっかり理解するよう努力しましょう。</p> <p>2 試験には講義で取ったメモを持ち込むことができます。講義を聴きながら、しっかりとメモを取りましょう。赤青黄など、色鉛筆(カラーマーカー)もあると、もしかしたら役に立つかも?</p>	<p>面接について</p> <p>1 面接では、特に「これまでにに行ったユニークな活動」を話してください。活動の種類や内容は、特に限定しません。緊張することなくしっかりと「自己推薦」してください。</p> <p>2 面接には、メモ(A4サイズ1枚、両面使用可)を持参してください。メモは「読む」のはダメです。必要な時だけ「見る」ようにしましょう。熱心であることを伝えることができます。合格が近づきます。</p>		

出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者

(1) 本学経済科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者

(2) 次のa~cのいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

ただし、a、b、cいずれの場合も、英語・国語・数学いずれか1教科の学習成績の状況が**3.7**以上の者は、全体の学習成績の状況が**3.3**以上でよい。

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、その所属する教育施設の教育課程を2024年3月以降に修了した者または2025年3月に修了見込みの者は、2024年9月2日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)

b. 出身学校調査書

c. 志望理由書(800字程度)
経済科学部現代経済学科または経済情報学科を志望する理由を説明してください。

d. 活動報告書(これまでのユニークな活動について報告してください)
この報告書は、**顧問の先生等その活動を証明できる方の署名、捺印が必要です。**

e. 活動実績を証明する資料(資料は**A4判にして**ください)
dの活動を証明する書類(新聞記事、大会・コンクールの冊子、印刷物等)の写しを提出してください。

(注) a、c、dは本学所定の用紙です。シュードイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間・内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

人間環境学部
THE FACULTY OF HUMAN ENVIRONMENTAL STUDIES

人間環境学科

レポート方式

受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
共通のテーマ発表!

試験日
10/19(土)

試験内容

試験内容等	時間	配点
出願書類 志望理由書(800字程度)	—	10点
出願書類 レポート(3,000字以内) *本文の文字数についてレポート末尾に記入してください。	—	100点
筆記試験 共通のテーマに関連する基礎的な知識を問います。なお、レポートの持ち込みは不可とします。	10:00~10:30	50点
レポートに関する 質疑応答審査 事前に提出したレポート内容についての教員による質疑への応答(15分程度)をもって審査します。なお、レポートの持ち込みは不可とします。	11:00~ (質疑応答15分程度)	40点

配点



選抜方法 / レポート、質疑応答審査、筆記試験、志望理由書および調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

共通のテーマは、受験生・保護者対象入試説明会[2024年6月23日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

<p>1 共通のテーマについて調べましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 共通のテーマに関連する本を読んだり、ニュース、報道番組を見て、その内容をメモにまとめてみましょう。 ● 自分の意見をまとめてみましょう。 	<p>2 自分の考えを正確に伝える工夫をしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 自分の意見を自分の言葉で表現できるようにしましょう。 ● 自分の意見と他の意見の違いや、自分の意見の根拠が説明できるようにしておきましょう。 	<p>3 レポートを作成しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 担任の先生、友人、家族に自分の意見を聞いてもらいましょう。 ● 聞いてくれた人からの質問に答えられる練習をしましょう。 ● それをレポートとしてまとめてみましょう。
---	---	--

出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者

(1) 本学人間環境学部人間環境学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者

(2) 次のa~cのいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)

b. 出身学校調査書

c. 志望理由書(800字程度)
本学人間環境学部を志望する動機・理由を説明してください。

d. レポート

①あらかじめ提示された共通のテーマについて、図書、雑誌、新聞等で調べ、3,000字以内のレポートを作成してください。また、本文の文字数について、レポートの末尾に記入してください。試験当日、このレポートに関し、教員による質疑応答を実施します。

②レポートはA4サイズの用紙を使用してください(パソコン使用を認めず)。

③レポートの冒頭に論題、氏名を明記してください。なお、図表を使用する場合、この図表は文字数に含めません。

④レポートは、2024年9月27日(金)までに(消印有効)、入学センターに郵送してください(提出後の修正は、一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。

(注) a、cは本学所定の用紙です。シュードイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間・内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用しません。また、面接にも活用します。

受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
共通のテーマ発表!

プレゼンテーション方式

試験日
10/19(土)

試験内容

試験内容等		時間	配点
出願書類	志望理由書(800字程度)	—	10点
筆記試験	共通のテーマに関連する基礎的な知識を問います。なお、プレゼンテーション資料の持ち込みは不可とします。	10:00~10:30	50点
プレゼンテーション審査	あらかじめ提示されたテーマについて、所定の時間でプレゼンテーション(5分程度)を行い、その後、教員による質疑への応答(10分程度)をもって、審査します。	11:00~(15分程度)	140点

配点



選抜方法 / プレゼンテーション審査、筆記試験、志望理由書および調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

共通のテーマは、受験生・保護者対象入試説明会[2024年6月23日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 共通のテーマについて調べましょう。

- 共通のテーマに関連する本を読んだり、ニュース、報道番組を見て、その内容をメモにまとめてみましょう。
- 自分の意見をまとめてみましょう。

2 分かりやすい発表資料を作りましょう。

- 調べたことやデータを整理し、原稿を作りましょう。
- 発表時間を考え、話す分量や図表の見やすさを工夫しましょう。

3 プレゼンテーションの練習をしましょう。

- 担任の先生、友人、家族に発表を聞いてもらいましょう。
- 聞いてくれた人からの質問に答えられる練習をしましょう。

出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者
 (1) 本学人間環境学部人間環境学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 (2) 次のa~cのいずれかに該当する者
 a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- 出願シート(カラー印刷)
- 出身学校調査書
- 志望理由書(800字程度)
本学人間環境学部を志望する動機・理由を説明してください。
- プレゼンテーション資料
 ①あらかじめ提示された共通のテーマについて、パソコン(マイクロソフト社パワーポイント)、模造紙、画用紙を使って、発表を行います。
 ②プレゼンテーション方法について、志望理由書の所定の欄(最下段)に、志願者が実施するプレゼンテーションの方法を具体的に記入してください。
 ③プレゼンテーション資料の1枚目に論題、氏名を明記してください。
 ④発表に使用するパワーポイントのファイルを保存したUSBメモリ、模造紙、画用紙等は2024年9月27日(金)までに(消印有効)入学センターに郵送してください(提出後の修正は一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。
 (注) a, cは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
 出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
共通のテーマ発表!

活動実績方式

試験日
10/19(土)

試験内容

試験内容等		時間	配点
出願書類	志望理由書(800字程度) 活動実績書・活動実績証明資料	—	10点 100点
筆記試験	共通のテーマに関連する基礎的な知識を問います。レポート、プレゼンテーションは課しません。	10:00~10:30	50点
面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	11:00~(15分程度)	40点

配点



選抜方法 / 活動実績、筆記試験、面接、志望理由書および調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

1 環境問題と持続可能性について調べましょう。

- 環境問題だけでなく最近話題の「SDGs」についても普段から関心を持つようにしましょう。

2 読解力を養いましょう。

- 文章を読み解き、その意図や背景についても理解するよう努力しましょう。

3 表現力を身につけましょう。

- 自分の考えを自分の言葉で筋道をたてて表現できるようにしましょう。

出願資格

- 次の(1)~(2)すべてに該当する者
 (1) 本学人間環境学部人間環境学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 (2) 次のa~cのいずれかに該当し、かつ下記の募集要件のいずれかひとつを満たす者
 a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。
- 環境コンテスト
高等学校在学中に、国・地方自治体や環境団体等が実施する環境関連のコンテスト等に中心的な役割を果たして出場した者。なお、高校生として優秀な成績(奨励賞や特別賞等を含む)をあげた者については加点評価します。
 - スポーツ活動
スポーツ活動の分野で、学内外を問わず、高等学校在学期間を通じて継続的に活動した者。なお、各種団体等主催の試合・競技会等に選手・競技者等として出場し、高校生として優秀な成績をあげた者については加点評価します。学問活動の分野は、高等学校在学中に14日以上海外留学経験を含みます。
 - 文化・芸術・学問活動
文化・芸術・学問の分野で、学内外を問わず、高等学校在学期間を通じて継続的に活動した者。なお、各種団体等主催のコンクールやコンテストへ出場し、高校生として優秀な成績をあげた者については加点評価します。学問活動の分野は、高等学校在学中に14日以上海外留学経験を含みます。
 - 生徒会活動
高等学校在学中に、生徒会活動で中心的な役割(会長・副会長・書記等)を1年間以上務めた者、またはクラス代表以上の役職を、1年間以上務めた者。
 - 資格取得
高等学校在学中に、各種団体等が主催する資格試験や検定試験等を受験し、合格している者、または高校生として優秀な成績をあげた者。
 - その他(社会的活動等で自己推薦できるもの)
高等学校在学中にアピールすることができる社会的活動等を継続的に複数回行った者。

【募集要件】

- 活動実績書に、募集要件①~⑦のうち、いずれかひとつを選択し記入してください。選択した募集要件においては、もっともその実績をアピールすることができる活動一つを記入してください。
- 環境に関する活動
高等学校在学中に、環境保護活動、環境に関するボランティア活動を1年間以上継続し、これらに複数回以上参加した経験がある者。
※ただし、高等学校の活動の一環として行われたものや家庭内や親族に対して行った活動は除きます。

出願書類

- 出願シート(カラー印刷)
- 出身学校調査書
- 志望理由書(800字程度)
本学人間環境学部を志望する動機・理由を説明してください。
- 活動実績書
高校時代に勉強と同時にやってきた主要な活動について、その内容を記入してください。
- 活動実績を証明する資料
活動実績を証明する資料のコピーをA4判にして提出してください。

(注) a, c, dは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。活動実績書、志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

健康科学部
THE FACULTY OF HEALTH SCIENCES

心理学科

受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
課題図書発表!

試験日
10/19(土)

試験内容

試験内容等	時間	配点
出願書類(志望理由書)	—	20点
筆記試験 課題図書の内容に関連する基礎的な知識を問います。なお課題図書の持ち込みは不可とします。	10:00~10:20	50点
集団活動試験 少人数のグループに分かれ、課題図書の内容から出題される課題についてお互いに意見を出し合いながらその解を導きます。課題図書・自筆のメモ(A4用紙1枚・両面使用可)の参照可とします。なお、この活動時間内に、課題の解ならびにその根拠を示したプレゼンテーション資料を作成します。	10:30~11:50	80点
集団討論 集団活動試験で作成したプレゼンテーション資料にもとづき、グループごとに討論内容のまとめを発表し、質疑応答を行います。	12:00~12:40	50点

配点



選抜方法 / 出願書類(志望理由書)、筆記試験、集団活動試験、および集団討論の結果に重点を置き、調査書にもとづく知識等の評価を加味して多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

課題図書は、受験生・保護者対象入試説明会[2024年6月23日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

- 1 課題図書をしっかり読み込みましょう。**
筆記試験では主に多肢選択方式によって課題図書の内容に関連する基礎的な知識を問います。一般常識だけでは正解を見つけることは困難でしょう。試験日までに課題図書を繰り返し読み込むことが必要です。
- 2 自分の意見を積極的に表明する態度を養いましょう。**
集団活動試験ではグループディスカッションを通じてあるひとつの課題を解決していきます。自分の意見を積極的に述べることが必要です。ただし「積極的発言＝他者の意見の完全否定」ではないことをココロに留めておきましょう。
- 3 メモをとる習慣を身につけましょう。**
集団活動試験ではディスカッションを行うため、他の人の発言内容や議論の流れを正確に理解することが大切になります。メモを取ることがその役に立ちます。平日頃からメモを取る習慣を身につけ、正しい情報伝達と情報収集を心がけましょう。
- 4 簡潔・明瞭に伝える技術を養いましょう。**
集団討論では先の集団活動試験の中で得られた結論をグループごとに紹介し、その内容をもとに議論を進めます。限られた時間の中での議論になります。他者への質問や自らの意見を述べる際は、簡潔・明瞭の心がけましょう。

出願資格

- 次の(1)~(2)すべてに該当する者
- 本学健康科学部心理学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 - 次のa~dのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者
 - 高等学校または中等教育学校を卒業した者
 - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2025年3月修了見込みの者を含む。)
 - 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2025年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)
- なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号、または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- 出願シート(カラー印刷)
 - 出身学校調査書
 - 志望理由書(1,200字程度)
本学健康科学部心理学科を志望する理由および大学卒業後の進路について現在考えていることの2点について説明してください。
 - 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)
(注)a, cは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
- 出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。

健康科学部
THE FACULTY OF HEALTH SCIENCES

健康栄養学科

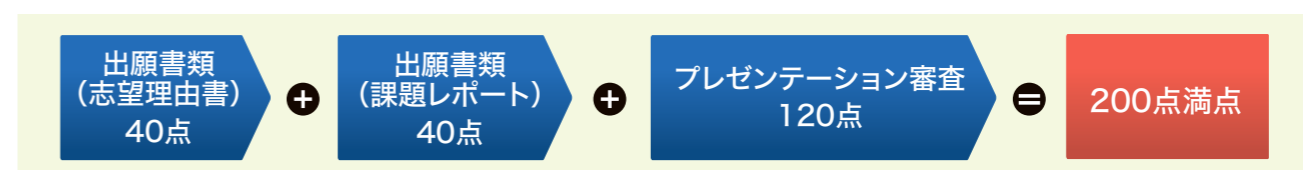
受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
課題発表!

試験日
10/19(土)

試験内容

試験内容等	時間	配点
出願書類(志望理由書)	—	40点
出願書類(課題レポート)	—	40点
プレゼンテーション審査 あらかじめ提示された課題について、所定の時間でプレゼンテーション(5分程度)を行い、その後教員による質疑への応答(10分程度)をもって、審査します。	10:00~(15分程度)	120点

配点



選抜方法 / 出願書類(志望理由書、課題レポート)、プレゼンテーション審査、調査書にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

課題は、受験生・保護者対象入試説明会[2024年6月23日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

- 1 世の中の状況・動きに日ごろから関心を持ちましょう。**
現在の我が国が抱える健康問題、健康増進の方策、保健・福祉行政の動きなどについて日ごろから関心を持ち、毎日、新聞に目を通すだけでなく、ニュース番組を見たり、雑誌・書籍・ネット等も利用しているいる調べましょう。
- 2 一つの考えに固執することなく、様々な方向から考えましょう。**
固定観念(一つの考え)に固執すると、それに隠された別の問題や基準を見落としてしまいます。必要ないと思っても少しでも関連しそうな情報には必ず目を通し、最後にまとめるまで大事に取っておきましょう。
- 3 自分で考え、自分の言葉で語りましょう。**
情報をそのまま右から左では十分な理解ができていません。他者の言葉そのままでは相手には伝わりません。自分の頭で考え(整理し)、自分の言葉にすることが、他者に伝えるためには不可欠なステップです。
- 4 発表の内容を十分に検討し、質問に対して明確に答えられるよう練習しましょう。**
調べたことや考えを整理し、図表等を用いて時間を守った発表ができるようにしましょう。

出願資格

- 次の(1)~(2)すべてに該当する者
- 本学健康科学部健康栄養学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 - 次のa~dのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者
 - 高等学校または中等教育学校を卒業した者
 - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2025年3月修了見込みの者を含む。)
 - 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2025年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)
- なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号、または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- 出願シート(カラー印刷)
 - 出身学校調査書
 - 志望理由書(1,200字程度)
本学健康科学部健康栄養学科を志望する理由および大学卒業後の進路について現在考えていることの2点について説明してください。
 - 課題レポート(1,200字程度)
 - プレゼンテーション資料
 - あらかじめ提出した課題レポートの内容について、パソコン(マイクロソフト社パワーポイント)、模造紙、画用紙を使って、発表を行います。
 - プレゼンテーション方法については、課題レポートの所定の欄(最下段)に、志願者が実施するプレゼンテーションの方法を具体的に記入してください。なお、発表に使用するパワーポイントのファイルを保存したUSBメモリ、模造紙、画用紙は2024年9月27日(金)までに(消印有効)入学センターに郵送してください(提出後の修正は一切受け付けません。また、提出物の返却はしません)。
 - 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)
(注)a, c, dは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
- 出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。

試験内容

試験内容等		時間	配点
小論文	課題図書に関する小論文 *課題図書の読解・要約・分析を求める論述問題や、課題図書に関する基礎的知識を問う設問を出題します。 *課題図書の持ち込み不可。	10:00~11:30	100点
出願書類	志望理由書、自己アピール書	—	10点
面接(個別)	*出願書類にもとづき行います。	12:30~	90点

※ 選抜方法の詳細は、受験生・保護者対象入試説明会、オープンキャンパスで説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

小論文100点



出願書類10点



面接(個別)90点



200点満点

選抜方法 / 出願書類、課題図書に関する小論文および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

課題図書は、受験生・保護者対象入試説明会[2024年6月23日(日)]で発表します。本学の入試情報サイトにも掲載します。

1 著者の意見やその理由づけなど、課題図書の内容をしっかりと理解しましょう。読むだけでなく、課題図書の内容を、章ごとに文章にまとめたり、家族や友人に説明を試み、実際に表現をすることで、理解できているかどうかを確かめることができます。

2 課題図書を読んでわからなかったことや関心を持ったことを、調べてみましょう。課題図書で取り上げられている問題の背景を、より深く正確に理解することにつながります。また、わからないことを調べる力を伸ばすことができます。

3 課題図書が取り上げる問題や著者の意見に対する、自分自身の意見や考えをまとめてみましょう。文章で書いてみたり、家族や友人に説明することで、自分の意見や考えが伝わるかどうかを確かめてみましょう。

4 オープンキャンパスでの「入試対策講座」や「個別相談」を積極的に活用してください。これらに参加することで、総合型選抜では何が求められ、どのように準備をすればよいのかを、より具体的につかんでください。

出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者

- (1) 本学国際コミュニティ学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 - (2) 次のa~eのいずれかに該当する者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者
 - b. 高等学校または中等教育学校を卒業した者
 - c. 高等専門学校第3学年を修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)
 - d. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)
 - e. 高校卒業程度認定試験(学校教育法施行規則第150条5号)に合格した者または2025年3月31日までに合格する見込みの者(大学入学資格検定による合格者を含む。)(この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターにお問い合わせください。)
- なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターにお問い合わせください。

出願書類

- a. 出願シート(カラー印刷)
- b. 出身学校調査書
- c. 志望理由書(800字程度)

志望理由書に記載されている1)~4)の事項について志願者本人が自筆で記入し、国際コミュニティ学部当該学科を志望する理由を説明してください。

*志望理由書に記載する事項

- 1) 国内外の問題、国際問題、政治・行政について学び、探究したいと考えた動機
- 2) 本学国際コミュニティ学部当該学科への入学を志望した動機
- 3) 本学部を卒業するまでに成し遂げたいこと。
- 4) 大学卒業後の進路について考えていること。

d. 自己アピール書(600字程度)

*自己アピール書に記載する事項

- 以下の1)~3)の事柄を志願者本人が自筆で記入し、自分自身をアピールしてください。記入できない項目があれば、空欄のまま結構です。
- 1) 生徒会活動、クラス活動、クラブ活動、実行委員会活動、ボランティア活動、地域活動等を通して得たこと、考えたこと。
 - 2) 検定試験の受験、各種資格の取得を通して得たこと、考えたこと。
 - 3) 高等学校等での授業や留学を通して得たこと、考えたこと。

e. 高校卒業程度認定試験の合格(成績)証明書または合格見込成績証明書(該当者のみ)

(注) a, c, dは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素のうち特に知識・技能および主体性を多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

全学部共通事項

1. 入学検定料

30,000円

2. 出願方法



出願は、インターネット出願「シュューダイレクト」でのみ受け付けます。

【出願期間】2024年9月17日(火)～9月27日(金) ※出願初日のみ8:45～受付開始

- (1) シューダイレクトで出願登録する(最終日の登録締切時間は15:00)
- (2) 入学検定料を納入する(最終日の入学検定料入金締切時間は16:00)
- (3) 出願書類を郵送する: 出願書類は入学検定料の入金後、速達・簡易書留で早急に郵送してください(締切日消印有効)。
※シュューダイレクトでの出願方法および入学検定料のお支払いについては、101～108ページを参照してください。

*提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。出願にあたってはよく確認して手続きしてください。
*出願書類の送付は郵送に限ります(締切日消印有効)。
*出願書類に不備がある場合は、受け付けないことがありますので注意してください。

【受験生氏名等の漢字表記について】

本学では、入学試験に際して発行する受験票・合格通知書類の漢字氏名等の表記方法について、基準を設けております。その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3. 障がいなどのある志願者の配慮について

病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮および入学後の支援を希望する場合、出願に先立ち2024年9月2日(月)までに本学入学センターにお問い合わせください。

4. 感染症(インフルエンザなど)について

試験日当日に感染症(インフルエンザやはしかなど)にかかっている場合は受験できません。詳細は109ページを参照してください。

5. 出身学校調査書について(出願前3カ月以内に発行されたもの)

- ① 高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校または通常の課程による12年の学校教育課程在学中の者は、第3学年第1学期までの成績が記入されたもので、学校長が証明し、厳封したものを提出してください。
- ② 高等学校、中等教育学校後期課程、高等専門学校または通常の課程による12年の学校教育課程を卒業(修了)した者は、すべての成績が記入されたもので、出身学校長が証明し、厳封したものを提出してください。

③ 高等学校卒業程度認定試験合格者または合格見込みの者は、「合格(成績)証明書」または「合格見込成績証明書」を提出してください。合格証書ではありませんのでご注意ください。

※上記③については、人文学部、法学部(ゼミナール方式)、健康科学部、国際コミュニティ学部のみ。

※出身学校調査書の保存期間が経過した場合および廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書(原本)を郵送してください。

6. 合格発表

合格発表日: 2024年11月1日(金) 10:00(予定)

- (1) 合格者には、「合格通知書」と「入学書類」を速達で郵送します。なお、「合格通知書」等は、合格発表日に発送しますが、郵便事情により遅れる場合があります。以下(2)で合格を確認したうえで、11月6日(水)を過ぎても届かない場合は本学入学センターへ問い合わせてください。
- (2) 可否確認の補助手段について
出願の際に登録したマイページの可否照会画面から可否結果を確認することができます。詳細につきましては110ページを確認してください。

*合格発表に関する本学への電話での問い合わせには、いかなる理由があろうとも一切応じられません。

7. 入学手続

(1) 入学手続について

【一括手続】または【分割手続】のいずれかを選択し、手続をしてください。

【一括手続】 手続期間/2024年11月5日(火)～11月15日(金)(締切日消印有効)
手続内容/(入学金の納入)、(前期分諸納付金の納入)、(インターネット入力)および(手続書類の提出)

【分割手続】 第1次入学手続
手続期間/2024年11月5日(火)～11月15日(金)(締切日消印有効)
手続内容/(入学金の納入)、(インターネット入力)および(手続書類の提出)

第2次入学手続
手続期間/2025年2月25日(火)～3月4日(火)
手続内容/(前期分諸納付金の納入)

*一括手続、分割手続ともに、2025年2月25日(火)～3月17日(月)の期間内に卒業証明書(原本)または高等学校卒業程度認定試験合格証明書(原本)を必ず郵送してください(既卒者は不要、締切日消印有効)。
*入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、いかなる理由があろうとも入学を許可しません。
*入学手続完了後、高等学校等の課程を卒業(修了)しないなどの事由が生じた場合は、入学を取り消します。

入学金および諸納付金については111ページを参照してください。

(2) 教育ローン

公的な融資機関として日本政策金融公庫があります。相談については教育ローンコールセンター(TEL0570-008656)へお問い合わせください。

受験上の注意は109ページを参照してください。

NEW 今年度から新たに実施します。



インターネット出願

学校推薦型選抜(公募・併願)

入試制度の特徴

01 出身学校長の推薦が必要

出願には出身学校長の推薦が必要です。

02 他大学との併願が可能な学校推薦型選抜

全学部・学科で、**他大学との併願が可能な公募・併願**を実施します。例えば、国公立大学の合格発表を確認した後に、本学への入学を決めることができます。
※他大学との併願はできますが、本学の公募・併願内で出願できる学科は1学科です。複数の学科には併願できません。

03 英語と国語の2科目で入試を実施

試験科目は全学科共通とし、**共通の問題を使用**します。解答は、両科目とも**マークシート方式のみ**です。

英語100点



国語100点



200点満点

試験内容

受験	試験科目	出題範囲	試験時間	配点
必須	英語	英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II	10:00~11:10(70分)	100点
必須	国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)	11:30~12:40(70分)	100点

※当日は、9:40までに試験室に入室してください。

※英語は、同じ試験日・試験時間で実施する、公募・専願[英語方式]の英語と同じ問題を使用します。

選抜方法

英語、国語の合計点と、出身学校調査書及び出身学校長の推薦書を資料として、多面的・総合的に評価・判定します。

試験日・試験地・出願期間

学部	学科	募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間 ※分割手続のみ
商学部	商学科	10名	インターネット 《インターネット出願受付》 2024年 11/1(金)~ 11/13(水) ※出願初日のみ 8:45~受付開始 ※最終日の登録は 15:00まで、 検定料入金は 16:00まで 締切日消印有効	2024年 11/30 (土)	広島 (本学)	2024年 12/5(木)	《第1次入学手続》 2024年 12/6(金)~ 12/18(水) 締切日消印有効 《第2次入学手続》 2025年 3/10(月)~ 3/17(月) 締切日消印有効
	経営学科	10名					
人文学部	社会学科	2名					
	教育学科	5名					
法学部	英語英文学科	5名					
	法律学科	15名					
経済科学部	現代経済学科	3名					
	経済情報学科	3名					
人間環境学部	人間環境学科	8名					
健康科学部	心理学科	3名					
	健康栄養学科	5名					
国際コミュニティ学部	国際政治学科	8名					
	地域行政学科	8名					

TOPICS! インターネット出願 **インターネット** を
ご利用ください。受験生のみなさんの出願にかかる時間の負担を軽減します。

本学所定の出願書類は、本学入試情報サイトの出願ページからダウンロードしてください。

出願書類

出願シート(カラー印刷)、出身学校長の推薦書、出身学校調査書

※出身学校長の推薦書は、検定料入金前でも入試情報サイトからダウンロードできます。

※出身学校調査書は選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。

出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者

(1) 出身学校長の推薦を受けた者

(2) 次のa~cいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者

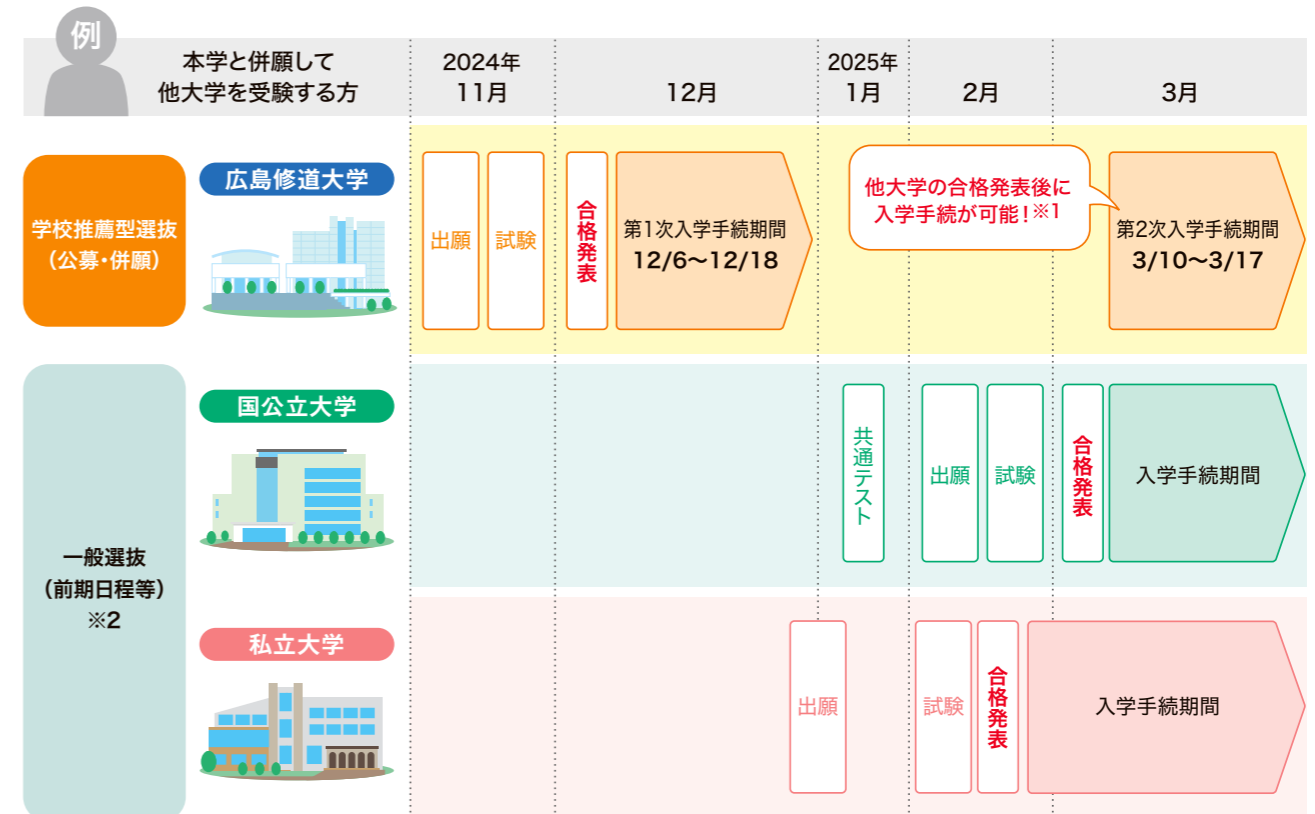
b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者

c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月修了見込みの者を含む)

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。

この出願資格については、2024年10月11日(金)までに本学入学センターにお問い合わせください。

他大学の合格発表を確認した後に、本学への入学を決めることができます。



※1 第1次入学手続を完了していないと、第2次入学手続はできませんので注意してください。

※2 他大学の入試スケジュールはあくまで参考ですので注意してください。



学校推薦型選抜(公募・専願)

入試制度の特徴

01 出身学校長の推薦が必要

出願には出身学校長の推薦が必要です。
高校の「学習成績の状況」が出願基準となり、高校での成績や取得資格が評価されます。

02 専願制

広島修道大学で学びたいという意思を強く持つことが大切です。合格した場合には入学する意思を明確に持っていることが出願条件になります。2つ以上の学部・学科・方式は併願できません。

試験日・試験地・出願期間

学部	学科・方式	募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間(手続選択制)	
							一括手続	分割手続
商学部	英語方式	12名	2024年 11/1(金)～ 11/13(水) ※出願初日のみ 8:45～受付開始 ※最終日の登録は 15:00まで、 検定料入金は 16:00まで 締切日消印有効	2024年 11/30 (土)	広島 (本島)	2024年 12/5(木)	2024年 12/6(金)～ 12/18(水) 締切日消印有効	第1次入学手続
	指定資格方式							
	英語資格方式							
経営学科	英語方式	10名						
	指定資格方式							
	英語資格方式							
人文学部	社会学科	3名						
	教育学科	10名						
	英語英文学科	5名						
法学部	法律学科	英語方式						
	小論文方式	15名						
経済科学部	現代経済学科	英語方式	10名					
		小論文方式						
		指定資格方式						
	経済情報学科	英語方式	10名					
		小論文方式						
指定資格方式								
人間環境学部	人間環境学科	指定資格方式	5名					
健康科学部	心理学科	6名						
	健康栄養学科	5名						
国際コミュニティ学部	国際政治学科	英語方式	10名					
		指定資格方式						
		課題探究方式						
	地域行政学科	英語方式	10名					
		指定資格方式						
課題探究方式								

TOPICS! インターネット出願 **オンライン出願** を
ご利用ください。受験生のみなさんの出願にかかる時間の負担を軽減します。

本学所定の出願書類は、本学入試情報サイトの出願ページからダウンロードしてください。
※「出身学校長の推薦書」は、検定料入金前でもダウンロードできます(6月中旬予定。詳細は106ページ)。

イベントに参加しよう!

来場型イベント「受験生・保護者対象入試説明会」と「オープンキャンパス」を実施します。
入試対策に役立つプログラムもありますので、学校推薦型選抜(公募)の受験を考えている方は、積極的に参加しましょう。

「受験生・保護者対象入試説明会」「オープンキャンパス」

受験生・保護者対象 入試説明会	オープンキャンパス 第1回	オープンキャンパス 第2回	オープンキャンパス 第3回
6/23 (日)	7/20 (土)	7/21 (日)	8/25 (日)



イベントの詳細はP03～P04へ!

法学部・経済科学部・国際コミュニティ学部の各テーマは 受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で発表

法学部小論文方式のテーマおよび参考文献、経済科学部小論文方式のテーマ、国際コミュニティ学部課題探究方式の課題は、受験生・保護者対象入試説明会[2024年6月23日(日)]で発表します。本学入試情報サイトにも掲載します。試験当日の進行や評価のポイントについては、受験生・保護者対象入試説明会、オープンキャンパスで説明しますので関連する企画等への参加を強くお勧めします。

過去の課題

- **法学部小論文方式**(小論文テーマおよび参考文献)
2024テーマ:「日本における外国人労働者問題への向き合い方」
参考文献:「知っておきたい入管法 増える外国人と共生できるか」(浅川晃広 著/平凡社)
「『移民国家』としての日本——共生への展望」(宮島喬 著/岩波書店)
2023テーマ:「インターネット時代の情報とそれらを利用する際の心構え」
参考文献:「フェイクニュースを科学する—拡散するデマ、陰謀論、プロパガンダのしくみ」(笹原和俊 著/化学同人)
「フェイクニュース時代を生き抜くデータ・リテラシー」(マーティン・ファクラー 著/光文社)
- **国際コミュニティ学部 国際政治学科課題探究方式**
2024テーマ:「SDGsと国際協力」
2023テーマ:「ロシアによるウクライナ侵攻について」
- **国際コミュニティ学部 地域行政学科課題探究方式**
2024テーマ:「人口が減少しても持続できる地域とするには、どうなればよいか」
2023テーマ:「コミュニティビジネスは、地域のどのような問題に対して、力を発揮するか」
- **経済科学部小論文方式**
2024テーマ:A.「生成AI」
B.「ひろしまゲートパーク(旧広島市民球場跡地)」
2023テーマ:A.「カーボンニュートラル」
B.「広島駅」

入学準備学習プログラムについて

学校推薦型選抜(公募・専願)に合格し入学手続をされた方を対象に、入学までの期間を利用し、入学準備学習プログラムを実施します。このプログラムの目的は、「本学での学びにむけた姿勢や知識を身に付け、入学後の学習をスムーズにスタートできるようになること」となっており、大学において対面で実施する「キャンパス学習」と、自宅で課題を学習し提出する「通信課題学習」で構成されています。合格者は、入学までの期間、入学準備学習に取り組んでください。詳しい日程・内容等は、合格者に別途送付します。

試験内容

方式	試験内容・出題範囲等		時間	配点
英語方式	英語	英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II	10:00~11:10	100点
	出願書類	志望理由書(1,000字程度)	—	30点
	面接(集団)	出願書類にもとづき行います。	12:30~	30点
指定資格方式	資格	評価する資格・検定等一覧を参照 学科試験は実施しません。	—	100点
	出願書類	志望理由書(1,000字程度)	—	30点
	面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	10:00~	30点
英語資格方式	資格	学科試験は実施しません。	—	100点
	出願書類	志望理由書(1,000字程度)	—	30点
	面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	10:00~	30点

配点

英語方式 **英語 100点** + **出願書類(志望理由書) 30点** + **面接(集団) 30点** = **160点満点**

指定資格方式 **資格 100点** + **出願書類(志望理由書) 30点** + **面接(個別) 30点** = **160点満点**

英語資格方式 **資格 100点** + **出願書類(志望理由書) 30点** + **面接(個別) 30点** = **160点満点**

選抜方法

英語方式	英語、面接、志望理由書および調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。
指定資格方式	資格・検定等申請書、志望理由書、調査書および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。「評価する資格・検定等一覧」において、1つの分野で複数の資格・検定を保有している場合は、最も高い資格・検定を1つ評価します(申請書には保有している全ての資格・検定等について、最もよい級、点数を記入してください)。
英語資格方式	資格・検定等の証明書、志望理由書、調査書および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願書類

英語方式

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 志望理由書(1,000字程度)
商学部(商学科または経営学科)を志望する動機・理由を書いてください。
(注) a, b, dは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

指定資格方式

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 資格・検定等申請書
本学が評価対象とする資格・検定等を現在取得している者は、その全ての資格・検定等を申請してください。
e. 資格・検定等の証明書(写)
取得している資格・検定等を、「資格・検定等申請書」で全て申請するとともに、証明書のコピーをA4判にして提出してください(ITパスポート試験は、試験結果レポートでも可)。
1つの分野で複数の資格・検定等を保有している場合でも、全ての資格・検定等

を申請し、証明書のコピーをA4判にして提出してください。ただし、同じ資格・検定等において複数の級を取得している場合は、最もよい級・点数を申請してください。
f. 志望理由書(1,000字程度)
商学部(商学科または経営学科)を志望する動機・理由を書いてください。
(注) a, b, d, fは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。資格・検定等申請書、志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

英語資格方式

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校長の推薦書
c. 出身学校調査書
d. 資格・検定等の証明書(写)
出願の資格要件の証明書のコピーをA4判にして提出してください。
e. 志望理由書(1,000字程度)
商学部(商学科または経営学科)を志望する動機・理由を書いてください。
(注) a, b, eは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

出願資格

英語方式

次の(1)~(3)すべてに該当する者

- 1) 本学商学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- 2) 出身学校長の推薦を受けた者
- 3) 次のいずれかに該当する者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者
 - b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.6**以上の者
 - c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.6**以上の者
- 4) 次のいずれかに該当する者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者
 - b. 通常の課程による12年の学校教育を2025年3月修了見込みの者で、かつその所属する教育施設の教育課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者

英語資格方式

次の(1)~(4)すべてに該当する者

- 1) 本学商学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- 2) 出身学校長の推薦を受けた者
- 3) 下記の資格のうちいずれか1つを有する者
 - a. 日本英語検定協会 実用英語技能検定(英検)準2級以上(従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします)
 - b. 日本英語検定協会 英検CSEスコア 1,728点以上
 - c. ベネッセコーポレーション GTEC(4技能)(CBTタイプも可)680点以上 ※GTEC(4技能)はオフィシャルスコアに限る。また、2023年3月以前に取得したスコアで申請する場合は690点以上とします。
 - d. 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC(L&R)/TOEIC(S&W)625点以上 ※TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。
 - e. Educational Testing Service TOEFL iBT 42点以上
 - f. 日本英語検定協会 TEAP 135点以上
 - g. 日本英語検定協会 TEAP CBT 235点以上
 - h. ケンブリッジ大学英語検定機構 ケンブリッジ英語検定 120点以上
 - i. プリティッシュ・カウンシル IELTS(アカデミック・モジュール)4.0以上
- 4) 次のいずれかに該当する者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者
 - b. 通常の課程による12年の学校教育を2025年3月修了見込みの者で、かつその所属する教育施設の教育課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.8**以上の者

指定資格方式では、様々な資格・検定を評価! 出願資格とは別に、以下の分野の資格を取得している場合は評価の対象になります。

評価する資格・検定等一覧

■流通ビジネス

- 日本FP協会 ファイナンシャル・プランナー 3級以上(一部合格も可)
- 全国旅行業協会 国内旅行業務取扱管理者 合格
- 日本商工会議所 リテールマーケティング(販売士)検定 2級以上

■簿記会計

- 全国商業高等学校協会 簿記実務検定 2級以上
- 日本商工会議所 簿記検定 3級以上
- 全国経理教育協会 簿記能力検定 2級以上

■経営情報

- 全国商業高等学校協会 情報処理検定 プログラミング部門 1級
- 全国商業高等学校協会 情報処理検定 ビジネス情報部門 1級

■情報技術

- 情報処理推進機構 基本情報技術者試験 合格
- 情報処理推進機構 応用情報技術者試験 合格
- 情報処理推進機構 ITパスポート試験 合格

■秘書技能

- 実務技能検定協会 秘書技能検定 3級以上

■英語実務

- 日本英語検定協会 実用英語技能検定(英検)準2級以上(従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします)
- 日本英語検定協会 英検CSEスコア 1,728点以上
- ベネッセコーポレーション GTEC(4技能)(CBTタイプも可)680点以上 ※GTEC(4技能)はオフィシャルスコアに限る。また、2023年3月以前に取得したスコアで申請する場合は690点以上とします。
- 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC(L&R)/TOEIC(S&W)625点以上 ※TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。
- Educational Testing Service TOEFL iBT 42点以上
- 日本英語検定協会 TEAP 135点以上
- 日本英語検定協会 TEAP CBT 235点以上
- ケンブリッジ大学英語検定機構 ケンブリッジ英語検定 120点以上
- プリティッシュ・カウンシル IELTS(アカデミック・モジュール)4.0以上
- 全国商業高等学校協会 英語検定 2級以上
- 日本商工会議所 日商ビジネス英語検定(日商商業英語検定も可)3級以上

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2025年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2024年3月以降に修了した者は、2024年10月11日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。(全方式共通)


人文学部
社会学科
教育学科
専願
試験日
11/30(土)

THE FACULTY OF HUMANITIES AND HUMAN SCIENCES

試験内容

学科	試験内容等		時間	配点
社会学科	小論文	資料小論文*読解・要約・分析・論述(英和辞典持込可、電子辞書持込不可)	10:00~12:00	100点
	面接(集団)	出願書類にもとづき行います。	13:00~	100点
教育学科	小論文	資料小論文*読解・要約・分析・論述(英和辞典持込可、電子辞書持込不可)	10:00~12:00	100点
	面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	13:00~	100点

配点

社会学科
小論文 100点
+
面接(集団) 100点
=
200点満点

教育学科
小論文 100点
+
面接(個別) 100点
=
200点満点

選抜方法

社会学科
………
出願書類・面接、小論文の結果をそれぞれ点数化したうえで、多面的・総合的に評価・判定します。

教育学科
………
面接、小論文の結果をそれぞれ点数化したうえで、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

<p>社会学科</p> <p>次の(1)~(3)すべてに該当する者</p> <p>(1) 本学人文学部社会学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者</p> <p>(2) 出身学校長の推薦を受けた者</p> <p>(3) 次のa~cのいずれかに該当する者</p> <p>a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p>	<p>教育学科</p> <p>次の(1)~(3)すべてに該当する者</p> <p>(1) 本学人文学部教育学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者</p> <p>(2) 出身学校長の推薦を受けた者</p> <p>(3) 次のa~cのいずれかに該当する者</p> <p>a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p>
---	---

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2025年3月にその所属する教育施設(修了見込みの者および2024年3月以降に修了した者は、2024年10月11日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

<p>社会学科</p> <p>a. 出願シート(カラー印刷)</p> <p>b. 出身学校長の推薦書</p> <p>c. 出身学校調査書</p> <p>d. 志望理由書(1,000字程度)</p> <p>学業以外に関心を持って打ち込んできたこと(海外留学なども含む)、社会学科を志望する理由と在学中に学びたいことについて記述してください。</p> <p>(注) a, b, dは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。</p> <p>出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。</p>	<p>教育学科</p> <p>a. 出願シート(カラー印刷)</p> <p>b. 出身学校長の推薦書</p> <p>c. 出身学校調査書</p> <p>d. 志望理由書(1,200字程度)</p> <p>これまでに学業あるいはそれ以外に関心を持って打ち込んできたこと(海外留学なども含む)を開連させながら教育学科を志望する理由と在学中に学びたいことについて記述してください。</p> <p>(注) a, b, dは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。</p> <p>出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。</p>
---	---


人文学部
英語英文学科
専願
試験日
11/30(土)

THE FACULTY OF HUMANITIES AND HUMAN SCIENCES

試験内容

試験内容・出題範囲等		時間	配点
英語	英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II	10:00~11:10	150点
面接(個別)	出願書類にもとづき行います。なお、次の英語資格を取得している場合は10点加算します。(ただし、満点は超えない)	12:30~	50点

面接で加点対象となる英語資格

実施主体名	資格・検定試験名	10点加算
日本英語検定協会	実用英語技能検定(英検)※1	2級以上
	英検CSEスコア	1,980点以上
	TEAP	225点以上
	TEAP CBT	420点以上
ベネッセコーポレーション	GTEC(4技能)(CBTタイプも可)※2	930点以上
国際ビジネスコミュニケーション協会	TOEIC(L&R)/TOEIC(S&W)※3	1,150点以上
Educational Testing Service	TOEFL iBT	42点以上
ケンブリッジ大学英語検定機構	ケンブリッジ英語検定	140点以上
ブリティッシュ・カウンシル	IELTS(アカデミック・モジュール)	4.0以上

※1:英検は、従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします。
 ※2:GTEC(4技能)はオフィシャルスコアに限る。また、2023年3月以前に取得したスコアで申請する場合は960点以上とします。
 ※3:TOEICは、(S&W)のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。

配点

英語 150点
+
面接(個別) 50点
=
200点満点

選抜方法 / 英語、面接、志望理由書および調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

<p>次の(1)~(3)すべてに該当する者</p> <p>(1) 本学人文学部英語英文学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者</p> <p>(2) 出身学校長の推薦を受けた者</p> <p>(3) 次のa~cのいずれかに該当する者</p> <p>a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が3.5以上かつ「英語」の学習成績の状況が3.8以上の者</p>	<p>b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が3.5以上かつ「英語」の学習成績の状況が3.8以上の者</p> <p>c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が3.5以上かつ「英語」の学習成績の状況が3.8以上の者</p>
--	---

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2025年3月にその所属する教育施設(修了見込みの者および2024年3月以降に修了した者は、2024年10月11日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

<p>a. 出願シート(カラー印刷)</p> <p>b. 出身学校長の推薦書</p> <p>c. 出身学校調査書</p> <p>d. 志望理由書(1,000字程度)</p> <p>これまでに、学業あるいはそれ以外に関心を持って打ち込んできたこと(海外留学なども含む)、ならびに英語英文学科を志望する理由と在学中に学びたいことについて記述してください。</p> <p>e. 資格・検定等の証明書(写)</p> <p>資格・検定等の証明書のコピーをA4判にして提出してください。 ※加算申請する者のみ</p>	<p>(注) a, b, dは本学所定の用紙です。シュウダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。</p> <p>出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。</p>
--	--

受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
小論文方式のテーマおよび参考文献発表!

法学部 THE FACULTY OF LAW 法律学科 **専願** 試験日 **11/30(土)**

試験内容

方式	試験内容・出題範囲等		時間	配点
英語方式	英語	英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II	10:00~11:10	100点
	面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	12:30~	30点
小論文方式	小論文	資料小論文 *読解・要約・論述問題を出題	10:00~11:10	100点
	面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	12:30~	30点

※ 試験当日の進行や評価のポイントについては、受験生・保護者対象入試説明会、オープンキャンパスでも説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

英語方式 **英語100点** + **面接(個別)30点** = **130点満点**

小論文方式 **小論文100点** + **面接(個別)30点** = **130点満点**

選抜方法

- 英語方式 …… 英語、面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。
- 小論文方式 …… 記述試験(小論文)、面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

- 英語方式・小論文方式**
- 次の(1)~(3)すべてに該当する者
- 本学法学部法律学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 - 出身学校長の推薦を受けた者
 - 次のa~cのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格について、2025年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2024年3月以降に修了した者は、2024年10月11日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- 英語方式・小論文方式**
- 出願シート(カラー印刷)
 - 出身学校長の推薦書
 - 出身学校調査書
 - 志望理由書(800字程度)
- (注) a、b、dは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
- 出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。
- 志望理由書についての注意**
- これまでの学校での授業を通して学び考えたこと、課外活動・ボランティア活動を体験して考えたこと、留学経験を通して考えたこと、将来の進路について考えること等を関連させながら、法律学科を志望する理由を、日本語800字程度で説明してください。

受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
小論文方式のテーマ発表!

経済科学部 THE FACULTY OF ECONOMIC SCIENCES 現代経済学科 経済情報学科 **専願** 試験日 **11/30(土)**

試験内容

方式	試験内容・出題範囲等		時間	配点
英語方式	英語	英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II	10:00~11:10	100点
	面接(集団)	出願書類にもとづき行います。	12:30~	50点
	出願書類	志望理由書(800字程度)	—	50点
小論文方式	小論文	小論文(テーマ方式) *予め指定されたテーマ2つから1つを選び、そのテーマについて調べたことを600字以内、そのテーマと経済等との関係について自分が考えることなどを600字以内、合計1,200字以内で論述してください。本学所定の用紙で400字以内のメモを持込可とします。	10:00~11:30	100点
	面接(集団)	出願書類にもとづき行います。	13:00~	50点
	出願書類	志望理由書(800字程度)	—	50点

配点

英語方式 **英語100点** + **面接(集団)50点** + **出願書類(志望理由書)50点** = **200点満点**

小論文方式 **小論文100点** + **面接(集団)50点** + **出願書類(志望理由書)50点** = **200点満点**

選抜方法

- 英語方式 …… 英語、出願書類および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。
- 小論文方式 …… 記述試験(小論文)、出願書類および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格(現代経済学科・経済情報学科共通)

- 英語方式・小論文方式**
- 次の(1)~(3)すべてに該当する者
- 本学経済科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
 - 出身学校長の推薦を受けた者
 - 次のa、bのいずれかに該当する者
 - 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業または2025年3月に卒業見込みの者で、全体(2025年3月卒業見込みの者は第3学年第1学期まで)の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者ただし、a、bいずれの場合も、英語・国語・数学いずれか1教科の学習成績の状況が**3.7**以上の者は、全体の学習成績の状況が**3.3**以上でよい。

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2025年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2024年3月以降に修了した者は、2024年10月11日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- 英語方式・小論文方式**
- 出願シート(カラー印刷)
 - 出身学校長の推薦書
 - 出身学校調査書
 - 志望理由書(800字程度)
- (注) a、b、dは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
- 出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。
- 経済科学部(現代経済学科または経済情報学科)を志望する理由と自己PRを書いてください。

経済科学部 THE FACULTY OF ECONOMIC SCIENCES
 現代経済学科 経済情報学科 **専願** 試験日 **11/30(土)**

人間環境学部 THE FACULTY OF HUMAN ENVIRONMENTAL STUDIES
 人間環境学科 **専願** 試験日 **11/30(土)**

試験内容

方式	試験内容等		時間	配点
指定資格方式	出願書類	志望理由書(1,500字程度)、資格・検定等申請書	—	150点
	面接(集団)	出願書類にもとづき行います。	13:00~	50点
英語資格方式	出願書類	志望理由書(1,500字程度)、資格・検定等申請書	—	150点
	面接(集団)	出願書類にもとづき行います。	13:00~	50点

配点



選抜方法

指定資格方式 英語資格方式 …… 出願書類、資格および面接にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格(現代経済学科・経済情報学科共通)

指定資格方式	英語資格方式
次の(1)~(4)すべてに該当する者 (1) 本学経済科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者 (2) 出身学校長の推薦を受けた者 (3) 下記の資格のうちいずれか1つを有する者 a. 日本商工会議所 簿記検定2級以上 b. 全国商業高等学校協会 簿記実務検定1級 c. 全国商業高等学校協会 情報処理検定プログラミング部門1級 d. 情報処理推進機構 ITパスポート試験合格 e. 情報処理推進機構 基本情報技術者試験合格 f. 情報処理推進機構 応用情報技術者試験合格 (4) 次のa、bのいずれかに該当する者 a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月に卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 b. 通常の課程による12年の学校教育を2025年3月に修了見込みの者で、かつその所属する教育施設の教育課程の第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者	次の(1)~(4)すべてに該当する者 (1) 本学経済科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者 (2) 出身学校長の推薦を受けた者 (3) 下記の資格のうちいずれか1つを有する者 a. 日本英語検定協会 実用英語技能検定(英検)準2級以上(従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします) b. 日本英語検定協会 英検CSEスコア 1,728点以上 c. ベネッセコーポレーション GTEC(4技能)(CBTタイプも可)680点以上 ※GTEC(4技能)はオフィシャルスコアに限る。また、2023年3月以前に取得したスコアで申請する場合は690点以上とします。 d. 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC(L&R)/ TOEIC(S&W)625点以上 ※TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。 e. Educational Testing Service TOEFL iBT 42点以上 f. 日本英語検定協会 TEAP 135点以上 g. 日本英語検定協会 TEAP CBT 235点以上 h. ケンブリッジ大学英語検定機構 ケンブリッジ英語検定 120点以上 i. プリティッシュ・カウンシル IELTS(アカデミック・モジュール)4.0以上 (4) 次のa、bのいずれかに該当する者 a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月に卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者 b. 通常の課程による12年の学校教育を2025年3月に修了見込みの者で、かつその所属する教育施設の教育課程の第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が 3.8 以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2025年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2024年3月以降に修了した者は、2024年10月11日(金)までに本学入学センターにお問い合わせください。

出願書類

指定資格方式・英語資格方式
a. 出願シート(カラー印刷) b. 出身学校長の推薦書 c. 出身学校調査書 d. 資格・検定等申請書 e. 資格・検定等の証明書(写) 出願資格の証明書等のコピーを A4判 にして提出してください。(ITパスポート試験は、試験結果レポートでも可) f. 志望理由書(1,500字程度) ①志望理由および学びたいこと。 ②資格取得を通じ、高校時代に学んだことや培ってきたもの。 ③大学卒業後の進路や将来の夢について。 ④その他アピールしたいことがあれば、それを記してください。 (注) a、b、d、fは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封して郵送してください。資格・検定等申請書、志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。 出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

試験内容

方式	試験内容等		時間	配点
指定資格方式	出願書類	資格・検定等の証明書(写)	—	150点
	出願書類	志望理由書(800字程度)	—	50点
	面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	10:00~	

配点



選抜方法

指定資格方式 …… 資格・検定等の証明書(写)、面接、志望理由書、推薦書および調査書にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

指定資格方式
次の(1)~(4)すべてに該当する者 (1) 本学人間環境学部人間環境学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者 (2) 出身学校長の推薦を受けた者 (3) 次の資格のうちいずれか1つを有する者 a. 日本数学検定協会 実用数学技能検定 2級以上 b. 日本英語検定協会 実用英語技能検定(英検)準2級以上(従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします) c. 日本英語検定協会 英検CSEスコア 1,728点以上 d. ベネッセコーポレーション GTEC(4技能)(CBTタイプも可)680点以上 ※GTEC(4技能)はオフィシャルスコアに限る。また、2023年3月以前に取得したスコアで申請する場合は690点以上とします。 e. 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC(L&R)/ TOEIC(S&W)625点以上 ※TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。 f. Educational Testing Service TOEFL iBT 42点以上 g. 日本英語検定協会 TEAP 135点以上 h. 日本英語検定協会 TEAP CBT 235点以上 i. ケンブリッジ大学英語検定機構 ケンブリッジ英語検定 120点以上 j. プリティッシュ・カウンシル IELTS(アカデミック・モジュール) 4.0以上 (4) 次のa~dのいずれかに該当する者 a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者 b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者 c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が 3.5 以上の者 d. 国際バカロレア(IB)カリキュラムのDiploma Program(DP)を2024年3月に修了し最終試験6科目に合格した者、または2025年3月までにその見込みの者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2025年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2024年3月以降に修了した者は、2024年10月11日(金)までに本学入学センターにお問い合わせください。

出願書類

指定資格方式
a. 出願シート(カラー印刷) b. 出身学校長の推薦書 c. 出身学校調査書 d. 資格・検定等の証明書(写) 出願資格の証明書等のコピーを A4判 にして提出してください。 e. 志望理由書(800字程度) 本学人間環境学部を志望する動機・理由を説明してください。 (注) a、b、eは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封して郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。 出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

受験生・保護者対象入試説明会[6/23(日)]で
課題探究方式の課題発表!

健康科学部 THE FACULTY OF HEALTH SCIENCES
 心理学科 健康栄養学科 **専願**
 試験日 **11/30(土)**

試験内容

学科	試験内容等		時間	配点
心理学科	小論文	資料小論文 *英文を含む読解・要約、図表等のデータの分析と論述 *英和辞典持込可、電子辞書持込不可	10:00~11:40	100点
	面接(集団)	出願書類にもとづき行います。	13:00~	100点
健康栄養学科	小論文	資料小論文 *英文を含む読解・要約、図表等のデータの分析と論述 *英和辞典持込可、電子辞書持込不可	10:00~11:40	100点
	面接(集団)	出願書類にもとづき行います。	13:00~	100点

配点



選抜方法 / 出願書類・面接、小論文の結果をそれぞれ点数化したうえで、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格(心理学科・健康栄養学科共通)

- 次の1)~3)すべてに該当する者
- (1) 本学健康科学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- (2) 出身学校長の推薦を受けた者
- (3) 次のa~cのいずれかに該当する者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者(かつ健康栄養学科は生物基礎および化学基礎を履修している者)
 - b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者(かつ健康栄養学科は生物基礎および化学基礎を履修している者)
 - c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者(かつ健康栄養学科は生物基礎および化学基礎を履修している者)

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について2025年3月にその所属する教育施設(修了見込みの者)および2024年3月以降に修了した者は、2024年10月11日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- a. 出願シート(カラー印刷)
 - b. 出身学校長の推薦書
 - c. 出身学校調査書
 - d. 志望理由書(日本語1,000字程度)
これまでに、学業あるいはそれ以外で特に関心を持って打ち込んできたこと(海外留学なども含む)、ならびに心理学科または健康栄養学科を志望する理由と在学中に学びたいことについて記述してください。
- (注) a, b, dは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
- 出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

国際コミュニティ学部 THE FACULTY OF GLOBAL AND COMMUNITY STUDIES
 国際政治学科 地域行政学科 **専願**
 試験日 **11/30(土)**

試験内容

方式	試験内容・出題範囲等		時間	配点
英語方式	英語	英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII、英語コミュニケーションIII、論理・表現I、論理・表現II	10:00~11:10	100点
	出願書類	志望理由書(800字程度)、自己アピール書(600字程度)	-	10点
	面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	12:30~	90点
課題探究方式	小論文	課題探究に関する小論文 *現代社会の特定の課題に関する分析結果の論述を求めるとともに、課題に関連した問いを出題します。	10:00~11:10	100点
	出願書類	志望理由書(800字程度)、自己アピール書(600字程度)	-	10点
	面接(個別)	出願書類にもとづき行くとともに、課題探究にどのように取り組んだのか説明を求めます。	12:30~	90点

※ 選抜方法の詳細は、受験生・保護者対象入試説明会、オープンキャンパスでも説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点



選抜方法

- 英語方式: 英語、面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。
- 課題探究方式: 課題探究に関する小論文、面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格(国際政治学科・地域行政学科共通)

- 英語方式
- 次の1)~3)すべてに該当する者
- (1) 本学国際コミュニティ学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- (2) 出身学校長の推薦を受けた者
- (3) 次のa~dのいずれかに該当する者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - d. 高等学校または中等教育学校在学中に連続して3カ月以上の留学経験を有する者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格について、2025年3月にその所属する教育施設(修了見込みの者)および2024年3月以降に修了した者は、2024年10月11日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

- 英語方式・課題探究方式
 - a. 出願シート(カラー印刷)
 - b. 出身学校長の推薦書
 - c. 出身学校調査書
 - d. 志望理由書(800字程度)
志望理由書に記載されている1)~4)の事項について志願者本人が自筆で記入し、国際コミュニティ学部当該学科を志望する理由を説明してください。
*志望理由書に記載する事項
1) 国内外の問題、国際問題、政治・行政について学び、探究したいと考えた動機
2) 本学部を卒業するまでに成し遂げたいこと。
3) 大学卒業後の進路について考えていること。
 - e. 自己アピール書(600字程度)
*自己アピール書に記載する事項
以下の1)~3)の事柄を志願者本人が自筆で記入し、自分自身をアピールしてください。記入できない項目があれば、空欄のまま結構です。
1) 生徒会活動、クラス活動、クラブ活動、実行委員会活動、ボランティア活動、地域活動等を通して得たこと、考えたこと。
2) 検定試験の受験、各種資格の取得を通して得たこと、考えたこと。
3) 高等学校等での授業や留学を通して得たこと、考えたこと。
- (注) a, b, d, eは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
- 出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素のうち特に知識・技能および主体性を多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

試験内容

方式	試験内容等		時間	配点
指定資格方式	面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	10:00~	90点
	出願書類	志望理由書(800字程度)、自己アピール書(600字程度)	—	10点
	資格	出願資格欄参照	—	100点

※ 選抜方法の詳細は、受験生・保護者対象入試説明会、オープンキャンパスでも説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

指定資格方式 面接(個別)90点 + 出願書類(志望理由書、自己アピール書)10点 + 資格100点 = 200点満点

選抜方法

指定資格方式 …… 面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格(国際政治学科・地域行政学科共通)

指定資格方式

次の1)~(4)すべてに該当する者

- (1) 本学国際コミュニティ学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- (2) 出身学校長の推薦を受けた者
- (3) 次のa~pの資格を1つ以上有する者
 - a. 日本ニュース時事能力検定協会 ニュース時事能力検定試験 準2級以上
 - b. 地図地理検定 基礎以上
 - c. 歴史能力検定協会 歴史能力検定(歴検) 3級以上
 - d. 世界遺産アカデミー 世界遺産検定 4級以上
 - e. 日本英語検定協会 実用英語技能検定(英検) 準2級以上
(従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします)
 - f. 日本英語検定協会 英検CSEスコア 1,728点以上
 - g. ヘネッセコーポレーション GTEC(4技能)(CBTタイプも可)680点以上
※GTEC(4技能)はオフィシャルスコアに限る。また、2023年3月以前に取得したスコアで申請する場合は690点以上とします。
 - h. 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC(L&R)/ TOEIC(S&W)625点以上
※TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。

- i. Educational Testing Service TOEFL iBT 42点以上
- j. 日本英語検定協会 TEAP 135点以上
- k. 日本英語検定協会 TEAP CBT 235点以上
- l. ケンブリッジ大学英語検定機構 ケンブリッジ英語検定 120点以上
- m. プリティッシュ・カウンシル IELTS(アカデミック・モジュール) 4.0以上
- n. 日本国際連合協会 国際連合公用語英語検定試験 C級以上
- o. 日本数学検定協会 実用数学技能検定 2級以上
- p. ヘネッセコーポレーション Literas論理言語力検定(語彙・読解力検定も可) 準2級以上
- (4) 次のa~cのいずれかに該当する者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - b. 高等学校または中等教育学校を2024年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
 - c. 通常の課程による12年の学校教育を2024年3月以降に修了した者(2025年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号に該当する者も出願することができます。この出願資格について、2025年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2024年3月以降に修了した者は、2024年10月11日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

指定資格方式

- a. 出願シート(カラー印刷)
- b. 出身学校長の推薦書
- c. 出身学校調査書
- d. 志望理由書(800字程度)
志望理由書に記載されている1)~(4)の事項について記入し、国際コミュニティ学部当該学科を志望する理由を説明してください。
*志望理由書に記載する事項
 - 1) 国内外の問題、国際問題、政治・行政について学び、探究したいと考えた動機
 - 2) 本学国際コミュニティ学部当該学科への入学を志望した動機
 - 3) 本学を卒業するまでに成し遂げたいこと。
 - 4) 大学卒業後の進路について考えていること。
- e. 自己アピール書(600字程度)
*自己アピール書に記載する事項
以下の1)~(3)の事柄を志願者本人が自筆で記入し、自分自身をアピールしてく

- ださい。記入できない項目があれば、空欄のまま結構です。
- 1) 生徒会活動、クラス活動、クラブ活動、実行委員会活動、ボランティア活動、地域活動等を通して得たこと、考えたこと。
 - 2) 検定試験の受験、各種資格の取得を通して得たこと、考えたこと。
 - 3) 高等学校等での授業や留学を通して得たこと、考えたこと。
- f. 資格・検定等の証明書(写)
出願資格の証明書等のコピーを**A4判にして**提出してください。
(注) a、b、d、eは本学所定の用紙です。シューダイレクト出願ページから印刷してください(106ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素のうち特に知識・技能および主体性を多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

全学部共通事項

1. 入学検定料

30,000円

2. 出願方法



出願は、インターネット出願「シュューダイレクト」でのみ受け付けます。

【出願期間】2024年11月1日(金)～11月13日(水) ※出願初日のみ8:45～受付開始

- (1)シュューダイレクトで出願登録する(最終日の登録締切時間は15:00)
 - (2)入学検定料を納入する(最終日の入学検定料入金締切時間は16:00)
 - (3)出願書類を郵送する:出願書類は入学検定料の入金後、速達・簡易書留で早急に郵送してください(締切日消印有効)。
- ※シュューダイレクトでの出願方法および入学検定料のお支払いについては、101～108ページを参照してください。

*提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。出願にあたってはよく確認して手続きしてください。
 *出願書類の送付は郵送に限ります(締切日消印有効)。
 *出願書類に不備がある場合は、受け付けないことがありますので注意してください。

【受験生氏名等の漢字表記について】

本学では、入学試験に際して発行する受験票・合格通知書類の漢字氏名等の表記方法について、基準を設けております。その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3. 障がいなどのある志願者の配慮について

病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮および入学後の支援を希望する場合、出願に先立ち2024年10月11日(金)までに本学入学センターにお問い合わせください。

4. 感染症(インフルエンザなど)について

試験日当日に感染症(インフルエンザやはしかなど)にかかっている場合は受験できません。詳細は109ページを参照してください。

5. 出身学校調査書について(出願前3カ月以内に発行されたもの)

学校長は(公募・専願)の推薦にあたって志願者の入学意思を十分確認してください。

- ①高等学校、中等教育学校後期課程または通常の課程による12年の学校教育課程在学中の者は、第3学年第1学期までの成績が記入されたもので、学校長が証明し、厳封したものを提出してください。
 - ②高等学校、中等教育学校後期課程または通常の課程による12年の学校教育課程を卒業(修了)した者は、すべての成績が記入されたもので、出身学校長が証明し、厳封したものを提出してください。
- ※廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には、それに代わる措置を講じますので、本学入学センターに2024年10月11日(金)までに問い合わせください。

6. 合格発表

合格発表日:2024年12月5日(木)10:00(予定)

- (1)合格者には、「合格通知書」と「入学書類」を速達で郵送します。なお、「合格通知書」等は、合格発表日に発送しますが、郵便事情により遅れる場合があります。以下(2)で合格を確認したうえで、12月9日(月)を過ぎても届かない場合は本学入学センターまで連絡してください。
- (2)可否確認の補助手段について
出願の際に登録したマイページの合否照会画面から合否結果を確認することができます。詳細につきましては110ページを確認してください。
- (3)学校長宛に合否結果を通知します。

*合格発表に関する本学への電話での問い合わせには、いかなる理由があろうとも一切応じられません。

7. 入学手続

(1)入学手続について

【一括手続】または【分割手続】のいずれかを選択し、手続をしてください。
 学校推薦型選抜(公募・併願)の合格者は【分割手続】のみとなります。

【一括手続・専願】

手続期間/2024年12月6日(金)～12月18日(水)(締切日消印有効)
 手続内容/(入学金の納入)、(前期分諸納付金の納入)、(インターネット入力)および(手続書類の提出)

*2025年2月25日(火)～3月17日(月)の期間内に卒業証明書の原本または高等学校卒業程度認定試験合格証明書の原本(見込みで受験した者のみ)を必ず郵送してください(既卒者は不要、締切日消印有効)。

【分割手続・専願】

第1次入学手続

手続期間/2024年12月6日(金)～12月18日(水)(締切日消印有効)
 手続内容/(入学金の納入)、(インターネット入力)および(手続書類の提出)

第2次入学手続

手続期間/2025年2月25日(火)～3月4日(火)
 手続内容/(前期分諸納付金の納入)

*2025年2月25日(火)～3月17日(月)の期間内に卒業証明書の原本または高等学校卒業程度認定試験合格証明書の原本(見込みで受験した者のみ)を必ず郵送してください(既卒者は不要、締切日消印有効)。

【分割手続・併願】

第1次入学手続

手続期間/2024年12月6日(金)～12月18日(水)(締切日消印有効)
 手続内容/(入学金の納入)、(インターネット入力)および(手続書類の提出)

第2次入学手続

手続期間/2025年3月10日(月)～3月17日(月)(締切日消印有効)
 手続内容/(前期分諸納付金の納入)および(手続書類の提出)

*2025年3月10日(月)～3月17日(月)の期間内に卒業証明書の原本または高等学校卒業程度認定試験合格証明書の原本(見込みで受験した者のみ)を必ず郵送してください(既卒者は不要、締切日消印有効)。**合格証書ではありませんのでご注意ください。**

*入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、いかなる理由があろうとも入学を許可しません。
 *入学手続完了後、高等学校等の課程を卒業(修了)しないなどの事由が生じた場合は、入学を取り消します。

入学金および諸納付金については111ページを参照してください。

(2)教育ローン

公的な融資機関として日本政策金融公庫があります。相談については教育ローンコールセンター(TEL0570-008656)へお問い合わせください。

受験上の注意は109ページを参照してください。



帰国生選抜

入試制度の特徴

01 広島修道大学入学を第一志望とする帰国生を対象とした専願入試

広島修道大学で学びたいという意思を強く持つことが大切です。
合格した場合には入学する意思を明確に持っていることが出願条件になります。
2つ以上の学部・学科・方式は併願できません。

02 自己推薦で自分の能力・特技をアピール

自己推薦で受験できる入試制度です(学校長の推薦は必要ありません)。
出願資格や審査方法は学部・学科によって異なりますのでよく確認してください。

03 合格者には本学独自の入学準備学習プログラムを用意

大学生活へのスムーズなスタートを目的として、独自の入学準備学習プログラムを用意。
合格後、入学までに行う学習で、「キャンパス学習」と「通信課題学習」で構成されています。
詳細は総合型選抜(一般受験生)のページ(58ページ)を参照してください。

試験日・試験地・出願期間

学部	学科・方式		募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間《手続選択制》																	
								一括手続	分割手続																
商学部	商学科	活動実績重視方式	若干名	《郵送受付》 2024年 9/17(火)~ 9/27(金) 締切日消印有効	2024年 10/19 (土)	広島 (本学)	2024年 11/1(金)	2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	《第1次入学手続》 2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効																
	経営学科	活動実績重視方式	若干名																						
人文学部	社会学科		若干名		10/20 (日)					2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	2024年 11/1(金)	2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	《第1次入学手続》 2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効												
	英語英文学科	課題図書方式 課題探究方式	若干名																						
法学部	法律学科	ゼミナール方式	若干名		10/20 (日)									2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	2024年 11/1(金)	2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	《第1次入学手続》 2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効								
経済学部	現代経済学科		若干名		10/19 (土)													2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	2024年 11/1(金)	2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	《第2次入学手続》 2025年 2/25(火)~ 3/4(火) 締切日消印有効				
	経済情報学科		若干名																						
人間環境学部	人間環境学	レポート方式	若干名		10/19 (土)																	2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	2024年 11/1(金)	2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	《第2次入学手続》 2025年 2/25(火)~ 3/4(火) 締切日消印有効
		プレゼンテーション方式																							
		活動実績方式																							
健康科学部	心理学科		若干名	10/19 (土)	2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	2024年 11/1(金)	2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	《第2次入学手続》 2025年 2/25(火)~ 3/4(火) 締切日消印有効																	
	健康栄養学科		若干名																						
国際コミュニティ学部	国際政治学	課題図書方式	若干名	10/20 (日)					2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	2024年 11/1(金)	2024年 11/5(火)~ 11/15(金) 締切日消印有効	《第2次入学手続》 2025年 2/25(火)~ 3/4(火) 締切日消印有効													
	地域行政学	課題図書方式	若干名																						

全学部共通事項

1. 出願資格

次の(1)~(2)すべてに該当する者

- (1) 本学当該学部・学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- (2) 日本の国籍を有する者、または日本に永住する外国人およびそれに準ずる者で、次の各項のいずれかに該当する者
 - a. 外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による期間を含む)を2023年4月1日から2025年3月31日までに修了または修了見込みの者で、外国において最終学年を含め原則として2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けた者または受けている者
 - b. 外国において、原則として2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受け、日本の高等学校の第2学年または第3学年に編入学を認められた者で、2025年3月に卒業見込みの者

なお、上記の他、外国において大学入学資格(国際バカロレア資格等)を授与された者も出願することができます。この出願資格については、2024年9月2日(月)までに本学入学センターにお問い合わせください。

※外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなしません。

2. 入学検定料

30,000円

※入学検定料は、郵便局で30,000円分の郵便為替(普通為替)を発行してもらってください。普通為替証書には何も記入しないで出願書類とともに郵送してください。

3. 出願方法

【出願期間：2024年9月17日(火)~9月27日(金) (締切日消印有効)】

帰国生選抜の出願は、郵送受付のみです。

本学所定の出願書類は、入試情報サイトからダウンロード・印刷してください(2024年6月中旬掲載予定)。
出願書類と入学検定料は、市販の角2封筒で、必ず速達・簡易書留で送付してください。

<郵送先> 〒731-3195 広島市安佐南区大塚東1-1-1 広島修道大学 入学センター

※封筒には「入試願書在中」と朱書きしてください。

- *提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしませんので、出願にあたってはよく確認して手続きしてください。
- *出願書類の送付は郵送に限り(締切日消印有効)。
- *出願書類に不備がある場合は、受け付けないことがありますので注意してください。

【受験生氏名等の漢字表記について】

本学では、入学試験に際して発行する受験票・合格通知書類の漢字氏名等の表記方法について、基準を設けております。その結果、本来の漢字氏名等とは異なる表記となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

4. 障がいなどのある志願者の配慮について

病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮および入学後の支援を希望する場合、出願に先立ち2024年9月2日(月)までに本学入学センターにお問い合わせください。

5. 感染症(インフルエンザなど)について

試験日当日に感染症(インフルエンザやはしかなど)にかかっている場合は受験できません。詳細は109ページを参照してください。

6. 受験票の交付について

- (1) 受験票は、郵送により交付します。
- (2) 受験票の発送は郵便事情や願書処理状況により多少遅れる場合があります。
2024年10月11日(金)を過ぎても受験票が届かない場合は、本学入学センターにお問い合わせください。

7. 合格発表日、入学手続について

総合型選抜(一般受験生)と同じです。76ページを参照してください。

アドミッションポリシー
一般前期
共通テスト利用
一般後期
共通テスト利用
後期
総合型
学校推薦型
(公募)
特別
出願ガイド
合格への道



8. 出願書類等

商学部

商学科 経営学科

活動実績重視方式

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目、募集要件等については、総合型選抜(活動実績重視方式)と同じです。商学部のページ(59ページ)を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します(6月中旬予定)。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、黒ボールペンで正確に記入してください。誤って記入した場合は、修正液等を使用し、再記入してください。

- a. 入学志願票(本学所定用紙)
- b. 卒業証明書または卒業見込証明書
- c. 成績証明書
- d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書
- e. 志望理由書(本学所定用紙)

eには以下の①-④の内容を盛り込み、日本語で1,500字程度にまとめてください。なお、以下の内容の順序は問いません。また、この志望理由書は、志願者本人の自筆、横書きで作成してください。

- ① 商学科または経営学科を志望する動機・理由
- ② 国外生活で学んだもの、身についたもの
- ③ 将来の進路
- ④ 広島修道大学(商学部)では、どのようなことを学ぼうと考えるのか(高校時代にやってきたことや将来の進路に関連づけて述べるほうが望ましい)

なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

人文学部

社会学科

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目等については、総合型選抜と同じです。人文学部社会学科のページ(61ページ)を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します(6月中旬予定)。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、黒ボールペンで正確に記入してください。誤って記入した場合は、修正液等を使用し、再記入してください。

- a. 入学志願票(本学所定用紙)
- b. 卒業証明書または卒業見込証明書
- c. 成績証明書
- d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書
- e. 志望理由書(本学所定用紙)

※eの内容は一般受験生と同じです。61ページを参照してください。

なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

人文学部

英語英文学科

課題図書方式

課題探究方式

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目等については、総合型選抜と同じです。人文学部英語英文学科のページ(63・64ページ)を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します(6月中旬予定)。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、黒ボールペンで正確に記入してください。誤って記入した場合は、修正液等を使用し、再記入してください。

- a. 入学志願票(本学所定用紙)
- b. 卒業証明書または卒業見込証明書
- c. 成績証明書
- d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書
- e. 志望理由書(本学所定用紙)
- f. 活動報告書(本学所定用紙)
- g. レポート(課題探究方式のみ)

※e、f、gの内容は一般受験生と同じです。63・64ページを参照してください。

なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

法学部

法律学科

ゼミナール方式

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目等については、総合型選抜(ゼミナール方式)と同じです。法学部法律学科のページ(65ページ)を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します(6月中旬予定)。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、黒ボールペンで正確に記入してください。誤って記入した場合は、修正液等を使用し、再記入してください。

- a. 入学志願票(本学所定用紙)
- b. 卒業証明書または卒業見込証明書
- c. 成績証明書
- d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書
- e. 志望理由書(本学所定用紙)
- f. ゼミナール報告要旨(本学所定用紙)

※e、fの内容は一般受験生と同じです。65ページを参照してください。

なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

経済科学部

現代経済学科

経済情報学科

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目等については、総合型選抜と同じです。経済科学部のページ(67ページ)を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します(6月中旬予定)。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、黒ボールペンで正確に記入してください。誤って記入した場合は、修正液等を使用し、再記入してください。

- a. 入学志願票(本学所定用紙)
- b. 卒業証明書または卒業見込証明書
- c. 成績証明書
- d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書
- e. 志望理由書(本学所定用紙)
- f. 活動報告書(本学所定用紙)
- g. 活動実績を証明する資料

※e、f、gの内容は一般受験生と同じです。67ページを参照してください。

なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

人間環境学部

人間環境学科

レポート方式

プレゼンテーション方式

活動実績方式

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目、募集要件等については、総合型選抜と同じです。人間環境学部人間環境学科のページ(68～70ページ)を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します(6月中旬予定)。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、黒ボールペンで正確に記入してください。誤って記入した場合は、修正液等を使用し、再記入してください。

- a. 入学志願票(本学所定用紙)
- b. 卒業証明書または卒業見込証明書
- c. 成績証明書
- d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書
- e. 志望理由書(本学所定用紙)
- f. レポート(レポート方式のみ)
- g. プレゼンテーション資料(プレゼンテーション方式のみ)
- h. 活動実績書および活動実績を証明する資料(活動実績方式のみ)

※e、fの内容は一般受験生と同じです。68～70ページを参照してください。

なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

健康科学部

心理学科

健康栄養学科

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目等については、総合型選抜と同じです。健康科学部のページ(71・72ページ)を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します(6月中旬予定)。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、黒ボールペンで正確に記入してください。誤って記入した場合は、修正液等を使用し、再記入してください。

- a. 入学志願票(本学所定用紙)
- b. 卒業証明書または卒業見込証明書
- c. 成績証明書
- d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書
- e. 志望理由書(本学所定用紙)
- f. 課題レポート(健康栄養学科のみ)(本学所定用紙)
- g. プレゼンテーション資料(健康栄養学科のみ)

※e、fの内容は一般受験生と同じです。71・72ページを参照してください。

なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては出身学校調査書とします。

国際コミュニティ学部

国際政治学科

地域行政学科

課題図書方式

1. 試験科目・内容・試験時間・配点・選抜方法

試験科目等については、総合型選抜と同じです。国際コミュニティ学部のページ(73ページ)を参照してください。

2. 出願書類

出願書類は、入試情報サイトの「入試情報」ページに掲載します(6月中旬予定)。ダウンロード、印刷、記入の上、郵送してください。記入にあたっては、文字は楷書、数字は算用数字とし、黒ボールペンで正確に記入してください。誤って記入した場合は、修正液等を使用し、再記入してください。

- a. 入学志願票(本学所定用紙)
- b. 卒業証明書または卒業見込証明書
- c. 成績証明書
- d. 国外の高等学校が発行する在籍期間証明書
- e. 志望理由書(本学所定用紙)
- f. 自己アピール書(本学所定用紙)

※eの内容は一般受験生と同じです。73ページを参照してください。

なお、日本の高等学校を卒業または卒業見込みの者は、bおよびcについては、出身学校調査書とします。

受験上の注意は109ページを参照してください。

社会人選抜

修業年限を選択可能。状況に応じて、ゆとりある学修を実現

社会人選抜を受験する方は、通常の4年を修業年限とする場合と、5～8年を修業年限とする場合(長期履修学生制度)のいずれかを選択することができます。

「長期履修学生制度」を選択した場合、履修登録した科目の単位分だけ授業料を支払う単位制授業料となり経済的です。これにより、仕事を続けながら無理なく学生生活を実現することができます。

*「長期履修学生制度」を希望しない場合は、通常の授業料となります。

***出願資格・出願書類および出願方法等詳細については、本学の「社会人選抜要項」で確認してください。**

出願資格

2025年4月1日現在において、満22歳に達し、以下のいずれかに該当する社会人

- 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者
- 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2025年3月修了見込みの者
- 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者(この出願については2024年11月11日(月)までに本学入学センターにお問い合わせください。ただし、高等学校卒業程度認定試験の合格者(合格見込者)または大学入学資格検定の合格者については問い合わせの必要はありません。)

*「見込み」で受験した者が2025年3月31日までに各条件を満たせなかった場合は、合格しても入学を許可しません。

* (人間環境学部のみ) 社会人とは、企業等の在職者、離職者、家事従事者とします。

試験日・試験地・出願期間

学部	学科	募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間
人文学部	社会学科 教育学科	若干名	《郵送受付》 2024年 12/9(月)～12/19(木) 締切日必着	2025年 1/11 (土)	広島 (本学)	2025年 1/16 (木)	《一括手続》 2025年 2/14(金)～2/20(木) 締切日消印有効
人間環境学部	人間環境学科	若干名					

試験内容

学部	学科	試験内容等	時間	配点
人文学部	社会学科 教育学科	小論文(資料小論文)	10:00～11:00	100点
		面接(個別)	11:30～	100点
人間環境学部	人間環境学科	小論文(資料小論文)	10:00～11:00	100点
		面接(個別)	11:30～	100点

外国人留学生選抜

出願資格

次のいずれかに該当し、2023年度または2024年度日本留学試験の「日本語」、「総合科目」を受験した者

(ただし、経済科学部・人間環境学部・国際コミュニティ学部は「日本語」のみの受験でよい)

(英語英文学科は、上記に加えて国際教育交換協議会の行うTOEFL(ペーパー版テスト・ITP)で470点以上(iBT方式では52点以上)を取得した者)

- 外国において学校教育12年の課程を修了した者または修了見込みの者
- 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者

* bの出願資格については、2024年11月11日(月)までに本学入学センターにお問い合わせください。

* 「見込み」で受験した者が2025年3月31日までに各条件を満たせなかった場合は、合格しても入学を許可しません。

* **出願資格・出願書類および出願方法等詳細については、本学の「外国人留学生選抜要項」で確認してください。**

試験日・試験地・出願期間

学部	学科	募集人員	出願期間	試験日	試験地	合格発表	入学手続期間
全学部	全学科	若干名	《郵送受付》 2024年 12/9(月)～12/26(木) 締切日必着	2025年 1/11 (土)	広島 (本学)	2025年 1/16 (木)	《一括手続》 2025年 2/14(金)～2/20(木) 締切日消印有効

*2023年度、2024年度において受験した日本留学試験の受験票(写)、成績通知書(写)、成績確認書(写)のいずれかを提出してください。複数回の受験票等を提出する場合は、どの成績を使用するか、2024年12月26日(木)16:00までに本学入学センターにご連絡ください。連絡がない場合は直近の成績を使用します。

試験内容

学部	学科	試験内容等	時間	配点	
商学部	商学科 経営学科	小論文(資料小論文)	10:00～11:30	100点	
		日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」(読解・聴解・聴読解)400点、「総合科目」200点の配点をそれぞれ100点、50点として換算	—	150点
		面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	12:30～	50点
人文学部	社会学科 教育学科 英語英文学科	日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」(読解・聴解・聴読解)400点の配点を100点として換算、「日本語」(記述)50点、「総合科目」200点の配点を50点として換算	—	200点
		面接(個別)	日本語読解力を判定する質問を含みます。	10:00～	200点
法学部	法律学科	小論文(資料小論文)	10:00～11:30	100点	
		日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」(読解・聴解・聴読解)400点、「総合科目」200点の配点をそれぞれ100点、50点として換算	—	150点
		面接(個別)	出願書類にもとづき行います。	12:30～	—
経済科学部	現代経済学科 経済情報学科	小論文(資料小論文)	10:00～11:10	100点	
		日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」(読解・聴解・聴読解)400点の配点を100点として換算	—	100点
		出願書類(志望理由書) 面接(個別)	— 12:30～	50点 50点	
人間環境学部	人間環境学科	小論文(資料小論文)	10:00～11:00	100点	
		日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」(読解・聴解・聴読解)400点の配点を100点として換算	—	100点
健康科学部	心理学科 健康栄養学科	日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」(読解・聴解・聴読解)400点の配点を100点として換算、「日本語」(記述)50点、「総合科目」200点の配点を50点として換算	—	200点
		面接(個別)	日本語読解力を判定する質問を含みます。	10:00～	200点
国際コミュニティ学部	国際政治学科 地域行政学科	小論文(資料小論文)	10:00～11:30	100点	
		日本語	試験は実施しません。 日本留学試験の「日本語」(読解・聴解・聴読解)400点の配点を100点として換算	—	100点
		出願書類(志望理由書) 面接(個別)	— 12:30～	50点 100点	

2025出願ガイド

- ◎入学検定料割引制度 102
- ◎シューダイレクト(インターネット出願)の流れ 103
- ◎入学検定料のお支払い 105
- ◎書類の印刷・郵送 106
- ◎インターネット出願Q&A 108

●各種手続き期限

出願登録期限	出願期間※1最終日の	15:00まで
検定料の支払い期限	出願期間※1最終日の	16:00まで※2
出願書類の郵送期限	出願期間※1最終日の	消印有効または必着※1

- ※1 入試種別によって異なります。それぞれの出願期間は、各入試の詳細ページを確認してください。
- ※2 検定料を支払っても、出願書類の郵送がなければ出願は無効となりますので注意してください。提出された書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。

*出願書類に虚偽の記載をした者およびインターネット出願システムに虚偽の情報を登録した者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

経済的負担を大幅に軽減する検定料割引制度

※割引制度は、一度の出願登録で複数出願する場合のみ適用されます。追加で出願した場合、既に登録済みの出願内容と組み合わせた割引は適用されません。

1 複数出願割引

以下の入試制度は、2出願目から割引されます。

一般選抜(前期・スタンダード方式)

1出願のみ 27,000円 → 1出願追加毎に +15,000円

共通テスト利用選抜(前期・後期)

1出願のみ 15,000円 → 1出願追加毎に +5,000円

一般選抜(後期)

1出願のみ 27,000円 → 1出願追加毎に +10,000円

2 3方式セット割引

一般選抜(前期)において、3つの方式を「同一日・同一学科に」同時に申し込むと割引されます。

出願パターン別 検定料比較	スタンダード方式のみ	スタンダード方式 + 高得点科目重視方式	スタンダード方式 + 共通テストプラス方式	スタンダード方式 + 高得点科目重視方式 + 共通テストプラス方式
① スタンダード方式 (27,000円) 出願必須	○	○	○	○
② 高得点科目重視方式 (10,000円)		○		○
③ 共通テストプラス方式 (10,000円)			○	○
検定料	① (1出願) 27,000円	① + ② (2出願) 37,000円	① + ③ (2出願) 37,000円	① + ② + ③ (3出願) 47,000円

3方式セット割引で (3出願) 7,000円引き **40,000円** 3出願目を実質 +3,000円で出願可

POINT

割引制度を組み合わせると、より経済的に合格のチャンスが広がります!

方式	1日目		2日目		3日目	
	1学科目	2学科目	1学科目	2学科目	1学科目	2学科目
① スタンダード方式 (2出願目から12,000円引き)	27,000円	27,000円-15,000円 15,000円	27,000円-15,000円 15,000円	27,000円-15,000円 15,000円	27,000円-15,000円 15,000円	27,000円-15,000円 15,000円
② 高得点科目重視方式(1出願一律10,000円)	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
③ 共通テストプラス方式(1出願一律10,000円)	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円	10,000円
① + ② + ③ (3方式セット割引で7,000円引き)	47,000円 40,000円	35,000円 28,000円	35,000円 28,000円	35,000円 28,000円	35,000円 28,000円	35,000円 28,000円
合計の出願数と検定料	計3出願 40,000円	計6出願 68,000円	計9出願 96,000円	計12出願 124,000円	計15出願 152,000円	計18出願 180,000円

3方式セット割引を活用した、おすすめ出願パターン

例 第1志望の商学科のみ2日間受験する場合

方式	1日目	2日目
	商学科	商学科
① スタンダード方式	27,000円	15,000円
② 高得点科目重視方式	10,000円	10,000円
③ 共通テストプラス方式	10,000円	10,000円
① + ② + ③ 7,000円引き	40,000円	28,000円
合計の出願数と検定料	計6出願	68,000円

例 第1志望の商学科を2日間受験し、第2志望の経営学科を1日受験する場合

方式	1日目		2日目
	商学科	経営学科	商学科
① スタンダード方式	27,000円	15,000円	15,000円
② 高得点科目重視方式	10,000円	10,000円	10,000円
③ 共通テストプラス方式	10,000円	10,000円	10,000円
① + ② + ③ 7,000円引き	40,000円	28,000円	28,000円
合計の出願数と検定料	計9出願 96,000円		

シユダイレクト 出願の流れ

1 情報の登録

・入試情報サイトから、出願ページにアクセス。

広島修道大学 入試情報サイト

・マイページを登録後、基本情報、出願情報等を入力し、支払方法を確認してください。



2 入学検定料のお支払い

クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行ATM (Pay-easy対応端末)、ネットバンキングのいずれかで、入学検定料をお支払いください。

出願登録後、翌日(23:59)までにお支払いください。



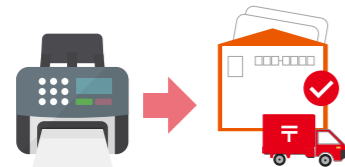
3 書類の印刷・郵送

※各入試制度で必要な書類を印刷してください。

※市販の角2封筒に「宛名シート」を貼り、期間内に
出願書類を速達・簡易書留で郵送してください(締切日消印有効)。

※大学から受験票と写真票は郵送しません。

必ず本人で印刷して試験日に持参してください。



出願手続き完了

受験

受験票記載の試験会場で受験してください。

「受験票」は、試験日当日必ず持参してください。

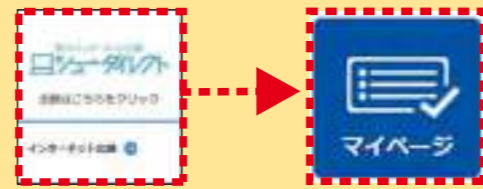
※一般選抜(前期・後期)は「写真票」も必ず持参してください。

①情報の登録

STEP1 「マイページ」にアクセス

本学入試情報サイトのトップページ下にある「シユダイレクト」のバナーをクリックすると、出願ページにアクセスできます。

入試情報サイト



「マイページを初めてご登録の方」をクリックし、メールアドレス、パスワードを設定してください。

STEP2 「基本情報」を登録

マイページにログイン後、個人情報、証明写真を登録してください。



STEP3 「出願登録に進む」を選択

基本情報を登録後、「出願登録に進む」から出願登録を始めてください。



※前ページに戻る場合は、画面下の「戻る」ボタンを使用してください。ブラウザの戻るボタン(矢印)は使用しないでください。
※出願画面のデザインは変更になることがあります。

STEP4 「入試制度」を選択

受験する入試制度を選択してください。



STEP5 「出願情報」を選択

志望する学部・学科、選択科目、方式、試験地等を選択してください。



STEP6 入力内容の確認

内容に誤りがないか必ず確認してください。



STEP7 アンケートの入力

今後の広報活動の参考とするもので、入学試験の可否とは一切関係ありません。回答は任意ですが、ご協力ください。



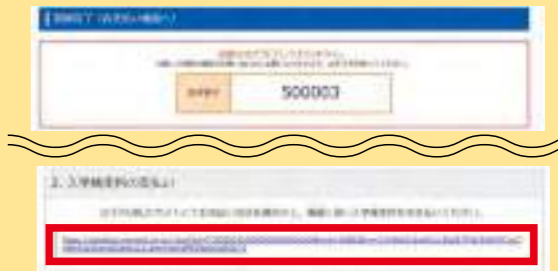
STEP8 お支払い方法の確認

クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行ATM (Pay-easy対応端末)、ネットバンキングのいずれかでお支払いが可能です。お支払い方法を確認した後、ページ下部の「登録」ボタンをクリックしてください(お支払い方法の詳細は105ページ参照)。



登録完了画面

「登録番号6桁(受験番号ではありません)」が表示されます。申し込み確認や問い合わせの際に必要になりますので「登録内容確認票(本人保存用)」を印刷し、必ず保管してください。印刷ができない場合は、メモを取って置いてください。次に、「検定料のお支払い」に表示されているURLをクリックし、お支払い方法の選択ページに進んでください。



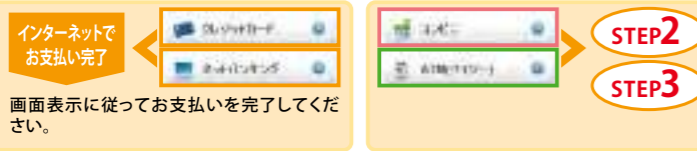
URLをクリックすると、お支払い方法の選択ページに進みます。

お支払い方法の詳細は次ページに記載

② 入学検定料のお支払い

出願登録後、翌日(23:59)までにお支払いください。※出願最終日は16:00まで

STEP1 検定料の支払い方法を選択します。



登録完了画面、または出願確認画面より決済代行業者の専用サイトへ移動し、支払い方法を選択します。

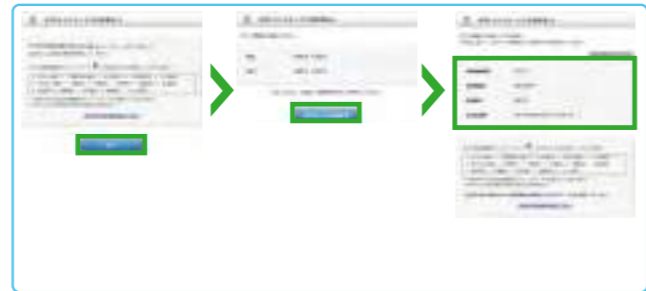
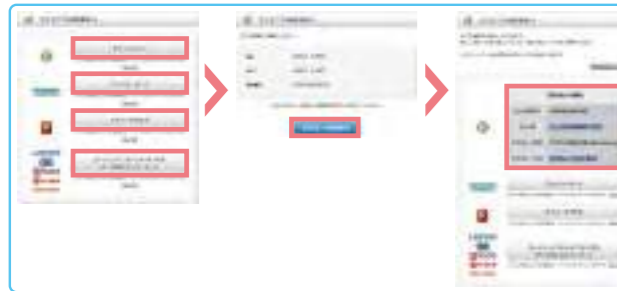
- クレジットカード
VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club
- ネットバンキング
主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上対応。
ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

STEP2 お支払い情報を確認します。

コンビニ・ATMでのお支払いに必要なお支払い情報を取得します。
お支払い情報は、お支払いをする際に必要な情報ですので、必ずメモを取るか印刷してください。

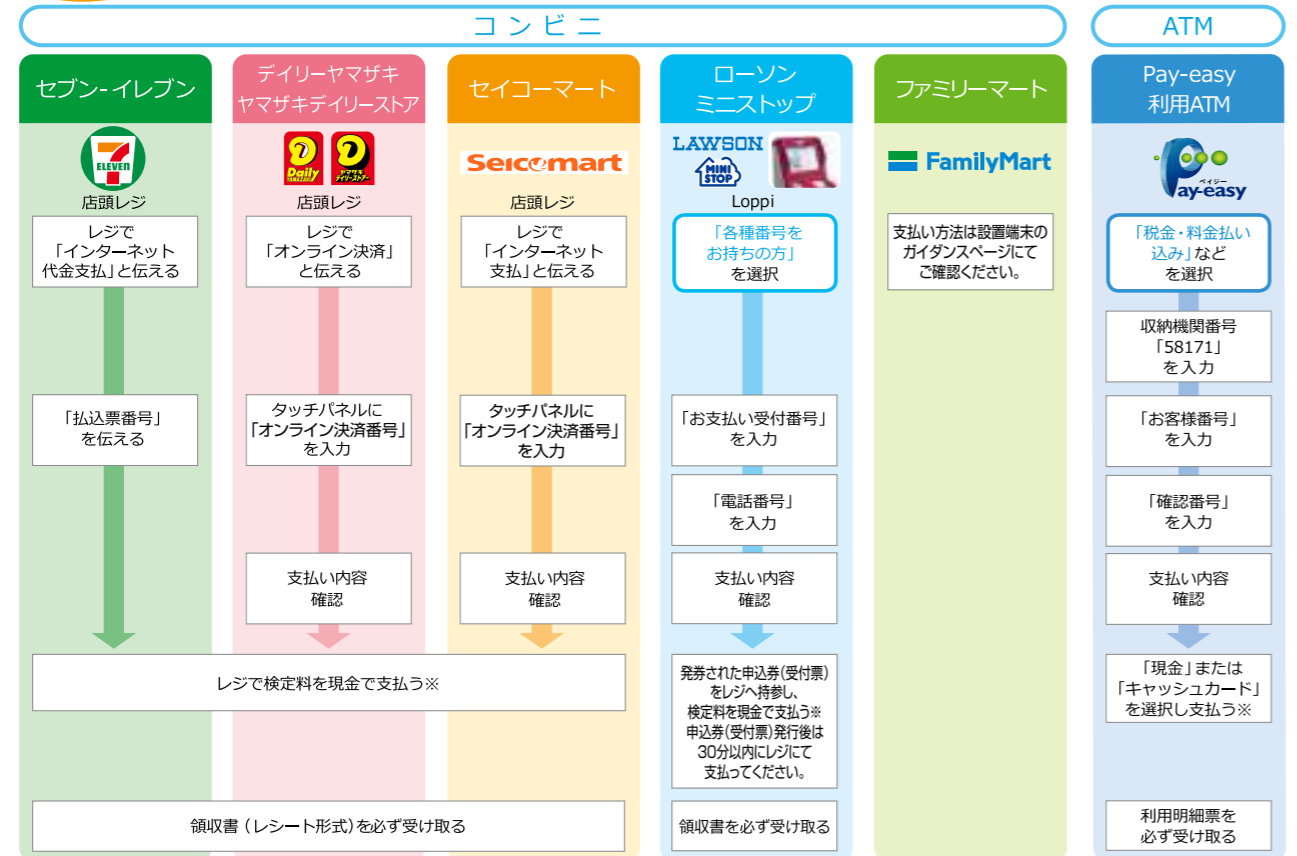
- コンビニ
コンビニ名を選択した後、お支払い情報取得ボタンを押してください。

- ATM (Pay-easy)
画面表示に従い、お支払い情報取得ボタンを押してください。



STEP3 選択した支払い方法で検定料を支払います。

STEP2で取得したお支払い情報を持参し、コンビニ(レジ、設置端末)・ATMにて検定料を支払います。領収書は必ず受け取ってください。



お支払いの注意事項

- ※ 入学検定料お支払い後の受験方式・学科・試験地等、**出願内容についての変更はできません。**
- ※ 入学検定料の他に、決済サービス利用料が必要です。決済サービス利用料は、支払い方法にかかわらず一律1,250円必要です。
- ※ 入学検定料のお支払いは、必ず出願登録後**翌日(23:59)まで**に行ってください。出願登録後、支払期限を過ぎてもお支払いが完了していない場合、**出願内容が取り消されますのでご注意ください。**なお、**出願締切最終日の入金完了時間は16:00です。**
- ※ **入金された入学検定料は、いかなる理由があろうとも返還いたしません。**

③ 書類の印刷・郵送

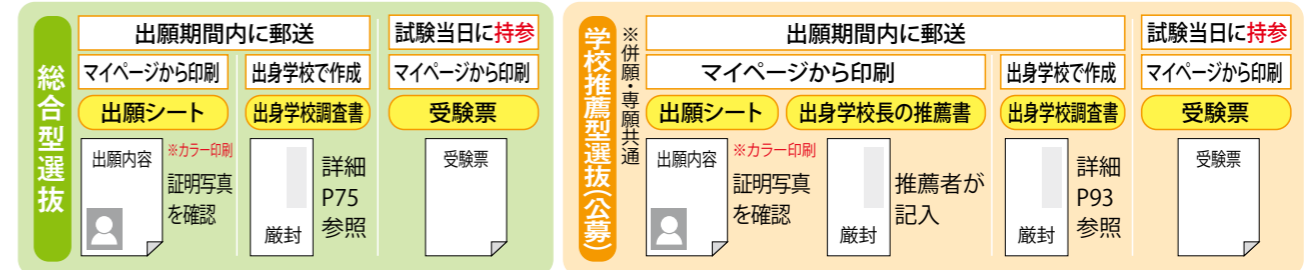
総合型選抜、学校推薦型選抜(公募)

出願書類の入手方法について

出願書類は、入学検定料の支払い後に「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷できます。
※学校推薦型選抜(公募)の「出身学校長の推薦書」は、入学検定料の「支払い前」でも、入試情報サイトからダウンロード・印刷できます(6月中旬予定)。ご不明な点は、本学入学センターにお問い合わせください。
出願書類はすべてA4サイズ(片面)で印刷してください。出願シートはカラー印刷してください。



① 全学部「共通」の出願書類



※受験票は郵送しません。入学検定料の支払い後に、「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷し、試験日に必ず持参してください。

② 総合型選抜、学校推薦型選抜(公募・専願) 出願書類(上記①の出願書類と一緒に郵送してください。)

- の出願書類は、マイページからダウンロードし、出願期間内に郵送してください。※すべてA4サイズ(片面)で印刷してください。
- の出願書類の記入にあたっては、志願者本人の自筆により黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。
- ※志望理由書等、複数枚印刷される出願書類は、最後の1枚を記入していなくてもすべて郵送してください。

学部	学科	総合型選抜		学校推薦型選抜(公募・専願)	
		方式	出願書類	方式	出願書類
商	商経営(共通)	活動実績重視	●志望理由書(1,500字程度) ●活動報告書 活動実績を裏付ける客観的資料(写)	英語	●志望理由書(1,000字程度) ●資格・検定等申請書 資格・検定等の証明書(写)
		小論文重視	●志望理由書(1,500字程度) ●活動報告書	英語資格	●志望理由書(1,000字程度) ●資格・検定等の証明書(写) ●志望理由書(1,000字程度)
人文	社会教育	—	●志望理由書(1,000字程度) ●志望理由書(1,200字程度) ●志望理由書(800字程度)	—	●志望理由書(1,000字程度) ●志望理由書(1,200字程度)
		課題図書	●活動報告書 ●志望理由書(800字程度)	—	●志望理由書(1,000字程度)
法	法律	ゼミナール	●志望理由書(800字程度) ●ゼミナール報告要旨	英語	●志望理由書(800字程度)
		スポーツ実績 芸術・文化実績	●活動報告書 活動実績を証明する資料(写) ●社会問題についての小論文(800字程度)	小論文	●志望理由書(800字程度)
経済科	現代経済 経済情報(共通)	—	●志望理由書(800字程度) ●活動報告書 活動実績を証明する資料(写)	英語	●志望理由書(800字程度) ●志望理由書(800字程度)
		レポート	●志望理由書(800字程度) レポート(3,000字以内)	小論文	●志望理由書(800字程度) ●メモ用紙(※郵送不要・試験当日持参)
人間環境	人間環境	プレゼンテーション	●志望理由書(800字程度) ●活動実績書 活動実績を証明する資料(写)	指定資格 英語資格	●資格・検定等申請書 資格・検定等の証明書(写) ●志望理由書(1,500字程度)
		活動実績	●志望理由書(800字程度) ●活動実績書 活動実績を証明する資料(写)	指定資格	●志望理由書(800字程度) 資格・検定等の証明書(写)
健康科	心理	—	●志望理由書(1,200字程度) ●志望理由書(1,200字程度) ●課題レポート(1,200字程度)	—	●志望理由書(1,000字程度)
		健康栄養	—	●志望理由書(1,200字程度) ●課題レポート(1,200字程度) プレゼンテーション資料	—
国際 コミュニティ	国際政治 地域行政(共通)	—	●志望理由書(800字程度)	英語	●志望理由書(800字程度) ●自己アピール書(600字程度)
		課題図書	●自己アピール書(600字程度)	指定資格	●志望理由書(800字程度) ●自己アピール書(600字程度) 資格・検定等の証明書(写) ●志望理由書(800字程度) ●自己アピール書(600字程度)

③書類の印刷・郵送

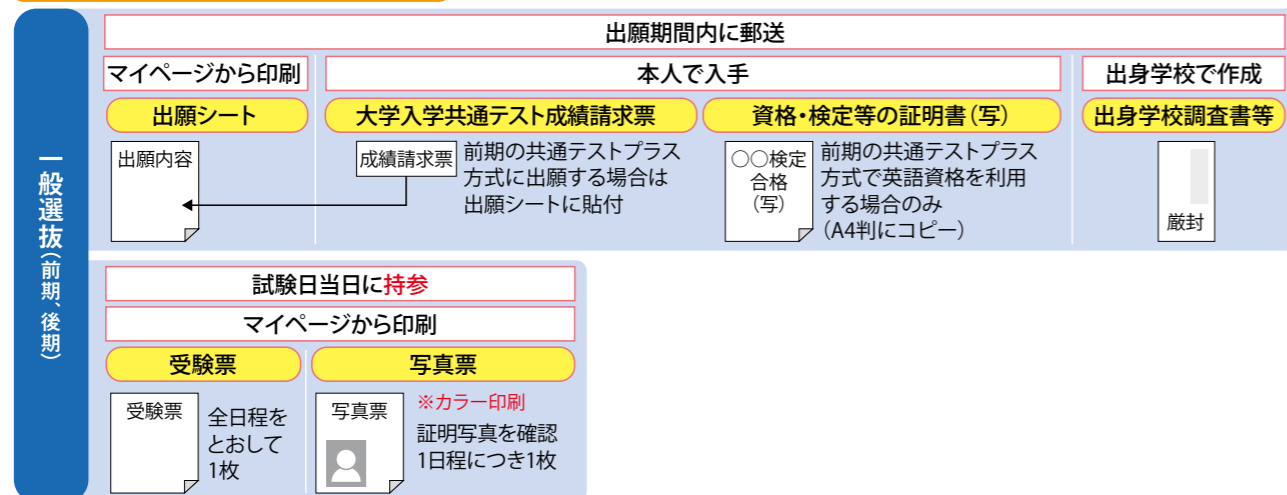
一般選抜、共通テスト利用選抜

出願書類の入手方法について

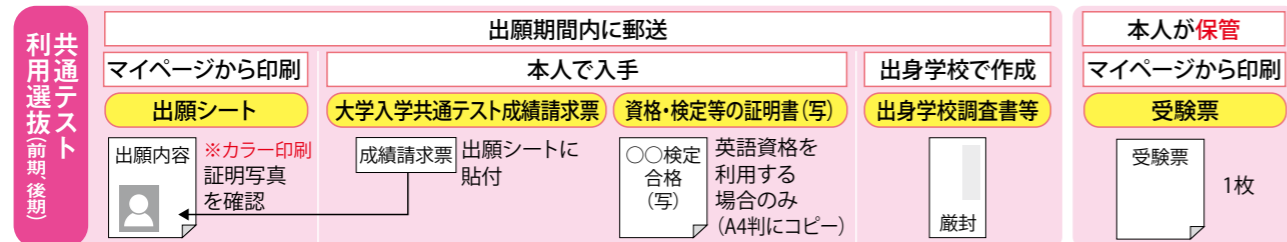
出願書類は、入学検定料の支払い後に「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷できます。
出願書類はすべてA4サイズで印刷してください。
 以下に従って必要な書類を速達・簡易書留で郵送してください。



入試制度別 出願書類



※受験票は郵送しません。入学検定料の支払い後に、「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷し、試験日に必ず持参してください。



※受験票は郵送しません。入学検定料の支払い後に、「マイページ」画面の「出願確認に進む」から印刷し、合格発表日まで本人が保管してください。

出身学校調査書等について

- ※出身学校調査書の保存期間が経過した場合および廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書(原本)を郵送してください。
- ※出願前3カ月以内に発行されたもの(原本)。
- ※高等学校卒業程度認定試験の合格者(または合格見込みの者)は「合格(成績)証明書」または「合格見込成績証明書」を郵送してください。**合格証書ではありませんのでご注意ください。**
- ※出身学校調査書等は、**複数の入試制度、学科を受験する場合でも1通**で結構です。
ただし、一度郵送した後に追加で出願する場合は、新たに1通郵送してください。

写真について

出願前3ヶ月以内に撮影したカラー写真で、上半身脱帽、正面向き、背景のない、顔の鮮明なものをアップロードしてください。
 不鮮明な写真は受け付けません。また、髪の毛が目にかかっているなど、顔が判別しにくいものも受け付けません。
 高等学校の制服で撮影された写真でも可とします。

出願書類の郵送について

総合型選抜、学校推薦型選抜(公募)、一般選抜、共通テスト利用選抜 共通

- ※必ず出願ページの「マイページ」画面の「出願確認に進む」から「宛名シート」を印刷し、市販の角2封筒の表面に貼付して**速達・簡易書留**で郵送してください。
- ※**締切日を過ぎた消印の出願書類は無効になります。**

インターネット出願Q&A

Q 出願書類の漢字等の表示が■になりました。
A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は表示エラーになる場合があります(■で表示されます)。その場合は、代替の文字を入力してください。
 例) 高→高 崎→崎
 なお、入学手続の際に、戸籍等に記載されている漢字への変更を申請することができます。(変更できない場合もあります。)

Q 登録内容を間違えた場合、修正はできますか?
A 入学検定料をお支払いの前であればやり直すことはできますが、**入学検定料をお支払いの後は入力内容の変更は一切できません。**入力内容確認画面でよく確認してお支払いください。万一間違いがあった場合は、入学検定料の入金をせず、再度「マイページ」画面の「出願登録に進む」ボタンから入力し直してください。入金された入学検定料は、いかなる理由があろうとも一切返還いたしませんので、よく注意して手続きを行ってください。

Q 受験票は大学から郵送されますか?
A 本学から郵送しません(帰国生選抜は郵送します)。本人で印刷し、試験日に持参してください。

Q インターネット出願を完了した後に、追加で出願することはできますか?
A 一度インターネット出願を完了し、入学検定料をお支払いの後に追加で出願する場合は、あらかじめ「マイページ」画面の「出願確認に進む」ボタンから追加のみ出願してください。
 ただし、一度完了した出願と組み合わせた割引はできません。高得点科目重視方式や共通テストプラス方式を追加出願する場合は、「マイページ」画面の「出願確認に進む」ボタンから出願してください。入学検定料のお支払い前であれば、追加を含めて最初から出願登録をしてください。

Q iPhoneなどのスマートフォンや、タブレット端末で出願登録は可能ですか?
A iPhoneなどのスマートフォンや、タブレット端末での出願も可能です。ただし、出願書類を印刷する必要があるため、入力完了後、プリンターのある場所で「マイページ」画面の「出願確認に進む」ボタンから印刷してください。

Q インターネット出願の登録が上手くいきません。
A 以下にお問い合わせください。
 ①サイトにつながらない等、パソコンの入力操作に関するお問い合わせ
 【インターネット出願サポートセンター】
 電話番号：0120-752-257
 受付期間：出願期間中 9:00~20:00
 ②入試制度等、登録内容に関するお問い合わせ
 【広島修道大学 入学センター】
 電話番号：082-830-1100
 受付時間：平日 8:45~16:45

Q プリンターを持っていないのですが、出願登録は可能ですか?
A プリンターは必要です。出願において、「登録内容確認票」(本人保存用)を印刷したり、「出願シート」(大学送付用)を印刷して、大学へ郵送する必要があります。また、試験当日持参する受験票等も印刷する必要があります。自宅にプリンターのない人は、公共施設、コンビニエンスストア等の、プリンターのある場所で出願書類を印刷してください。

Q メールアドレスを持っていないのですが、出願登録は可能ですか?
A メールアドレスは必要です。登録確定や入学検定料お支払い完了時にお知らせメールを送信します。携帯メールの場合は、送信元(大学のアドレス:s-direct@js.shudo-u.ac.jp, no-reply@52school)の受信を許可してください。受信許可の設定方法は、各携帯会社にお問い合わせください。確認メールが迷惑メールフォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。メールアドレスを入力する際に、テストメールの送信を必ず行い、受信できることを確認してください。

Q 調査書は何通必要ですか?
A 複数の入試制度、学科を受験する場合でも、1通で結構です。ただし、一度郵送した後に追加で出願する場合は、新たに1通郵送してください。
 ※インターネット出願および入試関係の最新情報は、本学入試情報サイト上で随時更新しますので、確認をお願いします。

Q 出願した内容は確認できますか?
A 「マイページ」画面の「出願確認に進む」から確認できます。

受験上の注意

試験当日の注意事項

- 試験当日は、試験開始20分前までに所定の試験室に入室してください(可能な限り、公共交通機関で来場ください)。
- 受験票**および**写真票**は、試験当日必ず持参してください(総合型選抜、学校推薦型選抜(公募)は写真票の持参は不要です)。マイページで登録する証明写真は、高等学校の制服での写真も可とします。
- 毎試験開始後20分以上の遅刻者は受験できません。**
- 受験票および写真票を忘れたり紛失した場合は、入試本部に申し出てください。
- 台風や積雪等による気象状況の悪化、感染症等により入学試験実施が危ぶまれる場合は、本学ホームページ(https://www.shudo-u.ac.jp)にて延期および開始時刻繰り下げ等の対応をお知らせしますので必ずご確認ください。
- 感染症(インフルエンザ・はしかなど)にかかっている場合は受験できません。

感染症(インフルエンザ・はしかなど)による入学試験の欠席および入学検定料の返還について

- 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ・はしかなど)にかかり、治療していない場合、その感染症が他の受験生や監督者に拡がるおそれがありますので、原則として入学試験の受験をご遠慮願います。
- I. により本学入学試験を欠席する場合は、当該入学試験(欠席日分)にかかる入学検定料を返還しますので、次の要領で手続きを行ってください。

①入学検定料返還の対象者

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症(インフルエンザ・はしかなど)にかかり、治療していないために入学試験を欠席した志願者。

注：大学入学共通テストを欠席した場合、共通テスト利用選抜の入学検定料は返還いたしません。また、一般選抜共通テストプラス方式において、一般選抜を欠席した場合は返還の対象になりますが、大学入学共通テストを欠席した場合は、返還いたしません。

②入学検定料返還の申請方法

(A)以下の日時に電話をしてください。

受付日：欠席をする試験当日 受付時間：9:00～15:00 電話番号：082-830-1100(広島修道大学入学センター)
注：申請受付時間中に連絡することなく欠席した場合は、通常の欠席として取り扱うこととし、入学検定料は返還いたしません。

(B)以下の申請書類を提出してください。

- 入学検定料返還申請書(本学所定用紙) ※電話による申請受付後に本学から郵送します。
- 診断書 ※以下の内容が記載されているもの

病名：学校保健安全法で出席停止が定められている感染症
加療期間：欠席した試験日が含まれているもの

試験時間中の注意事項

- 試験時間中に机の上に置けるものは、受験票のほかに、黒鉛筆(H、F、HBに限る)、シャープペンシル(黒い芯に限る)、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り、時計(計算機能や辞書機能および通信機能つきのものを除く)、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、目薬です。
- 携帯電話等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切ってカバン等に入れてください。試験時間中にこれらカバン等に入れずに、身につけていたり手に持っていたりすると不正行為になります。また、試験時間中にイヤホン装着している場合も、不正行為になります。
- 不正行為者には退場を命じ、全科目無効とします。
- 試験室には壁掛時計を設置していません。時計を持参してください。なお、計算機能や辞書機能および通信機能つきの時計は使用できません。また、携帯電話等は時計として使用できません。
- 漢字や英単語、和歌等がプリントされている衣服の着用や筆記用具の使用は認めません。
- 試験時間中の退室は認めません。
- 試験室においては試験監督者の指示に従ってください。

解答上の注意事項(一般選抜)

- 「数学」と「理科」以外の科目は各学部とも全部または一部マークシート方式で実施します。解答には黒鉛筆(H、F、HBに限る)、シャープペンシル(黒い芯に限る)、プラスチック製の消しゴムを使用してください。ただし、マークシートにシャープペンシルを使用してマークした場合には、解答が正しく読み取れないことがあります。
- 座席番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
- マークシートには、「マーク例」に従って正しくマークしてください。マークが薄い場合、一部分しかマークしていない場合、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない(消し跡が残っている)場合は、解答が正しく読み取れないことがあります。
- 不正行為者には退場を命じ、全科目無効とします。
- スタンダード方式は、指定された3科目すべてを必ず受験してください。1科目でも受験しなかった場合は、スタンダード方式、高得点科目重視方式、共通テストプラス方式のすべてにおいて採点対象外となり、受験が無効になります。**

インターネット合否照会について

合格発表は「合格通知書」をもって正式なものとしますので、この「インターネット合否照会」は合格発表の補助的手段として利用してください。

利用方法および注意点

- インターネットに接続されたパソコンやスマートフォンで利用できます(通信料金が発生します)。本学入試情報サイトに、インターネット合否照会の案内を掲載します。案内に従い、操作してください。
- 操作方法や受験した学部・学科・入試制度・受験番号に関する問い合わせには応じられません。
- 「誤操作」や「見間違い」等を理由とした、入学手続き期間終了後の入学手続きは一切認めません。
- 合格発表直後はアクセスが集中することが予想されます。アクセスが集中した場合は表示に時間がかかる場合がありますので、少し時間をずらしてアクセスしてください。

入学手続きについて

【一括手続】または【分割手続】のいずれかを選択し、手続をしてください。※他大学と併願する場合は、【分割手続】を選択してください。分割手続の場合、第1次入学手続を完了していないと、第2次入学手続はできませんので注意してください。

一般選抜(前期日程)／共通テスト利用選抜(前期日程)

手続種別	手続内容	手続期間				
		2025年2月14日(金)～	2月20日(木)	…	3月10日(月)～	3月24日(月)
一括手続	入学金の納入	→				
	前期分諸納付金の納入	→				
	インターネット入力	→				
	手続書類の郵送(締切日消印有効)	→				
分割手続	入学金の納入	→				
	前期分諸納付金の納入				→	
	インターネット入力	→				
	手続書類の郵送(締切日必着)	→				
一括手続 分割手続 共通		卒業証明書または高等学校卒業程度認定試験合格証明書の原本の郵送(既卒者は不要、締切日必着) 2025年3月10日(月)～3月24日(月)				

一般選抜(後期日程)／共通テスト利用選抜(後期日程)

手続種別	手続内容	手続期間			
		2025年3月10日(月)～	3月17日(月)	3月18日(火)～	3月24日(月)
一括手続	入学金の納入	→			
	前期分諸納付金の納入	→			
	インターネット入力	→			
	手続書類の郵送(締切日消印有効)	→			
分割手続	入学金の納入	→			
	前期分諸納付金の納入				→
	インターネット入力	→			
	手続書類の郵送(締切日必着)	→			
一括手続 分割手続 共通		卒業証明書または高等学校卒業程度認定試験合格証明書の原本の郵送(既卒者は不要、締切日必着) 2025年3月10日(月)～3月24日(月)			

- *入学手続き期間内に入学手続きを完了しない場合は、いかなる理由があろうとも入学を許可しません。
- 入学金や前期分諸納付金を期限までに納入しなかった場合も同様です。**
- *入学手続き完了後、高等学校等の課程を卒業(修了)しないなどの事由が生じた場合は、入学を取り消します。

追加合格者、補欠者の繰り上げ合格者の入学手続きは、個別にご案内します。
総合型選抜の入学手続きは76ページ、学校推薦型選抜(公募)の入学手続きは94ページを参照してください。

諸納付金について(2025年度)

現在、広島修道大学の初年度および4年間の学費は以下のとおりです。

商学部／人文学部 社会学科／人文学部 英語英文学科／法学部／経済科学部 現代経済学科／人間環境学部／国際コミュニティ学部 (単位:円)

区分	初年度					合計	2～4年次の 1年間あたり	4年間 合計
	一括手続	分割手続		初年度後期 諸納付金 (納付期限9月30日)				
	入学手続時	第1次 入学手続時	第2次 入学手続時					
諸納付金 その他	入学金	220,000	220,000	0	0	220,000	—	220,000
	授業料	390,000	0	390,000	390,000	780,000	780,000	3,120,000
	施設設備資金	110,000	0	110,000	110,000	220,000	220,000	880,000
	後援会費	5,000	0	5,000	0	5,000	5,000	20,000
	学友会費	6,000	0	6,000	0	6,000	6,000	24,000
合計	731,000	220,000	511,000	500,000	1,231,000	1,011,000	4,264,000	

人文学部 教育学科／経済科学部 経済情報学科 (単位:円)

区分	初年度					合計	2～4年次の 1年間あたり	4年間 合計
	一括手続	分割手続		初年度後期 諸納付金 (納付期限9月30日)				
	入学手続時	第1次 入学手続時	第2次 入学手続時					
諸納付金 その他	入学金	220,000	220,000	0	0	220,000	—	220,000
	授業料	405,000	0	405,000	405,000	810,000	810,000	3,240,000
	施設設備資金	110,000	0	110,000	110,000	220,000	220,000	880,000
	後援会費	5,000	0	5,000	0	5,000	5,000	20,000
	学友会費	6,000	0	6,000	0	6,000	6,000	24,000
合計	746,000	220,000	526,000	515,000	1,261,000	1,041,000	4,384,000	

健康科学部 心理学科 (単位:円)

区分	初年度					合計	2～4年次の 1年間あたり	4年間 合計
	一括手続	分割手続		初年度後期 諸納付金 (納付期限9月30日)				
	入学手続時	第1次 入学手続時	第2次 入学手続時					
諸納付金 その他	入学金	220,000	220,000	0	0	220,000	—	220,000
	授業料	410,000	0	410,000	410,000	820,000	820,000	3,280,000
	施設設備資金	110,000	0	110,000	110,000	220,000	220,000	880,000
	後援会費	5,000	0	5,000	0	5,000	5,000	20,000
	学友会費	6,000	0	6,000	0	6,000	6,000	24,000
合計	751,000	220,000	531,000	520,000	1,271,000	1,051,000	4,424,000	

健康科学部 健康栄養学科 (単位:円)

区分	初年度					合計	2～4年次の 1年間あたり	4年間 合計
	一括手続	分割手続		初年度後期 諸納付金 (納付期限9月30日)				
	入学手続時	第1次 入学手続時	第2次 入学手続時					
諸納付金 その他	入学金	220,000	220,000	0	0	220,000	—	220,000
	授業料	450,000	0	450,000	450,000	900,000	900,000	3,600,000
	施設設備資金	110,000	0	110,000	110,000	220,000	220,000	880,000
	後援会費	5,000	0	5,000	0	5,000	5,000	20,000
	学友会費	6,000	0	6,000	0	6,000	6,000	24,000
合計	791,000	220,000	571,000	560,000	1,351,000	1,131,000	4,744,000	

※分割手続または一括手続のどちらかを選択することができます。
 ※学校推薦型選抜(指定校・後期日程)、社会人選抜、外国人留学生選抜、編入学試験、学士入学試験の手続は、一括手続となります。
 ※学校法人修道学園が設置する高等学校出身者の入学金は半額となります。

入学辞退者への入学金を除く前期分諸納付金の返還について
 入学手続を完了した後に、本学入学を辞退する方については、入学金を除く前期分諸納付金を返還いたします。返還を希望される方は、**2025年3月25日(火)～3月31日(月)(16:45必着)**までに「入学辞退届」を提出してください。**提出されない場合は返還いたしません。**

教育ローン
 公的な融資機関として日本政策金融公庫があります。
 相談については教育ローンコールセンター(TEL 0570-008656)へお問い合わせください。

奨学金制度

奨学金制度

のびのびとした学生生活を送るには経済的な安定が必要です。広島修道大学では日本学生支援機構や地方公共団体などの奨学金制度に加え、本学独自の奨学金制度を設けています。経済的理由により修学が困難な学生や、家計の急変によって学業の継続が困難になった学生などを対象に、奨学金の貸与・給付を行っています。毎年多くの学生が利用し学業の継続を実現しています。

奨学金制度一覧(2024年度)

区分	種別	貸与・給付・減免金額	募集要件/人数	募集時期	
学部	高等教育の修学支援新制度 (詳しくは文部科学省ホームページでご確認ください)	給付奨学金(月額) 支援区分*1 第I区分 38,300円(42,500円) 第II区分 25,600円(28,400円) 第III区分 12,800円(14,200円) 第IV区分 9,600円(10,700円) 授業料等減免 支援区分*1 第I区分 700,000円 第II区分 466,700円 第III区分 233,400円 第IV区分 175,000円	自宅通学 ()内は生活保護世帯等 自宅外通学 75,800円 50,600円 25,300円 19,000円 入学金減免(1年次生) 220,000円 146,700円 73,400円 55,000円	住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生で所定の学力基準を満たす者	4月・9月*2
	日本学生支援機構貸与型奨学金	(月額)2万円、3万円、4万円、5万円、6万円、7万円、8万円、9万円、10万円、11万円、12万円 (貸与)の中から選択できる ただし、最高月額(自宅通学54,000円、自宅外通学64,000円)は併用貸与の基準を満たした者のみ選択できる。	特に優れた学生で経済的理由により著しく修学困難な者	4月	
	広島修道大学短期特別奨学金	授業料等諸納付金相当額(貸与)	一時的に学費の支払いが困難な学生で2ヵ月以内に全額返済が可能な場合。貸与回数は3回まで		
	広島修道大学修学奨学金	年額20万円(給付)(在学中1回)	若干名。前期募集は前年度において、後期募集は前年度10月から当該年度9月において、家計が急変し極めて修学が困難な者	前期募集:4月 後期募集:9月	
	広島修道大学同窓会奨学金	年額20万円(給付)(在学中1回)	7名以内。修学意欲があるにもかかわらず、家計困窮により学業の継続が困難な者	前期募集:4月 後期募集:9月	
	広島修道大学経済支援奨学金	年額20万円(給付)(在学中1回)	20名(前期10名、後期10名)以内。修学の熱意があるにもかかわらず、経済的な事由により学業の継続が困難な者	前期募集:4月 後期募集:9月	

※1 支援区分はマイナンバーによる住民税情報により算出された支給額算定基準額による収入基準で判定されます。詳細は日本学生支援機構の奨学金の制度(給付型)でご確認ください。
 ※2 家計急変については随時申し込みを受け付けます。ただし、家計急変の事由が発生した時点から3ヵ月以内に申し込む必要があります。

在学生スカラシップ制度

在学生スカラシップは、学業成績が優秀な学生を対象に奨学金を**給付する**制度です。社会に貢献できる人材を積極的に育成するのがねらいです。

区分	採用人員	一人あたりの金額
在学生スカラシップ	2～4年生 171名※	25万円

※2024年度の対象者数

課外活動スカラシップ制度

課外活動やこれに類する活動を通じて、社会に貢献できる有為な人材を育成するためのスカラシップ制度です。この制度は、本学学部に在学する正規学生で学業、人物ともに優れ、特に文化活動、体育活動その他課外活動、またこれに類する活動において顕著な実績を挙げ、当該年度に学長賞を受賞した者に奨学金を**支給する**ものです。奨学金の額は、個人10万円、団体30万円です。

資格取得スカラシップ制度

複雑多様化する高度社会に対応する人材を育成するため、本学学部に在籍する正規学生で学業、人物ともに優れ、特に難易度の高い資格取得者に対し奨学金を**支給する**制度です。奨学金の額は、最優秀賞5万円、優秀賞3万円です。

合格への道

受験生へのアドバイス[一般選抜・前期日程]

2024年度入学試験を振り返って

■出題のねらい

従来どおり、高校の学習内容に基づいた入試内容として、基本的な語彙や成句、文法・語法、日常的な会話文、英語長文を出題しています。やや難解に感じる問題であっても、基礎的な知識を活用して推測できるようにしています。大学入学後に継続的に英語を学習し、より高い英語力を目指すための基礎を測る試験問題です。

それぞれの問題の出題意図は、以下のとおりです。語彙・成句問題では、基本的な語彙や頻出の慣用表現を知って使いこなすこと。文法・語法問題、語句の並び替え問題、文章の穴埋め問題では、伝えたい内容を適切な表現や文法を用いて表せること。会話問題では、会話の文脈を理解すると同時に、日常的な場面で使用される慣用表現を知り、適切に回答できること。長文問題では、一定時間内に様々なジャンルにおよぶ文章を読んで、大意やテーマをつかみ、論理的な流れや結論を理解すること。その際には、描かれている状況や問題となっている内容を段落ごとに整理しながら、著者の意図やメッセージを理解することが求められます。

■答案を採点して

A日程
平均正答率は約68%でした。[II]、[III]の会話問題はよくできていました。[I]の空所補充問題や[V]の長文問題では正答率の低い問題が散見されました。使役の表現などに関する文法・語法をしっかりと理解しておきましょう。また、長文問題では本文の情報を言い換えた選択肢を適切に選ぶことができるように語彙力をつけておきましょう。
B日程
平均正答率は約48%で、やや難しかったようです。[VI]、[VII]の長文問題はよくできていました。一方、[III]の文法・語法問題と[V]の語句の並び替え問題では得点率がよくありませんでした。英語と日本語の大きく異なる文法・語法事項、例えば名詞の単数・複数の区別や慣用表現等を十分理解しておきましょう。また、並び替え問題はまず文型を押さえ、その上で文法に則って並べることが大切です。文法や構文の知識を確認しておきましょう。

■出題のねらい

本学の国語入試では、評論、論説、随筆、小説、古典文学などを題材に、3つの文章が出題されます。設問は、国語の基礎知識・技能、文章の読解力を問うものです。各大問につき設問が6つ程度出題されています。
現代文では、漢字の読み書き、語彙や修辞、文学史の知識等が問われる他、文章全体の要旨や論理展開の把握、本文中の一節の理解等が問われます。例えば、設問で取り上げられる箇所の言い換えや具体的に指し示す内容などを本文中から抜き出したり、選択肢の中から選ぶことを求められるような問題が出題されています。また、空欄に当てはまる接続詞を選択肢から選ぶなど論理展開の理解を問う問題も出題されています。
古文に関しては、語彙や文法の知識や文学史的知識などの基礎知識を問う設問と内容の読解に関わる設問が出題されます。

■答案を採点して

全ての日程で漢字の読み書きに関する出題がありました。昨年度は、該当する漢字を選択肢から選ぶ形式での出題のみとなっています。正答率についてはばらつきがありますが、それだけで得点の差がつく問題となっていると言えます。語彙に関わる問題も全ての日程で出題されました。正答率が比較的に高い一方で、評論文等に使用される概念的な語については正答率が低く、これも差がつく問題だと言えます。また、昨年度は、文章のキーワードや言い換えの表現を選択したり補充したりするような設問についても、概念的な語について問う問題の正答率が低い傾向にありました。また、文章の要旨について、選択肢の真偽を問う問題も正答率が低い傾向にありました。
古文では、文法に関する出題がすべての日程でありました。動詞の活用については、平均的な正答率になっています。

C日程
平均正答率は約52%でした。[III]の並び替え問題、[IV]の会話問題はよくできていました。[I]の空所補充と[II]の文法・語法問題の正答率が低く、特に前置詞の用法や比較級・最上級を問う設問で得点差がついたようです。また、[V]の長文読解問題や[VI]の長文の空所補充問題では一部の設問で低い正答率となりました。長文問題に取り組む際は、語彙力、文脈を把握する能力、そして、時間内に解答できるだけの読解力が必要です。これらの力は短期的な学習で身につくものではありません。日頃から多くの英文に触れる機会をもつよう心がけましょう。

■受験生へのアドバイス

日頃から様々なトピックの英文に触れて、語彙力を身につけておく必要があります。全く知らないトピックの英文で、文章中に知らない単語がたくさんある状況では、正答を導くのは困難です。日頃の学習では、分からない単語はしっかりと意味と用例を調べて、成句や慣用表現などは使用場面も合わせて覚えていきましょう。普段から自分に合った方法で英語の語彙を増やしておく必要があります。その際には、英語と日本語を一对一の対応で覚えるのではなく、文章中での単語の使い方と、語のイメージを正確に捉えることが大切です。一方で、限られた時間にたくさんの英文を読む速読力も身につけましょう。速読では、分からない単語があっても、そこで立ち止まるのではなく、前後の文脈から判断し、全体の内容をつかむ必要があります。日頃の学習では、比較的易しい単語で書かれた英文を多く読み、単語の一語一語をたどっていくのではなく、意味のかたまりとして英文を捉えていく方法を意識しましょう。多読・多聴は英語の感覚を養うのに効果的です。

■受験生へのアドバイス

現代文では、語彙の問題で差がつくものがあります。日常的に辞書を活用したり、国語の教科書の巻末資料や国語便覧などを参照して、特に、評論等で用いられる概念的な語の意味を理解し、説明できるようにしておくとういでしょう。また、昨年度は出題されませんが、記述式での解答を求められる漢字の設問については、点画をはっきりと書くようにしましょう。
文章の内容理解に関わる問いについて、評論や論説、随筆では、接続詞などに注目して、筆者の論理展開に気を付けながら読む練習をしましょう。部分と文章全体の関係に注意して読むことも重要です。筆者の主張やそれを支える理由や根拠の関係に注意して読みましょう。また、全体と部分については、全体をまとめるような部分や語、特に具体をまとめるような抽象的・概念的な語や一文と、他の部分との対応関係にも気を付けて読みましょう。
小説では、情景や登場人物の心情を表す表現や修辞に注意して読み、その意味や効果を考えるようにしましょう。
古文については、重要語句や文法の知識を用いて解釈や現代語訳ができるようにしておきましょう。特に、現代語とは形は同じでも意味が異なる語については、注意が必要です。複数の意味を持つ語も多いので、頻出する語については、複数の意味を押さえておきましょう。
国語では、例年、やや長めの文章が3題出題されます。基礎的な知識を基盤に、文章内容や全体の要旨、表現の工夫や効果について、時間を意識しながら把握したり、気づいたりするような読み方を練習しましょう。

■出題のねらい

本学の「世界史」の問題は、東洋史(東アジアから西アジアまでの地域の歴史)から1問、西洋史(ヨーロッパと南北アメリカ大陸の歴史が主ですが、アフリカやオセアニアなどの地域の歴史もここに含めます)から2問の計3問からなります。古代から現代までの地球上のすべての地域の歴史についての受験生の理解を幅広く試す問題が出されます。問題は高校で採用されている教科書に準拠して作成され、とくに難しい設問はありません。受験生の平均点が50点から60点程度になるように作られています。複数の地域や広い時代にまたがる内容の問題もありますし、また文化、政治、経済など特定のテーマに関する設問もあります。解答形式はマーク解答が大半ですが、毎年、数題は記述解答の問題も出題されます。

■答案を採点して

昨年度出題された各問題のテーマを以下に掲げます。すべてマーク解答の問題です。

- A日程 [I] 古代インド史 [II] 中世イギリス史 [III] 第一次世界大戦
- B日程 [I] 明王朝史 [II] 古代ギリシア史 [III] 近世ロシア史
- C日程 [I] ベトナム通史 [II] 近世ヨーロッパの戦争 [III] 第二次対戦後のヨーロッパ史

受験生の平均正答率は次のとおりです。A日程75.4%、B日程68.4%、C日程73.5%。全体的に平均正答率が高かったのは、極端に難しい問題が少なかったことを示しています。

■出題のねらい

「日本史」の問題は、日本史についての基礎的な理解を試すことに力点を置いています。ですので、標準的な問題で、受験生の日本史についての基本的な学力を幅広く試したいと考えています。出題の時代は、古代、中世、近世、近代、現代のすべての範囲にわたります。出題の対象分野は、政治史、経済史、文化史、社会史など多様な分野にまたがります。設問によっては、古代、中世、近世など特定の一時期に関するものもあります。教育史や貨幣史、仏教史など一つの対象分野について通時的に問う問題もあります。時代、分野については、偏らないようにバラエティーに富むように心がけています。作問にあたっては、高校日本史の教科書に準拠して問題を作成し、平均点が60点から70点程度になるように作成しています。
昨年度の問題は、以下のようになっています。
A日程 [I] 奈良・平安時代の政治史、[II] 室町・戦国時代の文化史、[III] 江戸時代の文化・学問・交通、[IV] 第一次世界大戦後の恐慌
B日程 [I] 平安時代から江戸時代初期の文化、[II] 江戸時代の政治・対外関係史、[III] 幕末の貿易・対外関係史、[IV] 大正・昭和戦前期の政治史
C日程 [I] 中世の貿易、[II] 江戸時代の政治史、[III] 明治前期の文化・教育史、[IV] 戦後の政治史
このように、各試験日とも、大問4題で、江戸時代以前と明治時代以降の両方が含まれるように、問題を組み合わせています。戦後史が出題されている点には注意してください。
出題形式ですが、C日程の試験では、正確な歴史理解を問うために、記述式の問題を含めています。他日程はマーク式問題です。全日程を通じて、教科書を丁寧に繰り返し勉強しておけば、対処できる設問となるように心がけています。教科書の表や注の記述、基本的な史料(絵画などの写真も含む)にも十分に注意を払ってください。

■受験生へのアドバイス

世界史の問題は高校で使用される教科書に準拠して作成されており、皆さんが日頃の勉強を通じて基本的な事柄を理解しているかどうかを問うものです。基本的な歴史事実を覚え、それらが生じた因果関係を流れとして理解するよう心がけてください。また、ヨーロッパ史や中国史など特定の地域に偏ることなく、南北アメリカ大陸、イスラーム地域、中央アジア・東南アジア・南アジア、さらにアフリカの歴史についても広く学習することが大切です。時代についても古代から現代まで、幅広く歴史の流れを把握するようにしましょう。教科書に掲載されている人物、建築物、事件などを表した絵画、写真、地図などと教科書の本文の記述とを照合して、世界史の動きを立体的に理解することも勧めます。

■答案を採点して

記述式も含めた平均正答率をみますと、A日程は[I] 84%、[II] 59%、[III] 66%、[IV] 61%、B日程は[I] 70%、[II] 69%、[III] 70%、[IV] 52%、C日程は[I] 70%、[II] 64%、[III] 58%、[IV] 44%、です。日程ごとの平均正答率は、A日程は67%、B日程は65%、C日程は59%です。
マーク式問題で正答率が低かったのは、B日程[IV] 大正・昭和戦前期の政治史(平均正答率52%)で、記述式問題で正答率が低かったのは、C日程の[IV] 戦後の政治史(平均正答率44%)、[III] 明治前期の文化・教育史(平均正答率58%)でした。明らかに、明治以降、とりわけ戦後史の正答率が低くなっています。記述式問題でも同様の傾向です。戦後史は毎年出題されていますので、戦後史への対策は不可欠です。また、比較的定番の内容を問う設問に関しては正答できても、少し応用が加わると、できなくなってしまう印象があります。言葉の単純な暗記ではなく、物事の意味内容まで踏み込んだ理解が求められます。また、歴史的事柄の因果関係を理解することも重要です。
記述問題は、うろ覚えでは対処できません。記述問題は、漢字で正確に書かなければ正答になりません。重要な用語は、普段から繰り返し書くように心がけて欲しいと思います。基本的な用語については、確実に書けるようにしておきましょう。

■受験生へのアドバイス

過去問をみておくのは、一応の出題傾向を知る上で有効です。そうすると、古代から現代までの歴史全体の流れを勉強することが必要であることが分かります。全体的にみると、明治以降の近現代より、それ以前の時代がよくできています。特に、戦後史に関する問題は毎年出しています。戦後史についての学習を心がけてください。
勉強に近道や抜け道はありません。日頃の着実な積み重ねが大事だと思います。健闘を祈ります。

合格への道

受験生へのアドバイス[一般選抜・前期日程] 2024年度入学試験を振り返って

地理

Geography

■出題のねらい

地理が扱う内容は多方面に渡り、それらが相互に関連し合っています。幅広い学習の達成度が得点に反映されるように、どの日程でも主題が広範囲にわたり、地域的に偏りなく出題するように配慮しています。大切なのは、基礎的事項の正確な理解と、諸事象を関連させて理解する応用的な思考力です。出題のねらいは、そのような着実かつ柔軟な学習の達成度を問うことにあります。

■答案を採点して

A日程: [I] 世界の自然環境に関する問題。正答率はやや高めでした。[II] 食料・農水産業・貿易に関する問題。正答率はやや低めでした。[III] 食生活・宗教・民族問題に関する問題。正答率はやや低めでした。全体の平均点はやや低く、やや難しいレベルの問題だったといえます。

B日程: [I] 東北地方の地域調査問題。正答率はやや低めでした。[II] 工業に関する問題。正答率はまずまずでした。[III] 都市・村落に関する問題。正答率はやや高めでした。全体の平均点はまずまずで、標準レベルの問題だったといえます。

C日程: [I] 環境問題に関する問題。正答率はまずまずでした。[II] 余暇と観光、交通に関する問題。正答率は低めでした。[III] 世界の諸課題に関する問題。正答率は低めでした。全体の平均点はやや低く、やや難しいレベルの問題だったといえます。

■出題のねらい

出題のねらいは、高校の授業や、教科書・資料集で説明されていることを理解しているかを確認することにあります。また、時事問題など、現実起こっている政治上・経済上の事象を、授業や教科書・資料集での説明をもとに考えることができるかについても、確認します。各日程では、政治・経済の各分野に関する問題を出題します。政治・経済いずれの分野も、時事的な問題が含まれることがあります。

■答案を採点して

A日程ではマークシートと記述の両方で解答する問題を、B日程とC日程ではマークシートで解答する問題を出題しました。平均点はいずれの日程でも約6割でした。

確実に点を取っていくためには、高校の授業や教科書で説明されることを理解しておくことが重要です。用語だけでなく、用語の意味、同一分野・単元の他の用語との関連性、制度の全体の仕組み、時間上の流れなども理解しましょう。教科書に太字で書かれている用語を、選択肢で選ぶ、または、記述するだけでは、正解にならない場合があります。応用して使うことができるように、情報を理解しましょう。記述での解答が求められている問題では、漢字を正確に書くことができずに、点数を落とす場合もあります。細かく注意を払って正確に漢字を書き、読んで理解できる文を書くよう、心がけましょう。

■受験生へのアドバイス

2024年度から、大問3問の形式に変更となりました。今後も、いずれかの日程でマーク・記述併用となります。世界の国々や日本の都道府県の地図上の位置を憶えておくことも重要です。統計は、統計表にある国の順位を正確に暗記することが重要なではありません。その背景にあることを理解していれば解ける問題が多いはず。正誤判定問題は、用語や事象について、その原因や背景を含めた正確な理解が必要となるので、その点に留意して学習を進めて下さい。

■受験生へのアドバイス

第一に、教科書で説明されていることを理解しましょう。試験で問われているのは、高校の授業で説明されることを理解しているかどうかということです。そのため、授業で使われている教科書を理解するということが重要です。太字の用語だけを覚え、切り取られた無意味な言葉を頭に詰め込むというよりも、用語の意味、制度の全体的な仕組み、時間上の流れなどを理解したうえで、それを応用できる準備をしておく必要があります。

第二に、授業で使われる資料集で示されている情報を確認しましょう。資料集には、重要な情報があります。表にまとめられた情報、数値で表現された情報、図示された情報は、理解の助けにもなります。教科書で示されている表や図といっしょに、確認しておきましょう。そうすることで、応用のきかない用語の記憶だけに時間を割いてしまうことなく、全体像、関係性、時間上の流れが理解できるようになります。

第三に、分野を限定せずに、教科書の全体を勉強しましょう。出題される問題は、政治と経済のどちらかが極端に多いということはありません。また、政治・経済いずれの分野においても、特定の部分に絞ることなく、いろいろな部分の情報を使って出題されます。加えて、両分野の融合問題が出題されることもあります。そのため、勉強する分野と勉強しない分野をつくることなく、教科書で扱われているすべての分野を勉強しましょう。

最後に、時事問題に関心を持ちましょう。「政治・経済」で学習する内容は、現代の社会生活に関わるものですから、時事問題に関する事項が出題される場合もあります。授業で説明される情報は、時事問題の理解にも役立ちます。ニュースは難しいと考えるのではなく、わからないことであっても、徐々に理解していこうと考えて、関心を持っておくと、授業で学習したことの意味も深まり、試験で解答をするときに役立ちます。

数学

Mathematics

■出題のねらい

中学・高校で学習した数学の基礎学力(基礎概念の理解、論理の展開、計算力等)が身についているかどうか判定できるような問題を出題した。本学は文系の大学であるが、文系でも数学・統計を使う分野は少なくない。

■答案を採点して

[I]は穴埋め問題で、途中経過が採点の対象とならないので、計算ミスや解答の書き間違いは致命的であるし、要求された形で解答する必要がある。なお、数学の解答の数値や数式はなるべく整理した形で書き、分数も既約分数の形で表すのが常識である。[II]、[III]は記述式の問題なので、途中経過を論理的に説明しなければならないが、それがきちんと書いてある答案ならば、最後までできていなくても、できているところまでは評価される。一方、答のみの答案や、計算用紙のような答案は、数学の答案とは言えないので、記述式の問題が苦手な人は、教科書の例題の解答などを参考にして、途中経過を書く練習をするとよい。

今回の問題は難解なものが少なからずあったが、そのほとんどは典型的な手法で解けるものである。A日程の [II] は最終的に直線の傾きを求める問題であり、最初に与えられる情報や解く過程で得られる情報として、その直線がある円によって切り取られた部分の長さ、その円の半径、 k で表された円と直線の距離が分かっているが、これらの情報をどう処理すればいいか悩むかもしれない。その場合はひとまず図を描いて俯瞰的に観察してみると肝要であり、実際、図の中に解答の鍵となる直角三角形を見出すこと

■出題のねらい

生物基礎の設問は、高等学校教科書の内容である「生物と遺伝子」、「生物の体内環境の維持」、「生物の多様性と生態系」から、生物は、「生命現象と物質」、「生殖と発生」、「生物の環境応答」から出題し、受験生の平均として60%程度の正答率を想定して作成しています。生物基礎では生命科学理解の基礎となる知識を、生物では生命現象をさらに広範囲に扱って原理原則の理解を問う内容が中心となっています。生命の成り立ちや仕組み、ヒトを取り巻く環境について十分に理解していることが求められます。出題は、基本用語の理解はもちろんのこと、図表だけでなく問題文を正しく読み取ったうえで全体の流れを理解して正解を導き出すといった思考を要する設問構成となっています。

■答案を採点して

文章中の説明文を読み、正しい用語を埋める問題がある一方で、本質的な仕組みを理解していないと解くのが難しい問題も出題されましたが、全体としての難易度は標準的であったと思います。しかし、できている人とそうでない人の点数差が大きいためだけでなく二極化傾向もみられるようです。この傾向は、基礎をしっかりと固めているかそうでないかと教科書や問題の文章を正しく読み取り、理解しているかによるようです。用語を記入する問題は容易な内容ではありましたが、全体像として理解しているか、正しく問題文を読み取っているかによって大きく差が出ています。教科書で太字になっている用語だけでなく、生命活動における前後のつながりにもしっかり目を向けてください。同様に、計算を必要とするものや図表から思考する問題においても、前後のつながりを理解しているかいないかで差がついています。記憶した点をつないで線にして思考する問題にも慣れておく必要があるでしょう。また、漢字の誤りもいくつか見られました。

ができるだろう。B日程の [II] は三角関数で表された関数の値域を求める問題であり、全体的に三角関数と2次関数に関する2種類の技術を駆使しなければならないが、解答を導く過程における計算の一つひとつは既存の知識によるものに過ぎないので、教科書などの練習問題の反復練習が非常に有用な武器となる。C日程の [III] (2)は0, 1, 2, 3, 4, 5, 6までの数字を使って4桁の偶数が何個できるかという問題であり、該当する整数を闇雲に数えるのは効率が悪いが、0が使えない千の位と偶数でなければならない一の位という条件付きの位に埋まる数字を優先して考えることで最小限の場合分けで解答が導かれるだろう。

■受験生へのアドバイス

数学は暗記物ではないが、当然のことながら、まず基本的な定義・定理・公式は正確に覚える必要がある。そのうえで、教科書にある基礎事項を納得がいくまでしっかり学習し、理解するように努力することが重要である。練習問題を多く解かないと、得た知識を自由に使いこなすことができないが、解法のマニュアルを鵜呑みにして、問題をパターン処理するだけでは、本当の学力はつかない。なぜそういう解き方をするとよいのかを考え、理解することが大切である。どんなことでも自分の頭で考えてみる態度は大変大事である。

■受験生へのアドバイス

まずは、本学の入試要項を確認し、試験範囲を正確に把握しておいてください。教科書の内容をきちんと理解しているかどうかを試す知識問題を土台としていますので、教科書を使用した学習で正確な知識を増やしておいてください。そのうえで、きちんと理解できているか思考を問うための図表を用いた問題が増えています。表面的な知識を単純に覚えようとするだけでは、理解が進みません。また、用語を単に記憶するだけでなく、その前後のつながりや全体像を意識して理解しておく必要があります。そのためには、教科書内の写真や図、表を参考にしながらイメージし、時には自分や身の周りの環境に置き換えたりすることも理解を深めるために役立つでしょう。教科書にある「観察・実験」や「思考」の部分もしっかり学習し、実践的な問題にも対応できるようになっておきましょう。とくに、生物では図表の数値を正しく読み取るだけでなく、問題文を正しく読み取って流れを理解したうえで判断したり計算したりする問題も増えています。生物に限らず、基本的な文章の読み取り力や計算力もしっかり身につけるようにしてください。最後に、単純に語を解答する問題であっても、正しく教科書や問題の文章を理解していないためか、教科書にある語であっても解答すべき語ではなく丁寧に読んで、内容を正しく理解するように心掛けてください。

政治・経済

Politics・Economics

合格への道

受験生へのアドバイス[一般選抜・前期日程]

2024年度入学試験を振り返って

■出題のねらい

本学の化学基礎・生物基礎では、受験生が平均して60%程度の正答率になるように想定した設問を作成しています。大学での学修に必要なと思われる基礎的な内容を正確に理解しているかを問うようにしています。化学基礎の設問は、概ね高等学校教科書で化学基礎の記載内容全般から選んで出題するようにしています。大まかな分類として「化学と人間生活」、「物質の構成と化学結合」、「物質の変化」などの各内容について、化学の理解に必要な用語や化学反応、現象に関する基礎的な内容を十分に理解しているかどうかを問います。問題は、選択肢から正解を選ぶ問題と化学反応式や計算、用語等の記述式問題から構成されています。

生物基礎の設問は、高等学校教科書の生物基礎の内容である「生物と遺伝子」、「生物の体内環境の維持」、「生物の多様性と生態系」から出題しています。生命科学理解の基礎となる知識を問う内容となっており、生命の成り立ちや仕組み、ヒトを取り巻く環境について十分に理解していることが求められます。そのうえで、基本用語の理解はもちろんのこと、図表を正しく読み取ったうえで正解を導き出すといった思考を要する出題も取り入れています。

■答案を採点して

化学基礎の出題は、問題内容に応じて語句・説明文などを選択肢の中から選ぶもの、化学を理解するカギとなる語句や化学式等を記述する形式の問題、および化学反応式などの記述や計算問題を出題しました。化学の基本的な用語や基礎知識を問う問題については、得点にあまり違いが見られませんでした。化学反応式の記述や計算問題については、できていた人とできなかった人がいました。

各日程において、Iでは主に化学に関する基本的な用語や現象の意味を正しく理解しているか、IIでは主に化学構造・物質・反応等に関連する用語・記述法・計算法を理解しているか、またIIIでは、主に「酸と塩基の反応」と「酸化還元反応」について、基礎的な現象を理解しているかどうかを問いました。化学反応式や計算について問う問題で、得点に差がついたように見えました。基礎知識を活用して、なぜそのように反応が起こるのか、どのように計算できるのが大切で、それがキチンと理解できている人とそうでない人に分かれていたようです。

全体的には標準レベルから易しいレベルの難易度で出題しています。今回も教科書を基にしたベーシックな問題が多かったのですが、様々な出題形式に対応できるように、各自の学習の中で理解が曖昧な部分を作らないように、まんべんなく丁寧に学習していれば正解を得られる問題でした。

生物基礎の出題の難易度は標準的でしたが、同一日程内での個人の点数差が大きいだけでなく二極化傾向もみられるようです。この傾向は、基礎をしっかりと固めているかそうでないかと教科書や問題の文章を正しく読み取り、理解しているかによるようです。用語を記入する問題は容易な内容ではありましたが、全体像で理解しているか、単に用語を記憶するだけで

なく全体像として捉えることが大切です。教科書で太字になっている用語だけでなく、生命活動における前後のつながりにもしっかり目を向けてください。計算を必要とするものや図や表から思考する問題においても、前後のつながりを理解しているかないかで差がついています。記憶した点をつないで線にして思考する問題にも慣れておく必要があるでしょう。教科書をベースにして基礎的な知識を全体像として定着させておけば容易に正答を導くことができたと考えられます。また、漢字の誤りもいくつか見られました。

■受験生へのアドバイス

理科の勉強は、教科書に書かれていることを暗記することこそが大事だと誤解していないでしょうか。もちろん、基本的な知識は覚えることは必須で大切ですが、それを利用し正確に理解・応用することがより大切で、それらは大学での学修や理解を手助けすることになります。そのためには、基礎に重点を置いた積み重ねの勉強とそれらに関連する問題を繰り返し解く事が大切となります。

化学基礎では目で確認しにくい世界を扱うので、授業を聞き教科書・参考書を読むだけで理解することはなかなか難しいと思われる。そこで、原子・分子などの世界をビジュアルイメージし、自分で図や絵として書きながら覚えていくと理解が進むでしょう。概ね化学基礎の範囲は、前半部分が「物質の構成+化学結合」で化学物質の世界の土台を学び、後半部分は「物質の変化」で酸と塩基の反応や酸化還元反応を中心とした化学反応について学びます。前半で目に見えない世界をビジュアルイメージしながら繰り返し学習することで、後半部分の理解も進むものと思われる。後半部分が分からなくなったら、前半部分を学びなおしてください。大学入学後も必要に応じてそのように見直しすることで大学生としての自然科学系の教養が身につく。また専門的知識を理解する基礎が固まり、大学で開講される専門科目で学ぶ新しい知識や内容の理解を進め、それら専門科目への理解が深まるものと思われる。

生物基礎は、表面的な知識を単純に覚えようとするだけでは、理解が進みません。また、用語を単に記憶するだけでなくその前後のつながりや全体像を意識して理解しておく必要があります。そのためには、教科書内の写真や図、表を参考にしながらイメージし、時には自分や身の周りの環境に置き換えたりすることも理解を深めるために役立つでしょう。生物基礎の教科書にある「観察・実験」や「思考」の部分もしっかり学習し、実践的な問題にも対応できるようになっておきましょう。そして、基本的な計算力や正しく文章を読み取る国語力も必要であることを忘れないでください。最後に、単純に語を解答する問題であっても、正しく教科書や問題の文章を理解していないためか、教科書にある語であっても解答すべき語ではないことが多数ありました。日ごろから文章を表面的に読み飛ばすのではなく丁寧に読んで、内容を正しく理解するように心掛けてください。

合格への道

入学試験Q&A

Q 学部間の併願はできますか？

一般選抜(前期日程)の併願について

A 一般選抜(前期日程)では、2月1日から3日までの全日程において、1日につき2学科まで併願できます。さらに、3つの方式を組み合わせると、1回の受験で1学科につき3出願が可能です。(2学科出願すると、1回の受験で最大6出願可。3日間で最大18出願可。)

共通テスト利用選抜の併願について

A 共通テスト利用選抜では、すべての学部・学科に併願できます。前期日程、後期日程で、それぞれ最大13出願が可能です。

Q 一般選抜の基準点は設けていますか？

A 基準点は一切設けていません。したがって仮に1科目の得点が低くても総合点が高ければ合格できます。

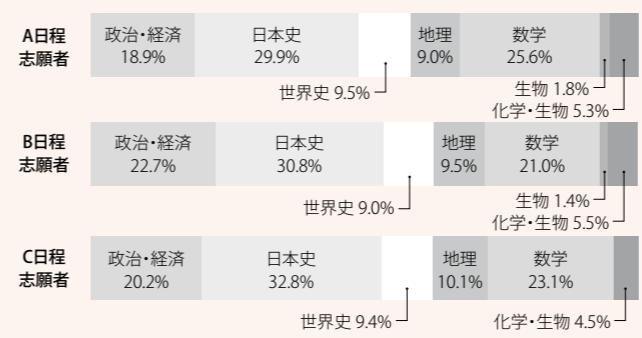
Q 一般選抜は記述式ですか、マークシート方式ですか？

A 全部または一部マークシート方式で実施します。ただし、数学と理科についてはすべて記述式で実施します。

Q 一般選抜では選択科目によって有利、不利はあるのでしょうか？

A 選択科目は科目間の調整を行うため中央値補正法を取り入れています。これにより選択科目の違いによる有利、不利はありません。

●一般選抜(前期日程)選択科目別の選択割合(2024年度入試)(小点数第2位四捨五入)



Q すでに、一般選抜前期日程、共通テスト利用選抜前期日程で第2志望の学科に合格していますが、一般選抜後期日程または共通テスト利用選抜後期日程で第1志望の学科を受験することはできますか？

A 再度受験できます。一般選抜前期日程、共通テスト利用選抜前期日程で合格し、第1次入学手続を完了している場合、納入していた入学金を後期日程で合格した第1志望の学部・学科に振り替えることができます。これにより、入学金を重複して納入する必要はありません。詳細は合格者に送付する入学手続要項で確認してください。

Q 共通テスト利用選抜の選択科目のうち、2科目以上受験した場合はどうなりますか？

A 受験した科目のうち、最高得点の科目を採用して、合否を判定します。

Q 試験当日、どんなことに注意をすればよいですか？

- A**
- ①入学試験要項にある時間を守り、早めに入室してください(各時限とも試験開始後20分までの遅刻は認めますが、それ以降は入室できません)。
 - ②受験票は必ず持ってきてください。受験票・写真票は、インターネット出願の画面から各自でプリントアウトして当日必ず持参してください。
 - ③可能な限り、公共交通機関を利用して来場してください。
 - ④体調管理に気を配り、試験当日に実力を発揮できるよう、万全の準備をしてください。

Q 学校推薦型選抜や総合型選抜で不合格になった場合、一般選抜、共通テスト利用選抜は受験できますか？

A 受験できます。改めて出願手続を行ってください。


 DATA 2024

◎一般選抜・前期日程	121
志願者数・受験者数・合格者数 合格者の最高点・平均点・最低点・得点率 出身県別志願者数・合格者数	
◎共通テスト利用選抜・前期日程	125
受験者数・合格者数 合格者の最高点・平均点・最低点・得点率	
◎一般選抜・後期日程	126
志願者数・受験者数・合格者数 合格者の最高点・平均点・最低点・得点率	
◎共通テスト利用選抜・後期日程	127
受験者数・合格者数 合格者の最高点・平均点・最低点・得点率	
◎総合型選抜	128
志願者数・受験者数・合格者数	
◎学校推薦型選抜(公募)	128
志願者数・受験者数・合格者数	

DATA 2024 1

《一般選抜・前期日程》【スタンダード方式】志願者数・受験者数・合格者数

※募集人員は3方式の合計

学部	学科	日程	募集人員	志願者			受験者(A)			合格者(B)			競争率(A/B)
				男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	
商学部	商学科	A	73	178	63	241	173	63	236	75	34	109	2.2
		B		99	32	131	99	32	131	43	16	59	2.2
		C		78	22	100	77	22	99	26	12	38	2.6
	計	73	355	117	472	349	117	466	144	62	206	2.3	
	経営学科	A	68	220	59	279	216	59	275	85	25	110	2.5
		B		153	32	185	153	32	185	49	11	60	3.1
		C		115	24	139	112	24	136	38	9	47	2.9
計	68	488	115	603	481	115	596	172	45	217	2.7		
商学部合計			141	843	232	1,075	830	232	1,062	316	107	423	2.5
人文学部	社会学科	A	68	107	84	191	106	83	189	56	56	112	1.7
		B		53	41	94	53	40	93	28	25	53	1.8
		C		59	35	94	59	35	94	31	23	54	1.7
		計		68	219	160	379	218	158	376	115	104	219
	教育学科	A	51	127	63	190	124	62	186	60	35	95	2.0
		B		56	35	91	56	35	91	26	21	47	1.9
		C		59	27	86	56	27	83	30	17	47	1.8
	計	51	242	125	367	236	124	360	116	73	189	1.9	
	英語英文学科	A	45	63	64	127	61	64	125	36	39	75	1.7
		B		29	33	62	29	33	62	19	20	39	1.6
		C		30	29	59	30	29	59	21	22	43	1.4
計	45	122	126	248	120	126	246	76	81	157	1.6		
人文学部合計			164	583	411	994	574	408	982	307	258	565	1.7
法学部	法律学科	A	85	182	100	282	181	95	276	136	76	212	1.3
		B		89	43	132	89	42	131	65	36	101	1.3
		C		73	25	98	72	25	97	54	22	76	1.3
法学部合計			85	344	168	512	342	162	504	255	134	389	1.3
経済科学部	現代経済学科	A	59	220	27	247	220	25	245	93	16	109	2.2
		B		103	19	122	103	19	122	36	13	49	2.5
		C		82	17	99	78	17	95	24	13	37	2.6
		計		59	405	63	468	401	61	462	153	42	195
	経済情報学科	A	59	140	15	155	140	15	155	69	10	79	2.0
		B		89	7	96	89	7	96	45	4	49	2.0
		C		63	9	72	60	9	69	22	6	28	2.5
計	59	292	31	323	289	31	320	136	20	156	2.1		
経済科学部合計			118	697	94	791	690	92	782	289	62	351	2.2
人間環境学部	人間環境学科	A	64	106	26	132	106	26	132	68	22	90	1.5
		B		85	16	101	85	16	101	65	9	74	1.4
		C		78	11	89	76	11	87	58	9	67	1.3
人間環境学部合計			64	269	53	322	267	53	320	191	40	231	1.4
健康科学部	心理学科	A	47	59	59	118	59	59	118	27	30	57	2.1
		B		36	31	67	36	31	67	12	16	28	2.4
		C		35	25	60	34	25	59	10	13	23	2.6
		計		47	130	115	245	129	115	244	49	59	108
	健康栄養学科	A	18	7	35	42	7	35	42	3	18	21	2.0
		B		0	26	26	0	26	26	0	12	12	2.2
		C		2	20	22	2	20	22	2	7	9	2.4
計	18	9	81	90	9	81	90	5	37	42	2.1		
健康科学部合計			65	139	196	335	138	196	334	54	96	150	2.2
国際コミュニティ学	国際政治学科	A	34	49	30	79	47	30	77	36	29	65	1.2
		B		35	15	50	35	15	50	24	12	36	1.4
		C		35	19	54	35	19	54	30	17	47	1.1
		計		34	119	64	183	117	64	181	90	58	148
	地域行政学科	A	34	39	21	60	38	21	59	26	16	42	1.4
		B		33	9	42	32	8	40	21	7	28	1.4
		C		31	13	44	31	13	44	19	12	31	1.4
計	34	103	43	146	101	42	143	66	35	101	1.4		
国際コミュニティ学部合計			68	222	107	329	218	106	324	156	93	249	1.3
全学部	A	705	1,497	646	2,143	1,478	637	2,115	770	406	1,176	1.8	
	B		860	339	1,199	859	336	1,195	433	202	635	1.9	
	C		740	276	1,016	722	276	998	365	182	547	1.8	
全日程合計			705	3,097	1,261	4,358	3,059	1,249	4,308	1,568	790	2,358	1.8

《一般選抜・前期日程》【高得点科目重視方式】志願者数・受験者数・合格者数

※募集人員は3方式の合計

学部	学科	日程	募集人員	志願者			受験者(A)			合格者(B)			競争率(A/B)
				男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	
商学部	商学科	A	73	142	47	189	139	47	186	48	20	68	2.7
		B		90	25	115	90	25	115	32	10	42	2.7
		C		68	14	82	67	14	81	21	8	29	2.8
	計	73	300	86	386	296	86	382	101	38	139	2.7	
	経営学科	A	68	169	44	213	166	44	210	57	17	74	2.8
		B		134	24	158	134	24	158	42	7	49	3.2
		C		97	19	116	94	19	113	32	7	39	2.9
計	68	400	87	487	394	87	481	131	31	162	3.0		
商学部合計			141	700	173	873	690	173	863	232	69	301	2.9
人文学部	社会学科	A	68	77	58	135	76	58	134	53	52	105	1.3
		B		46	35	81	46	34	80	29	29	58	1.4
		C		52	23	75	52	23	75	32	19	51	1.5
		計		68	175	116	291	174	115	289	114	100	214
	教育学科	A	51	92	39	131	91	39	130	44	23	67	1.9
		B		49	31	80	49	31	80	21	19	40	2.0
		C		51	16	67	48	16	64	23	8	31	2.1
	計	51	192	86	278	188	86	274	88	50	138	2.0	
	英語英文学科	A	45	41	40	81	40	40	80	39	37	76	1.1
		B		22	24	46	22	24	46	16	15	31	1.5
		C		22	17	39	22	17	39	18	15	33	1.2
計	45	85	81	166	84	81	165	73	67	140	1.2		
人文学部合計			164	452	283	735	446	282	728	275	217	492	1.5
法学部	法律学科	A	85	124	66	190	124	64	188	91	51	142	1.3
		B		74	31	105	74	31	105	54	26	80	1.3
		C		59	18	77	58	18	76	43	15	58	1.3
法学部合計			85	257	115	372	256	113	369	188	92	280	1.3
経済科学部	現代経済学科	A	59	158	17	175	158	15	173	91	11	102	1.7
		B		86	11	97	86	11	97	45	9	54	1.8
		C		66	12	78	63	12	75	32	10	42	1.8
		計		59	310	40	350	307	38	345	168	30	198
	経済情報学科	A	59	107	12	119	107	12	119	48	8	56	2.1
		B		77	5	82	77	5	82	35	2	37	2.2
		C		52	5	57	50	5	55	37	4	41	1.3
計	59	236	22	258	234	22	256	120	14	134	1.9		
経済科学部合計			118	546	62	608	541	60	601	288	44	332	1.8
人間環境学部	人間環境学科	A	64	87	19	106	87	19	106	70	17	87	1.2
		B		72	16	88	72	16	88	62	11	73	1.2
		C		70	9	79	68	9	77	55	7	62	1.2
人間環境学部合計			64	229	44	273	227	44	271	187	35	222	1.2
健康科学部	心理学科	A	47	47	43	90	47	43	90	37	38	75	1.2
		B		34	26	60	34	26	60	25	19	44	1.4
		C		31	18	49	30	18	48	21	14	35	1.4
		計		47	112	87	199	111	87	198	83	71	154
	健康栄養学科	A	18	7	28	35	7	28	35	7	24	31	1.1
		B		0	20	20	0	20	20	0	17	17	1.2
		C		2	18	20	2	18	20	2	14	16	1.3
計	18	9	66	75	9	66	75	9	55	64	1.2		
健康科学部合計			65	121	153	274	120	153	273	92	126	218	1.3

《一般選抜・前期日程》【共通テストプラス方式】志願者数・受験者数・合格者数 ※募集人員は3方式の合計

学部	学科	日程	募集人員	志願者			受験者(A)			合格者(B)			競争率(A/B)
				男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	
商学部	商学科	A	73	94	35	129	94	35	129	27	15	42	3.1
		B		57	14	71	57	14	71	19	5	24	3.0
		C		42	12	54	42	12	54	11	7	18	3.0
	計	73	193	61	254	193	61	254	57	27	84	3.0	
	経営学科	A	68	121	35	156	121	35	156	38	13	51	3.1
		B		81	20	101	81	20	101	27	6	33	3.1
C		62		15	77	62	15	77	19	7	26	3.0	
計	68	264	70	334	264	70	334	84	26	110	3.0		
商学部合計			141	457	131	588	457	131	588	141	53	194	3.0
人文学部	社会学科	A	68	62	52	114	62	52	114	31	44	75	1.5
		B		29	27	56	29	27	56	11	16	27	2.1
		C		32	19	51	32	19	51	18	17	35	1.5
	計	68	123	98	221	123	98	221	60	77	137	1.6	
	教育学科	A	51	73	34	107	73	34	107	34	19	53	2.0
		B		35	26	61	35	26	61	17	14	31	2.0
		C		35	11	46	35	11	46	14	7	21	2.2
	計	51	143	71	214	143	71	214	65	40	105	2.0	
	英語英文学科	A	45	44	43	87	44	43	87	39	35	74	1.2
		B		16	25	41	16	25	41	15	21	36	1.1
		C		19	15	34	19	15	34	19	13	32	1.1
	計	45	79	83	162	79	83	162	73	69	142	1.1	
人文学部合計			164	345	252	597	345	252	597	198	186	384	1.6
法学部	法律学科	A	85	100	61	161	100	61	161	85	51	136	1.2
		B		38	24	62	38	24	62	32	20	52	1.2
		C		34	18	52	34	18	52	27	17	44	1.2
法学部合計			85	172	103	275	172	103	275	144	88	232	1.2
経済科学部	現代経済学科	A	59	119	15	134	119	15	134	49	11	60	2.2
		B		52	12	64	52	12	64	18	7	25	2.6
		C		42	8	50	41	8	49	17	7	24	2.0
	計	59	213	35	248	212	35	247	84	25	109	2.3	
	経済情報学科	A	59	74	10	84	74	10	84	35	5	40	2.1
		B		43	4	47	43	4	47	16	3	19	2.5
C		30		7	37	29	7	36	13	4	17	2.1	
計	59	147	21	168	146	21	167	64	12	76	2.2		
経済科学部合計			118	360	56	416	358	56	414	148	37	185	2.2
人間環境学部	人間環境学科	A	64	52	17	69	52	17	69	41	15	56	1.2
		B		39	9	48	39	9	48	28	6	34	1.4
		C		33	9	42	33	9	42	24	9	33	1.3
人間環境学部合計			64	124	35	159	124	35	159	93	30	123	1.3
健康科学部	心理学科	A	47	28	33	61	28	33	61	8	15	23	2.7
		B		19	15	34	19	15	34	8	6	14	2.4
		C		19	11	30	19	11	30	5	6	11	2.7
	計	47	66	59	125	66	59	125	21	27	48	2.6	
	健康栄養学科	A	18	6	23	29	6	23	29	6	19	25	1.2
		B		0	16	16	0	16	16	0	13	13	1.2
C		2		15	17	2	15	17	2	11	13	1.3	
計	18	8	54	62	8	54	62	8	43	51	1.2		
健康科学部合計			65	74	113	187	74	113	187	29	70	99	1.9
国際コミュニティ学部	国際政治学科	A	34	34	18	52	34	18	52	28	17	45	1.2
		B		23	10	33	23	10	33	18	10	28	1.2
		C		27	12	39	27	12	39	20	12	32	1.2
	計	34	84	40	124	84	40	124	66	39	105	1.2	
	地域行政学科	A	34	24	14	38	24	14	38	22	14	36	1.1
		B		18	6	24	18	6	24	17	5	22	1.1
C		16		10	26	16	10	26	14	10	24	1.1	
計	34	58	30	88	58	30	88	53	29	82	1.1		
国際コミュニティ学部合計			68	142	70	212	142	70	212	119	68	187	1.1
全学部	A	705	831	390	1,221	831	390	1,221	443	273	716	1.7	
	B		450	208	658	450	208	658	226	132	358	1.8	
	C		393	162	555	391	162	553	203	127	330	1.7	
全日程合計			705	1,674	760	2,434	1,672	760	2,432	872	532	1,404	1.7

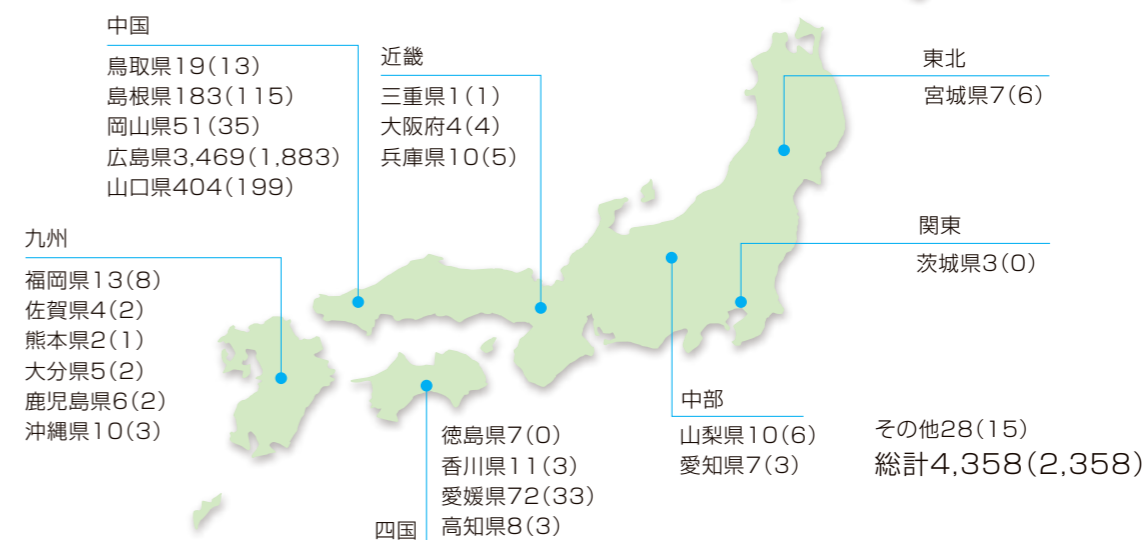
《一般選抜・前期日程》【スタンダード方式】合格者の最高点・平均点・最低点・得点率

*最低点と得点率は、追加合格前の数値

学部	学科		A日程	B日程	C日程	
商学部	商学科	満点	350	350	350	
		最高点	322	280	289	
		平均点	246.6	212.0	211.7	
	経営学科	満点	350	350	350	
		最高点	315	309	272	
		平均点	252.6	213.5	212.4	
人文学部	社会学科	満点	350	350	350	
		最高点	337	281	280	
		平均点	266.7	227.5	228.9	
	教育学科	満点	300	300	300	
		最高点	278	222	236	
		平均点	218.6	194.1	199.0	
経済科学部	現代経済学科	満点	350	350	350	
		最高点	327	298	284	
		平均点	273.6	242.0	242.1	
	経済情報学科	満点	300	300	300	
		最高点	267	235	262	
		平均点	214.2	183.7	185.6	
健康科学部	心理学科	満点	300	300	300	
		最高点	269	262	242	
		平均点	217.6	191.9	198.7	
	健康栄養学科	満点	300	300	300	
		最高点	268	253	227	
		平均点	219.7	197.4	196.8	
国際コミュニティ学部	国際政治学科	満点	350	350	350	
		最高点	286	291	282	
		平均点	241.4	216.4	203.0	
	地域行政学科	満点	350	350	350	
		最高点	297	260	300	
		平均点	235.8	205.6	211.9	
法学部	法律学科	満点	300	300	300	
		最高点	267	235	262	
		平均点	214.2	183.7	185.6	
	人間環境学部	人間環境学科	満点	300	300	300
			最高点	263	232	231
			平均点	193.8	162.9	168.8
健康科学部		心理学科	満点	300	300	300
			最高点	269	262	242
			平均点	217.6	191.9	198.7
	健康栄養学科	満点	300	300	300	
		最高点	268	253	227	
		平均点	219.7	197.4	196.8	
国際コミュニティ学部	国際政治学科	満点	350	350	350	
		最高点	286	291	282	
		平均点	241.4	216.4	203.0	
	地域行政学科	満点	350	350	350	
		最高点	297	260	300	
		平均点	235.8	205.6	211.9	
法学部	法律学科	満点	300	300	300	
		最高点	267	235	262	
		平均点	214.2	183.7	185.6	
	人間環境学部	人間環境学科	満点	300	300	300
			最高点	263	232	231
			平均点	193.8	162.9	168.8
健康科学部		心理学科	満点	300	300	300
			最高点	269	262	242
			平均点	217.6	191.9	198.7
	健康栄養学科	満点	300	300	300	
		最高点	268	253	227	
		平均点	219.7	197.4	196.8	
国際コミュニティ学部	国際政治学科	満点	350	350	350	
		最高点	286	291	282	
		平均点	241.4	216.4	203.0	
	地域行政学科	満点	350	350	350	
		最高点	297	260	300	
		平均点	235.8	205.6	211.9	
法学部	法律学科	満点	300	300	300	
		最高点	267	235	262	
		平均点	214.2	183.7	185.6	
	人間環境学部	人間環境学科	満点	300	300	300
			最高点	263	232	231
			平均点	193.8	162.9	168.8
健康科学部		心理学科	満点	300	300	300
			最高点	269	262	242
			平均点	217.6	191.9	198.7
	健康栄養学科	満点	300	300	300	
		最高点	268	253	227	
		平均点	219.7	197.4	196.8	
国際コミュニティ学部	国際政治学科	満点	350	350	350	
		最高点	286	291	282	
		平均点	241.4	216.4	203.0	
	地域行政学科	満点	350	350	350	
		最高点	297	260	300	
		平均点	235.8	205.6	211.9	
法学部	法律学科	満点	300	300	300	
		最高点	267	235	262	
		平均点	214.2	183.7	185.6	

《一般選抜・前期日程》
出身県別志願者数・合格者数

志願者数(カッコ内は合格者数)
※出身高等学校の所在地による集計



《共通テスト利用選抜・前期日程》受験者数・合格者数

学部	学科	募集人員	受験者(A)			合格者(B)			競争率(A/B)
			男子	女子	計	男子	女子	計	
商学部	商学科	8	70	39	109	19	28	47	2.3
	経営学科	8	90	28	118	28	13	41	2.9
	合計	16	160	67	227	47	41	88	2.6
人文学部	社会学科	3	41	47	88	13	29	42	2.1
	教育学科	4	55	30	85	21	20	41	2.1
	英語英文学科	5	28	31	59	11	16	27	2.2
	合計	12	124	108	232	45	65	110	2.1
法学部	法律学科	15	142	85	227	103	80	183	1.2
	合計	15	142	85	227	103	80	183	1.2
経済科学部	現代経済学科	5	91	27	118	30	15	45	2.6
	経済情報学科	5	56	13	69	23	7	30	2.3
	合計	10	147	40	187	53	22	75	2.5
人間環境学部	人間環境学科	4	38	9	47	19	7	26	1.8
	合計	4	38	9	47	19	7	26	1.8
健康科学部	心理学科	3	23	26	49	3	13	16	3.1
	健康栄養学科	2	8	26	34	4	14	18	1.9
	合計	5	31	52	83	7	27	34	2.4
国際コミュニティ学部	国際政治学科	4	33	32	65	26	30	56	1.2
	地域行政学科	4	35	13	48	26	13	39	1.2
	合計	8	68	45	113	52	43	95	1.2
総計		70	710	406	1,116	326	285	611	1.8

《共通テスト利用選抜・前期日程》合格者の最高点・平均点・最低点・得点率

学部	学科	満点	最高点	平均点	最低点	得点率(%)
商学部	商学科	満点	500			
		最高点	439			
		平均点	364.9			
		最低点	330			
		得点率(%)	66.0			
	経営学科	満点	500			
		最高点	419			
		平均点	356.4			
		最低点	321			
		得点率(%)	64.2			
人文学部	社会学科	満点	500			
		最高点	439			
		平均点	375.0			
		最低点	336			
		得点率(%)	67.2			
	教育学科	満点	500			
		最高点	415			
		平均点	361.2			
		最低点	327			
		得点率(%)	65.4			
	英語英文学科	満点	550			
		最高点	494			
		平均点	421.8			
		最低点	390			
		得点率(%)	70.9			
法学部	法律学科	満点	500			
		最高点	448			
		平均点	352.4			
		最低点	283			
		得点率(%)	56.6			
経済科学部	現代経済学科	満点	500			
		最高点	457			
		平均点	361.8			
		最低点	319			
		得点率(%)	63.8			
	経済情報学科	満点	400			
		最高点	336			
		平均点	283.6			
		最低点	244			
		得点率(%)	61.0			
人間環境学部	人間環境学科	満点	500			
		最高点	407			
		平均点	345.3			
		最低点	294			
		得点率(%)	58.8			
健康科学部	心理学科	満点	500			
		最高点	433			
		平均点	385.0			
		最低点	353			
		得点率(%)	70.6			
	健康栄養学科	満点	500			
		最高点	405			
		平均点	354.1			
		最低点	313			
		得点率(%)	62.6			
国際コミュニティ学部	国際政治学科	満点	700			
		最高点	650			
		平均点	500.3			
		最低点	404			
		得点率(%)	57.7			
	地域行政学科	満点	700			
		最高点	623			
		平均点	473.1			
		最低点	345			
		得点率(%)	49.3			

*最低点と得点率は、追加合格前の数値

《一般選抜・後期日程》志願者数・受験者数・合格者数

学部	学科	募集人員	志願者			受験者(A)			合格者(B)			競争率(A/B)
			男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	
商学部	商学科	3	30	9	39	29	7	36	11	2	13	2.8
	経営学科	2	28	9	37	27	8	35	6	0	6	5.8
	合計	5	58	18	76	56	15	71	17	2	19	3.7
人文学部	社会学科	2	13	5	18	11	5	16	5	4	9	1.8
	教育学科	3	12	4	16	10	4	14	5	2	7	2.0
	英語英文学科	5	17	6	23	17	6	23	15	6	21	1.1
	合計	10	42	15	57	38	15	53	25	12	37	1.4
法学部	法律学科	10	17	4	21	17	4	21	7	3	10	2.1
	合計	10	17	4	21	17	4	21	7	3	10	2.1
経済科学部	現代経済学科	5	20	7	27	20	6	26	16	4	20	1.3
	経済情報学科	5	20	6	26	20	5	25	12	4	16	1.6
	合計	10	40	13	53	40	11	51	28	8	36	1.4
人間環境学部	人間環境学科	3	41	11	52	39	11	50	33	9	42	1.2
	合計	3	41	11	52	39	11	50	33	9	42	1.2
健康科学部	心理学科	3	14	11	25	13	11	24	5	5	10	2.4
	健康栄養学科	3	12	8	20	12	8	20	10	6	16	1.3
	合計	6	26	19	45	25	19	44	15	11	26	1.7
国際コミュニティ学部	国際政治学科	3	21	8	29	21	8	29	18	7	25	1.2
	地域行政学科	3	28	6	34	28	6	34	14	4	18	1.9
	合計	6	49	14	63	49	14	63	32	11	43	1.5
総計		50	273	94	367	264	89	353	157	56	213	1.7

《一般選抜・後期日程》合格者の最高点・平均点・最低点・得点率

学部	学科	満点	最高点	平均点	最低点	得点率(%)
商学部	商学科	満点	200			
		最高点	130			
		平均点	120.1			
		最低点	111			
		得点率(%)	55.5			
	経営学科	満点	200			
		最高点	134			
		平均点	129.5			
		最低点	127			
		得点率(%)	63.5			
人文学部	社会学科	満点	250			
		最高点	166			
		平均点	145.1			
		最低点	130			
		得点率(%)	52.0			
	教育学科	満点	250			
		最高点	158			
		平均点	137.4			
		最低点	131			
		得点率(%)	52.4			
	英語英文学科	満点	250			
		最高点	190			
		平均点	139.9			
		最低点	110			
		得点率(%)	44.0			
法学部	法律学科	満点	200			
		最高点	134			
		平均点	119.9			
		最低点	108			
		得点率(%)	54.0			
経済科学部	現代経済学科	満点	200			
		最高点	131			
		平均点	108.0			
		最低点	91			
		得点率(%)	45.5			
	経済情報学科	満点	200			
		最高点	130			
		平均点	110.7			
		最低点	96			
		得点率(%)	48.0			
人間環境学部	人間環境学科	満点	200			
		最高点	134			
		平均点	107.6			
		最低点	83			
		得点率(%)	41.5			
健康科学部	心理学科	満点	200			
		最高点	152			
		平均点	123.2			
		最低点	111			
		得点率(%)	55.5			
	健康栄養学科	満点	200			
		最高点	130			
		平均点	100.4			
		最低点	81			
		得点率(%)	40.5			
国際コミュニティ学部	国際政治学科	満点	200			
		最高点	148			
		平均点	111.6			
		最低点	81			
		得点率(%)	40.5			
	地域行政学科	満点	200			
		最高点	135			
		平均点	113.5			
		最低点	103			
		得点率(%)	51.5			

*最低点と得点率は、追加合格前の数値

DATA 2024

《共通テスト利用選抜・後期日程》受験者数・合格者数

学部	学科	募集人員	受験者(A)			合格者(B)			競争率(A/B)
			男子	女子	計	男子	女子	計	
商学部	商学科	2	7	4	11	1	3	4	2.8
	経営学科	2	5	3	8	1	2	3	2.7
	合計	4	12	7	19	2	5	7	2.7
人文学部	社会学科	1	2	3	5	1	2	3	1.7
	教育学科	2	2	3	5	0	2	2	2.5
	英語英文学科	2	1	3	4	1	2	3	1.3
合計	5	5	9	14	2	6	8	1.8	
法学部	法律学科	5	8	3	11	4	1	5	2.2
	合計	5	8	3	11	4	1	5	2.2
経済科学部	現代経済学科	2	7	3	10	5	3	8	1.3
	経済情報学科	2	9	4	13	6	4	10	1.3
	合計	4	16	7	23	11	7	18	1.3
人間環境学部	人間環境学科	2	6	3	9	3	3	6	1.5
	合計	2	6	3	9	3	3	6	1.5
健康科学部	心理学科	2	3	1	4	1	0	1	4.0
	健康栄養学科	2	4	1	5	1	1	2	2.5
	合計	4	7	2	9	2	1	3	3.0
国際コミュニティ学部	国際政治学科	2	3	3	6	1	2	3	2.0
	地域行政学科	2	3	0	3	2	0	2	1.5
	合計	4	6	3	9	3	2	5	1.8
総計		28	60	34	94	27	25	52	1.8

《共通テスト利用選抜・後期日程》合格者の最高点・平均点・最低点・得点率

学部	学科	満点	最高点	平均点	最低点	得点率(%)		
商学部	商学科	満点	400	310	281.0	256	64.0	
		最高点	310					
		平均点	281.0					
	経営学科	満点	400	291	288.3	284	71.0	
		最高点	400					
		平均点	291					
人文学部	社会学科	満点	400	310	286.7	252	63.0	
		最高点	310					
		平均点	286.7					
	教育学科	満点	400	277	269.5	262	65.5	
		最高点	400					
		平均点	277					
英語英文学科	満点	450	371	340.3	320	71.1		
	最高点	450						
	平均点	371						
法学部	法律学科	満点	400	370	329.6	290	72.5	
		最高点	400					
		平均点	370					
	経済科学部	現代経済学科	満点	300	244	225.5	193	64.3
			最高点	300				
			平均点	244				
経済科学部	経済情報学科	満点	400	319	284.0	253	63.3	
		最高点	400					
		平均点	319					
人間環境学部	人間環境学科	満点	400	310	284.3	256	64.0	
		最高点	400					
		平均点	310					
	健康科学部	心理学科	満点	500	283	283.0	283	56.6
			最高点	500				
			平均点	283				
健康科学部	健康栄養学科	満点	500	371	293.5	216	43.2	
		最高点	500					
		平均点	371					
国際コミュニティ学部	国際政治学科	満点	700	586	530.3	490	70.0	
		最高点	700					
		平均点	586					
	地域行政学科	満点	700	410	408.0	406	58.0	
		最高点	700					
		平均点	410					

DATA 2024

《総合型選抜》志願者数・受験者数・合格者数

学部	学科・方式	募集人員	志願者			受験者(A)			合格者(B)			競争率(A/B)	
			男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計		
商学部	商学科	活動実績重視	11	5	16	11	5	16	9	4	13	1.2	
			21	16	37	21	16	37	12	10	22	1.7	
	経営学科	活動実績重視	13	4	17	13	4	17	11	4	15	1.1	
			43	9	52	43	9	52	25	5	30	1.7	
合計	30	88	34	122	88	34	122	57	23	80	1.5		
人文学部	社会学科	9	18	17	35	18	17	35	8	14	22	1.6	
	教育学科	8	21	25	46	21	25	46	11	13	24	1.9	
	英語英文学科	15	14	10	24	14	10	24	12	7	19	1.3	
	合計	32	53	52	105	53	52	105	31	34	65	1.6	
法学部	法律学科	ゼミナール	15	19	6	25	19	6	25	19	6	25	1.0
		スポーツ実績	5	5	1	6	5	1	6	5	1	6	1.0
		芸術・文化実績	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1.0
	合計	20	25	7	32	25	7	32	25	7	32	1.0	
経済科学部	現代経済学科	11	33	4	37	33	4	37	21	3	24	1.5	
	経済情報学科	11	37	6	43	36	6	42	20	5	25	1.7	
	合計	22	70	10	80	69	10	79	41	8	49	1.6	
人間環境学部	人間環境学科	レポート	6	1	7	6	1	7	6	1	7	1.0	
		プレゼンテーション	3	0	3	3	0	3	3	0	3	1.0	
		活動実績	3	0	3	3	0	3	3	0	3	1.0	
	合計	10	12	1	13	12	1	13	12	1	13	1.0	
健康科学部	心理学科	6	23	12	35	23	12	35	6	4	10	3.5	
	健康栄養学科	15	4	22	26	4	22	26	4	22	26	1.0	
	合計	21	27	34	61	27	34	61	10	26	36	1.7	
国際コミュニティ学部	国際政治学科	14	11	7	18	11	7	18	8	7	15	1.2	
	地域行政学科	14	28	13	41	28	13	41	15	12	27	1.5	
	合計	28	39	20	59	39	20	59	23	19	42	1.4	
総計		163	314	158	472	313	158	471	199	118	317	1.5	

《学校推薦型選抜(公募)》志願者数・受験者数・合格者数

学部	学科	方式	募集人員	志願者			受験者(A)			合格者(B)			競争率(A/B)
				男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	
商学部	商学科	英語	22	9	7	16	9	7	16	5	4	9	1.8
		指定資格	4	1	5	4	1	5	3	0	3	1.7	
		英語資格	5	1	6	5	1	6	4	1	5	1.2	
	経営学科	英語	17	9	4	13	9	4	13	5	2	7	1.9
		指定資格	3	0	3	3	0	3	3	0	3	1.0	
		英語資格	3	3	6	3	3	6	3	2	5	1.2	
合計	39	33	16	49	33	16	49	23	9	32	1.5		
人文学部	社会学科	3	11	9	20	11	9	20	0	9	9	2.2	
	教育学科	15	10	8	18	10	8	18	6	5	11	1.6	
	英語英文学科	10	4	1	5	4	1	5	3	1	4	1.3	
合計	28	25	18	43	25	18	43	9	15	24	1.8		
法学部	法律学科	英語	5	0	2	2	0	2	0	2	2	1.0	
		小論文	15	7	4	11	7	4	11	6	4	10	1.1
合計	20	7	6	13	7	6	13	6	6	12	1.1		
経済科学部	現代経済学科	英語	10	2	0	2	2	0	2	1	0	1	2.0
		小論文	12	1	13	12	1	13	8	1	9	1.4	
		指定資格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
	経済情報学科	英語資格	2	0	2	2	0	2	2	0	2	1.0	
		英語	10	16	1	17	16	1	17	11	1	12	1.4
		小論文	2	0	2	2	0	2	2	0	2	1.0	
経済情報学科	英語	10	13	0	13	13	0	13	7	0	7	1.9	
	指定資格	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1.0		
	英語資格	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1.0		
合計	20	33	1	34	33	1	34	22	1	23	1.5		
人間環境学部	人間環境学科	英語	3	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1.0
		英語資格	5	2	1	3	2	1	3	2	1	3	1.0
		数学資格	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
合計	8	3	1	4	3	1	4	3	1	4	1.0		
健康科学部	心理学科	6	8	4	12	7	4	11	7	3	10	1.1	
	健康栄養学科	15	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1.0	
合計	21	9	5	14	8	5	13	8	4	12	1.1		
国際コミュニティ学部	国際政治学科	英語	8	0	0	0	0	0	0	0	0	—	
		指定資格	2	0	2	2	0	2	2	0	2	1.0	
		課題探究	5	0	5	5	0	5	4	0	4	1.3	
	地域行政学科	英語	8	7	0	7	7	0	7	6	0	6	1.2
		指定資格	1	0	1	1	0	1	0	0	0	—	
		課題探究	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1.0	
合計	8	4	0	4	4	0	4	3	0	3	1.3		
合計	16	11	0	11	11	0	11	9	0	9	1.2		
総計		152	121	47	168	120	47	167	80	36	116	1.4	

大学へのアクセス
Access to the University



- JR 広島駅** から
 - JR山陽本線・可部線 広島～横川【約5分】 → 広島バス(免許センター・五月が丘団地・ジアウトレット広島行き) 横川駅前～広島修道大学キャンパス【約19分】
 - JR山陽本線・可部線 広島～新白鳥【約3分】 → アストラムライン 新白鳥～広域公園前(修道大学前)【約32分】
 - JR可部線 広島～大町【約20分】 → アストラムライン 大町～広域公園前(修道大学前)【約19分】
- 市内中心部** から
 - 広島バス(免許センター・五月が丘団地・ジアウトレット広島行き) 広島バスセンター～横川駅前～広島修道大学キャンパス【約26分】
 - アストラムライン 県庁前～広域公園前(修道大学前)【約36分】
- JR 横川駅** から
 - 広島バス(免許センター・五月が丘団地・ジアウトレット広島行き) 横川駅前～広島修道大学キャンパス【約19分】
- JR 西広島駅** から
 - ボン・バス(五月が丘団地(修道大学南口)行き) 己斐(西広島)～五月が丘団地(修道大学南口)【約24分】
 - ※ THE OUTLETS HIROSHIMAを経由するバスの場合【約32分】
- 広島空港** から
 - 広島空港リムジンバス(広島バスセンター行き) アストラムライン 広島空港～中筋駅【約38分】 → 中筋～広域公園前(修道大学前)【約22分】
- 広島港** から
 - 広島路面電車(①広島駅行き②横川駅行き) アストラムライン 広島港～本通【約30分】 → 本通～広域公園前(修道大学前)【約37分】
- マイカー** 利用
 - 山陽自動車道五日市ICを降りて沼田方面へ向かってすぐ

周辺スポット
Nearby Spots



- (A) THE OUTLETS HIROSHIMA**
 中四国最大級のアウトレットモールが本学の近くにあり。ショッピングや食事、映画などを楽しむことができます。
- (B) MAZDA Zoom-Zoom スタジアム広島**
 広島東洋カープの本拠地球場。独特な座席やおいしいグルメなど、観戦以外にも楽しさがたくさんあります！
- (C) 平和記念公園**
 「原爆ドーム」など平和の象徴となっており、広島修道大学では、「広島から平和を発信」をテーマに学んでいます。
- (D) ひろしま美術館**
 フランス印象派を中心としたヨーロッパ近代美術などを展示。芸術的感性を磨く場として学生に活用されています。
- (E) エディオンピースウィング広島**
 サンフレッチェ広島の新たな本拠地となるサッカースタジアム。ピッチと座席の距離が近く、大迫力で試合を観戦することができます。